

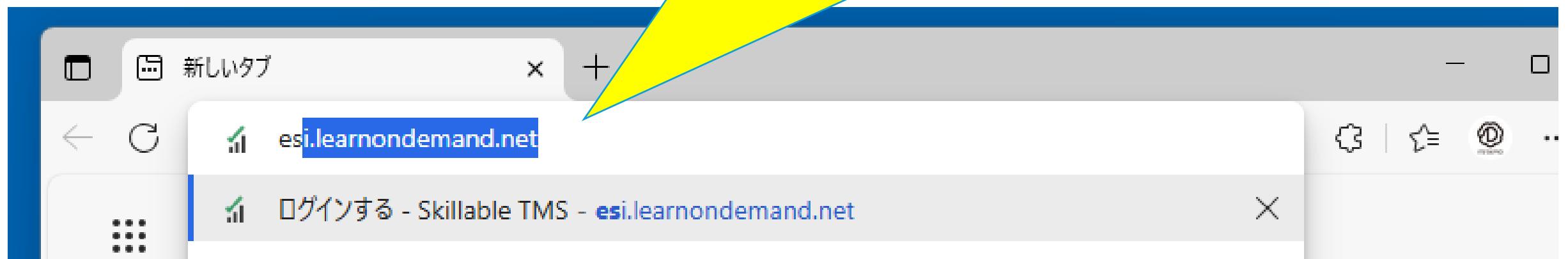
AI-3004 ラボ解説

2025/10/22

ラボ1

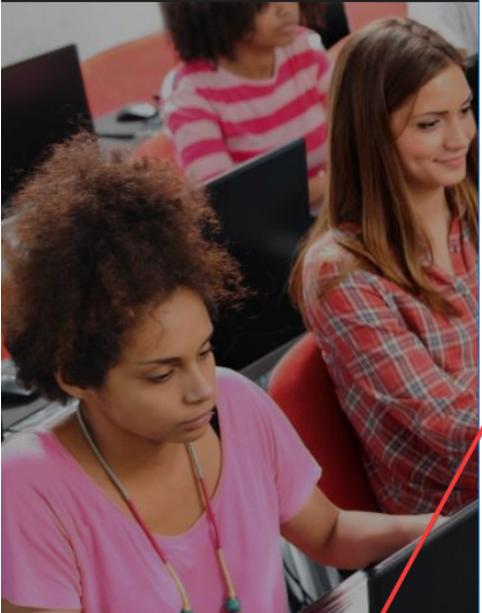
画像を分析する

Webブラウザーで
<https://esi.learnondemand.net>
を開く



連絡先

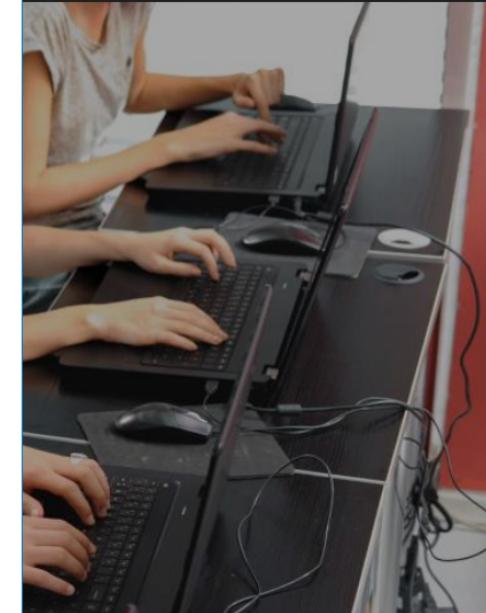
ヘルプ

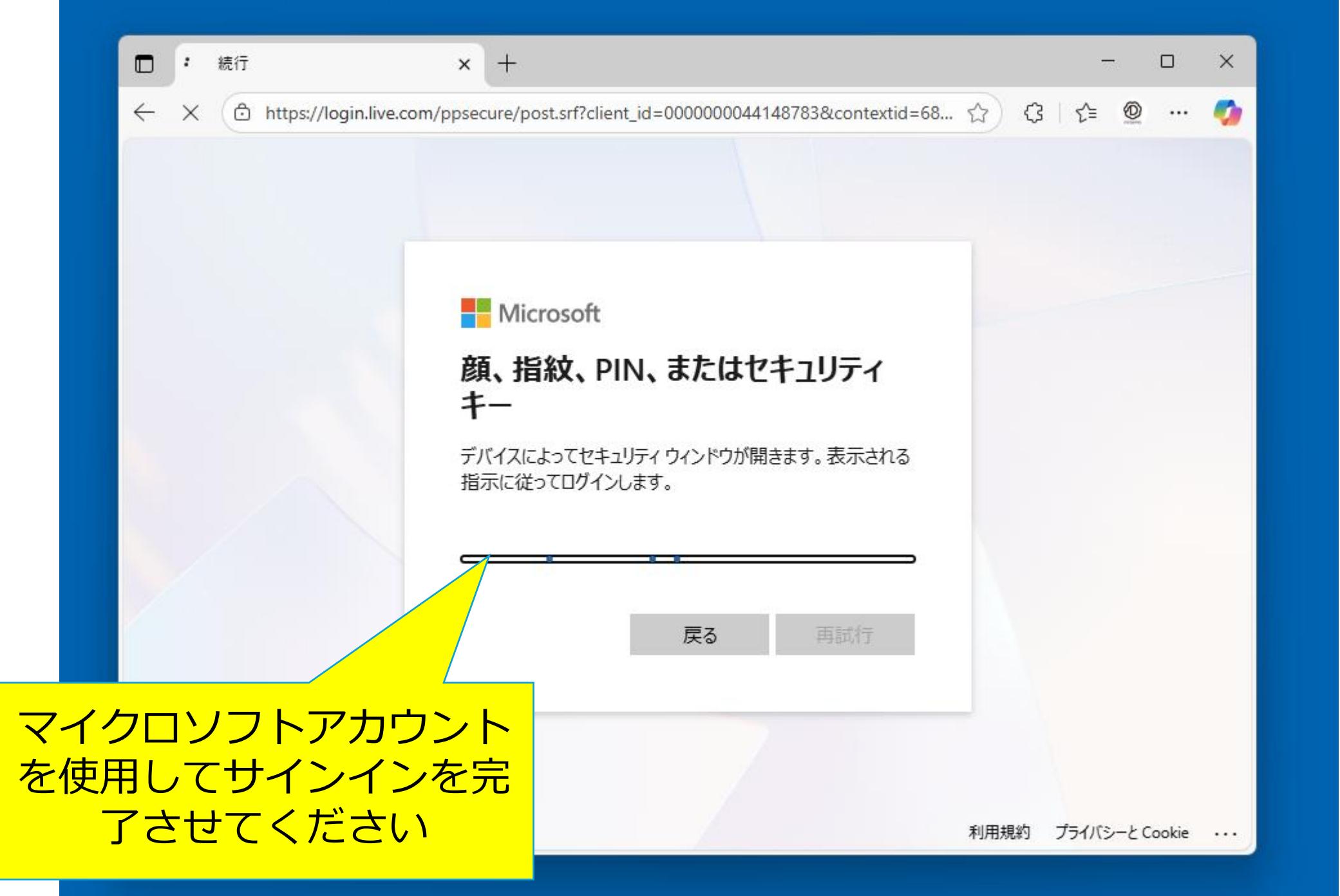
How would you like to sign in? ×Microsoft Account

Entra ID

Skillable Account

トレーニングを最大限に活用する。

Sign In



現在のトレーニング Hiromichi Yamada

https://esi.learnondemand.net/User/CurrentTraining

Microsoft

私のトレーニング マイダッシュボード 私の成績証明書 連絡先 ヘルプ

現在のトレーニング

詳細 編集

□ 謄本 **🔑 トレーニングキーを利用する**

常にLine Islands Standard Timeに表示されます

The screenshot shows a Microsoft web application window titled "現在のトレーニング Hiromichi Yamada". The URL in the address bar is "https://esi.learnondemand.net/User/CurrentTraining". The Microsoft logo is at the top left. A navigation bar below it includes "私のトレーニング" (selected), "マイダッシュボード", "私の成績証明書", "連絡先", and "ヘルプ". Below the navigation bar, there's a user profile icon and the text "現在のトレーニング" with "詳細" and "編集" links. A large button at the bottom left has a "□" icon and the text "謄本". Next to it is a button with a key icon and the text "トレーニングキーを利用する", which is highlighted with a red rectangular border. At the bottom, a note says "常にLine Islands Standard Timeに表示されます". The browser interface includes standard controls like back, forward, search, and settings.

トレーニングキーを利用する - Skillable

https://esi.learnondemand.net/TrainingKey/Redeem

Microsoft

私のトレーニング マイダッシュボード 私の成績証明 先 ヘルプ

講師がチャットでご案内した
「トレーニングキー」を入力し
てください

トレーニングキーを利用する

トレーニングキー *

トレーニングキーを利用する

Hands on labs

ラボ1



1



[Analyze Images with Azure AI Vision \(JA\)](#) / Azure AI Visionで画像を分析する (予想される期間 2 hours)

AI-3004 Build an Azure AI Vision solution with Azure AI services [Cloud Slice Provided] - Japanese, Lab 1 (CSS)

必須: はい

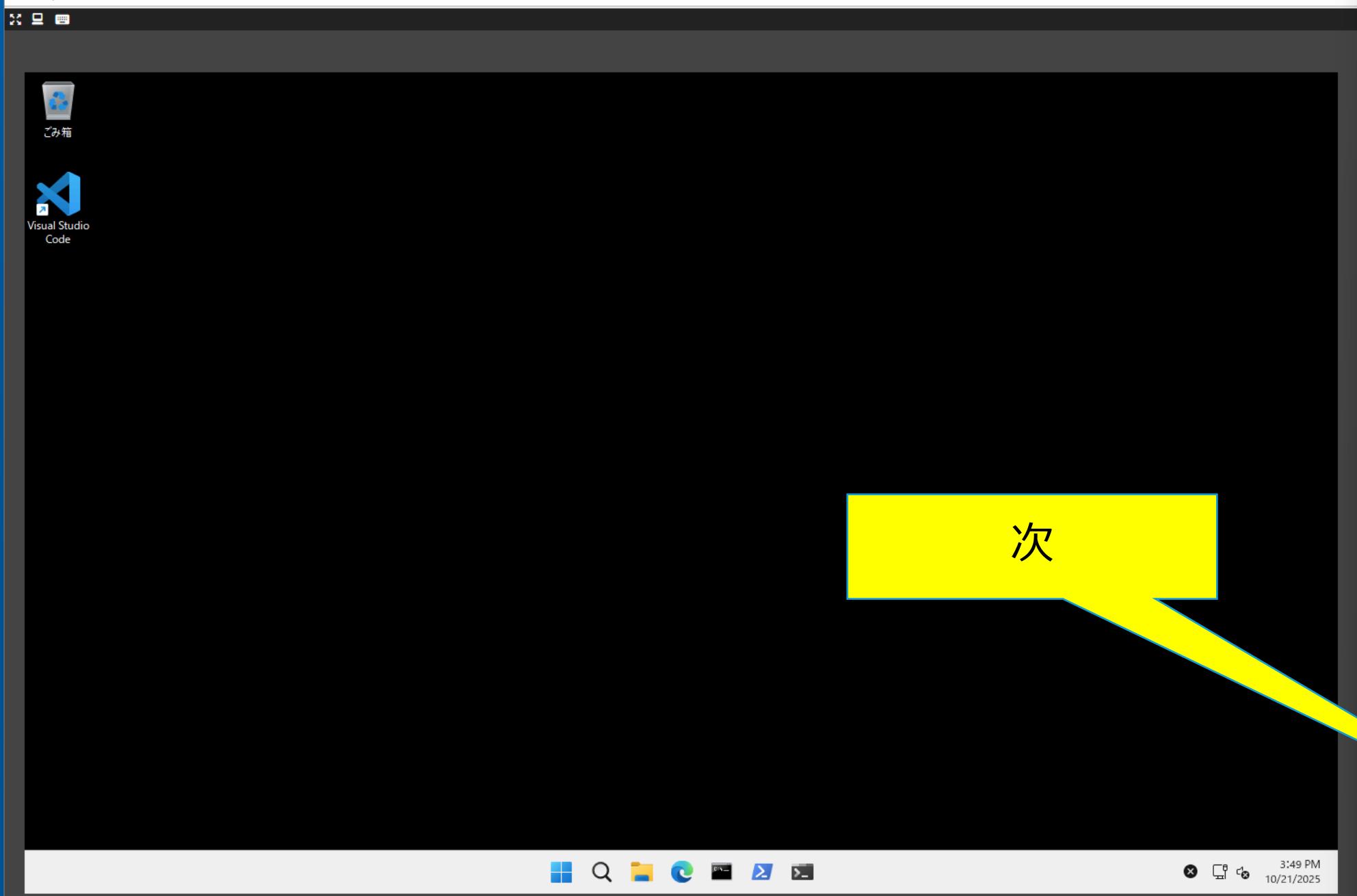
状態: 始まっていない

起動

起動

10 / 10回の起動試行回数が残っています





Analyze images X 終了

指示 リソース ? ⚙️

重要な情報

開始する前にお読みください

このホスト型ラボ環境では、リソース名、資格情報、その他の値にいくつかの制限があります。この演習では、次の値を使用する必要があります。

Windows 資格情報

次の資格情報を使用して Windows にサインインしてください：

- ユーザー名: Admin
- パスワード: Pa55w.rd

Azure 資格情報

次の資格情報を使用して Azure にサインインしてください：

- メールアドレス: User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com
- 時アクセスパス (TAP) トークン: R4&vRwZ^

Azure リソース

Azure でリソースを作成する際は、次の名前を使用してください：

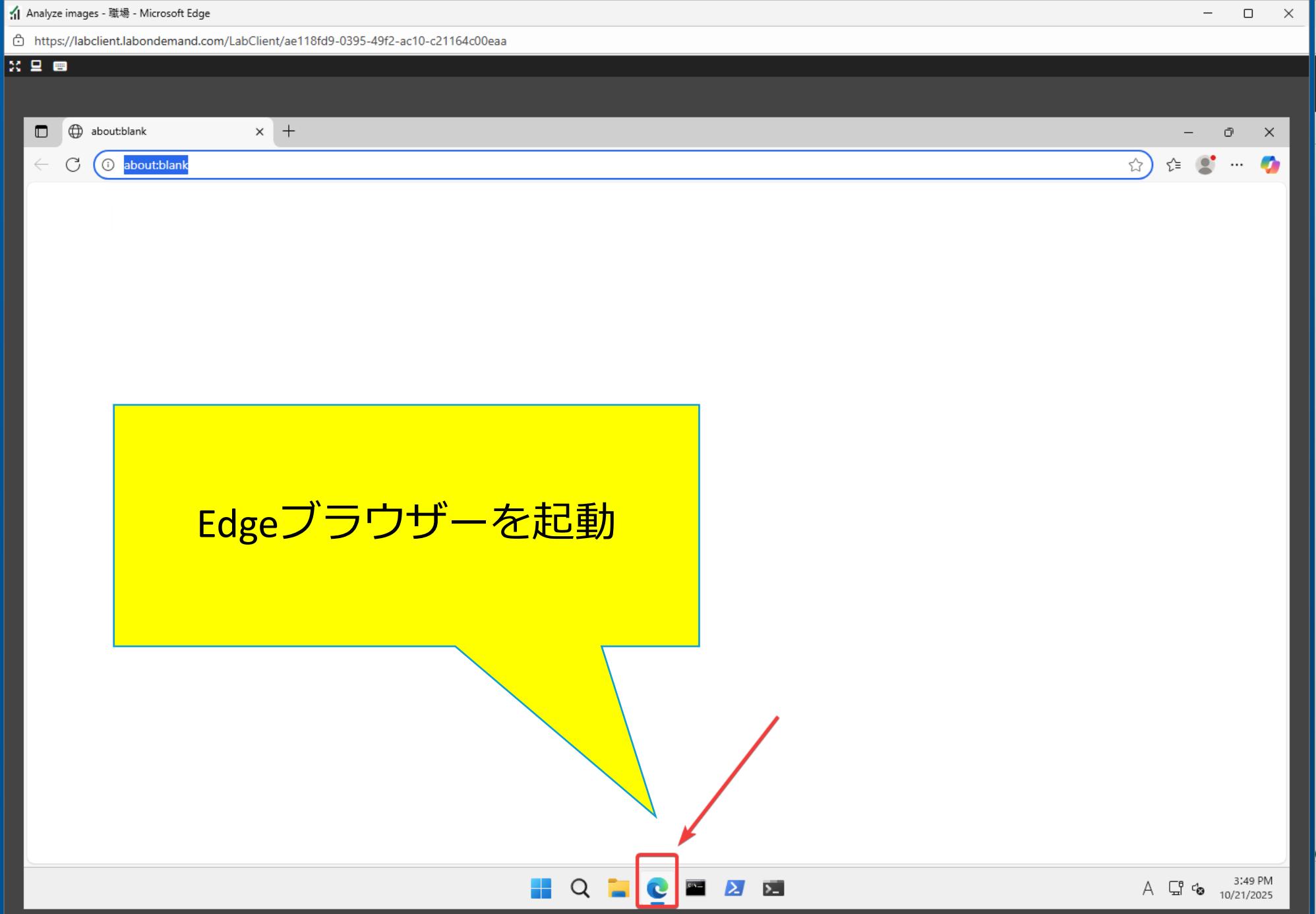
- リソース グループ: ResourceGroup1
- コンピュータビジョン: vision55769803

その他のリソースについては、デフォルト名を使用してください。

レンズ - のペインの手順へ戻る アイコン

前 次

残り1時56分



指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Analyze images

指示 リソース フォーランプト

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: `User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com` パスワード: `R4&vRwZ^`
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで `Computer Vision` を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - [リージョン]: `koreacentral`
 - [名前]: `vision55769803`
 - 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。
4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

← 前 終了 →

残り1時56分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

about:blank

https://portal.azure.com|
https://portal.azure.com
https://portal.azure.com - 検索
https://portal.azure.com&shown true

検索を絞り込む: 履歴 お気に入り タブの設定

Azure portalを開く
<https://portal.azure.com>

指示 リソース フォーランプト

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードアロンの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: R4&vRwZ^

2. [リソースの作成] を選択します。

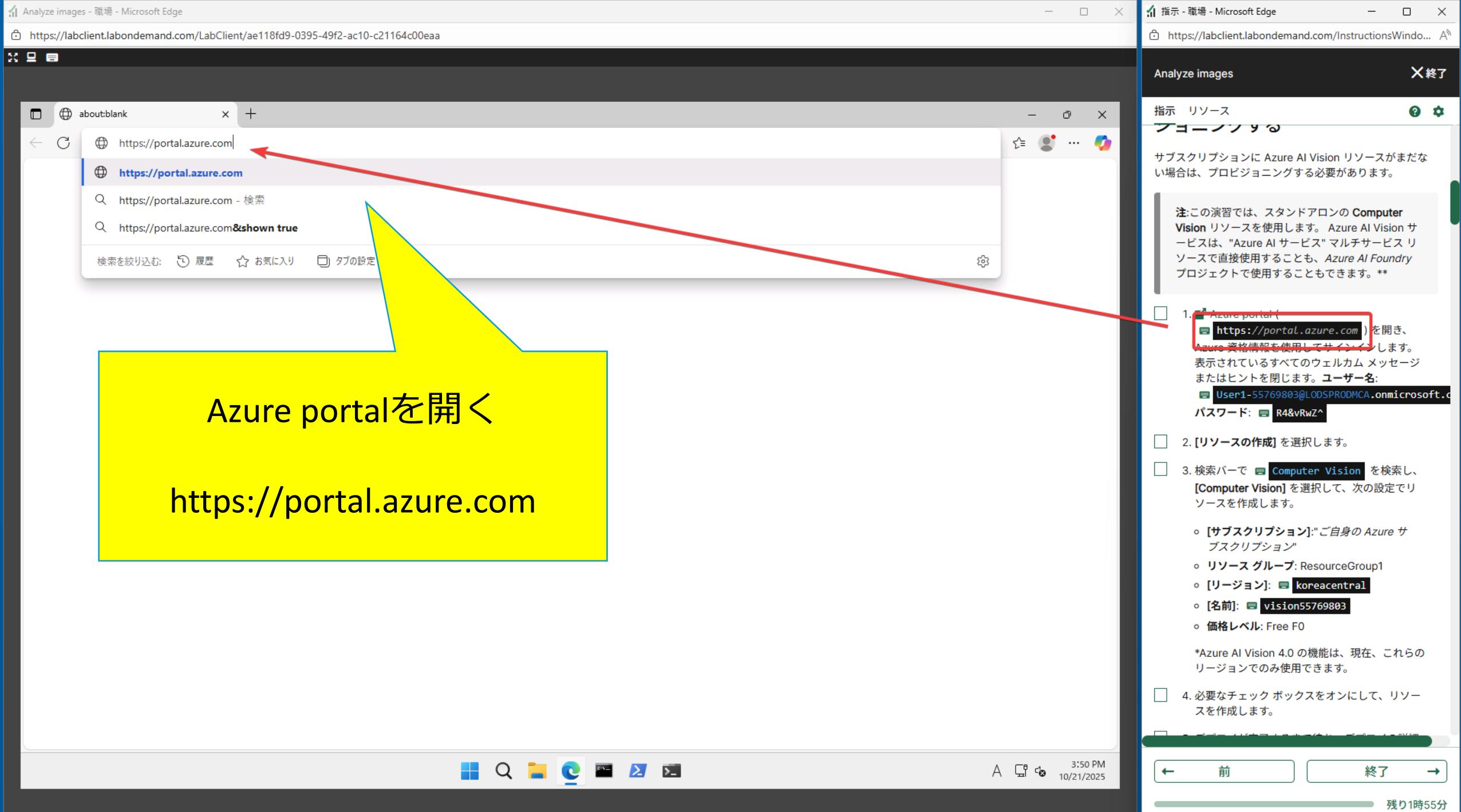
3. 検索バーで **Computer Vision** を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: koreacentral
- [名前]: vision55769803
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

前 終了 残り1時55分



Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

Sign in to Microsoft Azure

https://login.microsoftonline.com/organizations/oauth2/v2.0/authorize?redirect_uri=https%3A%2F%2Fportal.azure.com%2Fsignin%2Findex%2F&response_type=code%20id_tok...

Microsoft

Sign in

to continue to Microsoft Azure

Iser1-55769803@LODSPROMCA.onmicrosoft.com

No account? [Create one!](#)

Can't access your account?

Next

Sign-in options

Sign in with GitHub

手順書に表示された
ユーザー名を入力

Analyze images

指示 リソース

フロー／手順

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPROMCA.onmicrosoft.com パスワード: [K4&VWZ](#)

リソースの作成 を選択します。

検索バーで [Computer Vision](#) を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

プロビジョニング: "ご自身の Azure サービス"
ループ: ResourceGroup1
名前: [koreacentral](#)
vision55769803
Free F0
ion 4.0 の機能は、現在、これらののみ使用できます。
クボックスをオンにして、リソースをプロビジョニングします。

3:50 PM 10/21/2025

前 終了 残り1時55分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

Sign in to Microsoft Azure

Enter Temporary Access Pass

Microsoft

user1-55769803@lodspromca.onmicrosoft.com

Enter Temporary Access Pass

.....

Show Temporary Access Pass

Use your password instead

Sign in

手順書に表示された
パスワードを入力

指示 リソース
フロー編集

注:この演習では、スタンダードの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

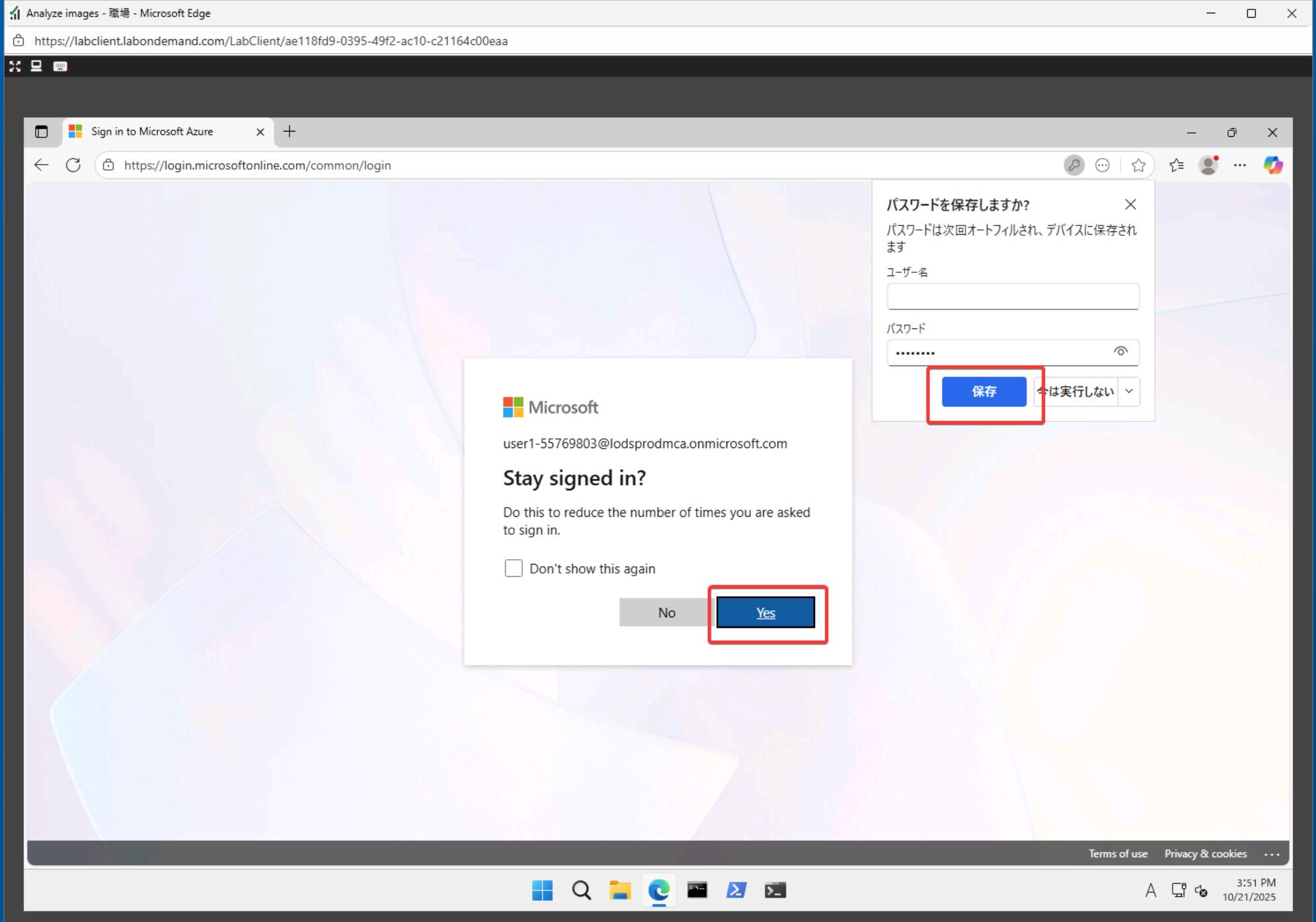
1. Azure portal (https://portal.azure.com) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPROMCA.onmicrosoft.com パスワード: R4&vRwZ^ リソースの作成を選択します。

検索バーで Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

プロビジョニング: ご自身の Azure サブスクリプション ループ: ResourceGroup1 リソース名: koreacentral vision55769803 フリー F0 プラン: Free F0 ノード数: 1 パラメータ: 1000 モード: リアルタイム リソースの作成ボックスをオンにして、リソースを作成します。

3:51 PM 10/21/2025

前 終了 残り1時54分



指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

Analyze images

指示 リソース フォーランプ

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードアロンの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: `User1-55769803@LODSPROMC.onmicrosoft.com` パスワード: `R4&vRwZ^`
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで `Computer Vision` を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - [リージョン]: `koreacentral`
 - [名前]: `vision55769803`
 - 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。
4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

前 終了 残り1時54分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Home - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Computer Vision

All Services (13) Resources (0)

Services Computer vision

Azure AI Foundry Azure Machine Learning Custom vision

SQL databases Azure Cosmos DB More services

Create a resource Quickstart Center

Azure services

Resources

Recent Favorite

Name

Type Last Viewed

No resources have been viewed recently

画面上部の検索で Computer Vision を検索し Computer Vision へ移動

指示 リソース フォーランプト

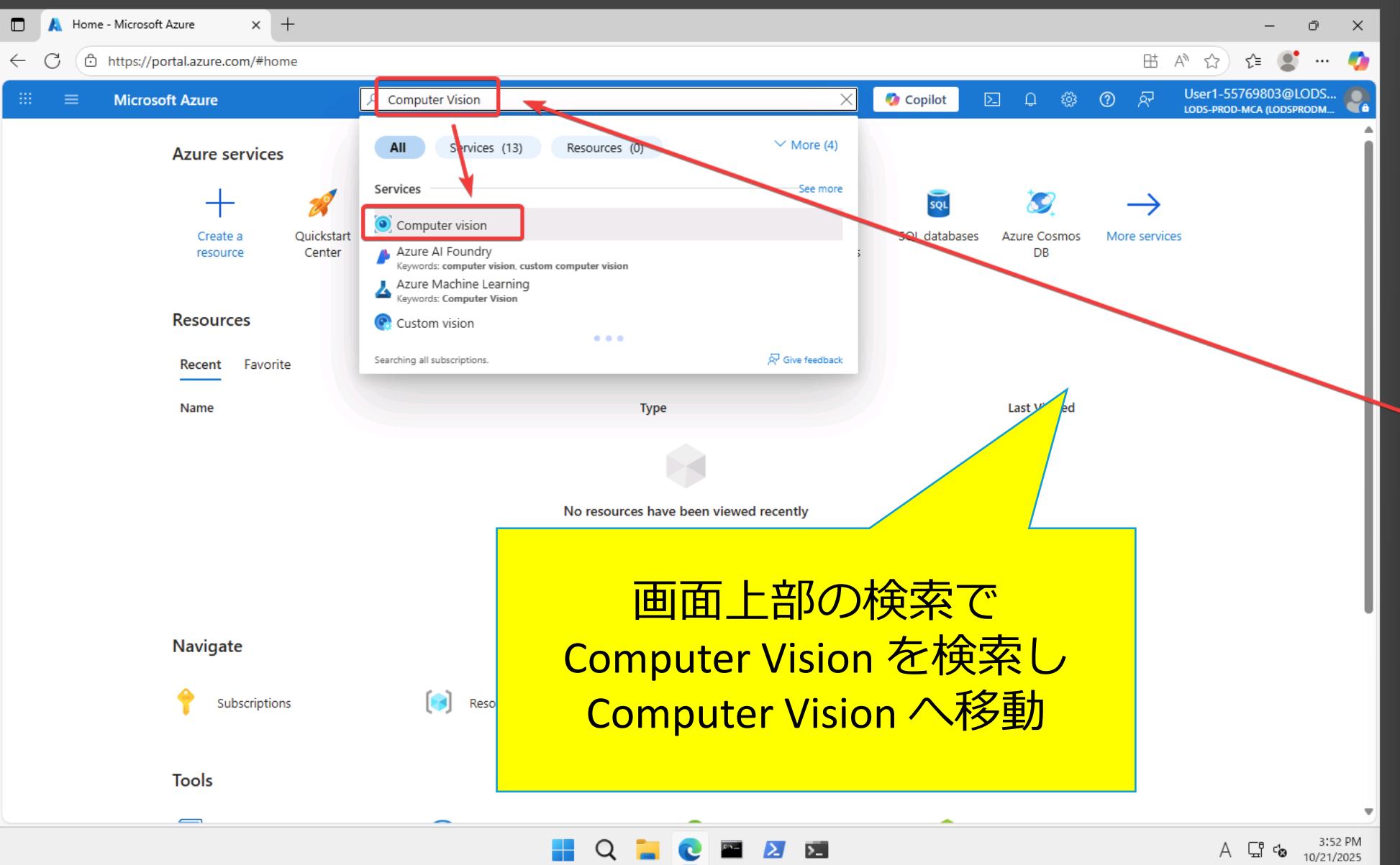
サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービス リソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: R4&vRwZ^
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで **Computer Vision** を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - [リソース グループ]: ResourceGroup1
 - [リージョン]: koreacentral
 - [名前]: vision55769803
 - [価格レベル]: Free F0*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。
4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

← 前 終了 →

残り1時54分



Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

AI Foundry - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > AI Foundry

AI Foundry | Computer vision

LODS-Prod-MCA

+ Create

Manage commitment plans

Manage deleted resources

Manage view

Group by none

You are viewing a new version of Browse experience. Click here to access the old experience.

Filter by field...

Subscription equals all

Type equals all

Resource Group equals all

Location equals all

+ Add filter

Search

Overview

All resources

Use with AI Foundry

More services

Bot services

Computer vision

Custom vision

Content safety

Document intelligence

Face API

Health Insights

Machine Learning

Immersive reader

Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F

Showing 1 - 0 of 0

+ Create

Give feedback

指示 リソース

フロー／ノード

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードアロンの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: `User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com` パスワード: `R4&vRwZ^`
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで `Computer Vision` を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - [リソース グループ]: ResourceGroup1
 - [リージョン]: `koreacentral`
 - [名前]: `vision55769803`
 - [価格 レベル]: Free F0*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。
4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

前 終了 残り1時53分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

Create Computer Vision - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...

Home > AI Foundry | Computer vision >

Create Computer Vision

Project Details

Subscription * ① MOC Subscription-lod51286027

Resource group * ① ResourceGroup1 ResourceGroup1

Create new

Azure AI services resource creation requires subscription registration, we detected that your selected subscription did not register Cognitive services resource type before, we will help you to register Cognitive services resource type when you select a subscription in subscription dropdown. Click to learn more how to check registration state for your selected subscription.

Instance Details

Region ① Korea Central Korea Central

Name * ① vision55769803 vision55769803

Pricing tier * ① Free F0 (20 Calls per minute, 5K Calls per month) Free F0 (20 Calls per minute, 5K Calls per month)

Previous Next Review + create Give feedback

手順書にかかれている通りに
リソースグループ、
リージョン、名前、価格レベ
ルを設定

指示 リソース フォーランプ

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだな
い場合は、プロビジョニングする必要があります。

スタンダードアロンの Computer
AI サービス"マルチサービスリ
することも、Azure AI Foundry
用することもできます。**

portal.azure.com を開き、
登録を使用してサインインします。
すべてのウェルカム メッセージ
を閉じます。ユーザー名:

User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

パスワード: R4&vRwZ^

「リソースの作成」を選択します。

3. 検索バーで Computer Vision を検索し、
[Computer Vision] を選択して、次の設定で
リソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サ
ブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: koreacentral
- [名前]: vision55769803
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらの
リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソ
ースを作成します。

前 終了 残り1時52分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

Create Computer Vision - Microsoft Edge

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > AI Foundry | Computer vision >

Create Computer Vision

FINDING AICreate Computer Vision

View full pricing details

Responsible AI Notice

Microsoft provides technical documentation related to Responsible AI. This documentation is made available by Microsoft. Customer acknowledgement of this notice is required before using this service in accordance with it. This Azure service uses Microsoft's Responsible AI Data (as may be further described in product documentation) to help protect against the use of personal identification or other purposes. This service complies with the Biometric Data obligations contained in the Online Services DPA.

Online Services DPA

Responsible Use of AI documentation for Spatial Analysis

By checking this box I certify that I have reviewed and acknowledge the all the terms above.*

←

↓ Review + create

Give feedback

Previous Next

3:54 PM 10/21/2025

指示 リソース

Analyze images

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: [User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com](#) パスワード: [R4&vRwZ^](#)

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで [Computer Vision](#) を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: [koreacentral](#)
- [名前]: [vision55769803](#)
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して

← 前 終了 →

残り1時52分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

Create Computer Vision - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > AI Foundry | Computer vision >

Create Computer Vision

Basics Network Identity Tags Review + create

View automation template

Basics

Subscription	MOC Subscription-lod51286027
Resource group	ResourceGroup1
Region	Korea Central
Name	vision55769803
Pricing tier	Free F0 (20 Calls per minute, 5K Calls per month)

All networks, including the Internet, can access this resource.

Previous Next Create

Give feedback

3:54 PM 10/21/2025

「Create」をクリック

Analyze images

指示 リソース

1. Azure portal (https://portal.azure.com) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: R4&vRwZ^

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: koreacentral
- [名前]: vision55769803
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して

前 終了 残り1時51分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview

Your deployment is complete

Deployment name : ComputerVisionCreate-20251021155249
Subscription : MOC Subscription-lod51286027
Resource group : ResourceGroup1
Start time : 10/21/2025, 3:54:54 PM
Correlation ID : 59b192ea-b90c-46a1-956d-a3bdb5829164

Deployment details

Next steps

Go to resource

Analyze images

指示 リソース

- Azure portal (
https://portal.azure.com を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODS...
パスワード: R4&vRwZ^
- [リソースの作成] を選択します。
- 検索バーで Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - [リージョン]: koreacentral
 - [名前]: vision55769803
 - 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

ResourceGroup1 - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview >

ResourceGroup1

Resource group

Search

Overview

Activity log

Access control (IAM)

Tags

Resource visualizer

Events

Settings

Cost Management

Monitoring

Automation

Help

Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F

Manage view

Delete resource group

Refresh

Export to CSV

Open query

Group by none

JSON View

Essentials

Resources Recommendations

Filter for any field...

Type equals all

Location equals all

Add filter

Name ↑	Type	Location
vision55769803	Computer vision	Korea Central

3:55 PM
10/21/2025

Analyze images

指示 リソース

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: R4&vRwZ^

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで **Computer Vision** を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: **koreacentral**
- [名前]: **vision55769803**
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して

前 終了 →

残り1時50分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

vision55769803 - Microsoft Azure

https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/17d98b8e-da11-49be-8745-e87a12db2810/resourceGroups/ResourceGroup1/p...

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview > ResourceGroup1 > vision55769803

vision55769803 | Keys and Endpoint

Computer vision

Search

Regenerate Key1 Regenerate Key2

These keys are used to access your Azure AI Foundry API. Do not share your keys. Store them securely—for example, using Azure Key Vault. We also recommend regenerating these keys regularly. Only one key is necessary to make an API call. When regenerating the first key, you can use the second key for continued access to the service.

Show Keys

KEY 1
.....

KEY 2
.....

Location/Region ①
koreacentral

Endpoint
https://vision55769803.cognitiveservices.azure.com/

Resource Management

Keys and Endpoint

Pricing tier

Networking

Identity

Cost analysis

Properties

Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F

3:56 PM 10/21/2025

Analyze images

指示 リソース

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: koreacentral
- [名前]: vision55769803
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

- Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

前 終了 残り1時50分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

vision55769803 - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview > ResourceGroup1 > vision55769803

vision55769803 | Keys and Endpoint

Computer vision

Search

Regenerate Key1 Regenerate Key2

These keys are used to access your Azure AI Foundry API, for example, using Azure Key Vault. We also recommend regenerating both keys when you make an API call. When regenerating the first key, you can use it to access the service.

Show Keys

KEY 1
.....

KEY 2
.....

Location/Region ①
koreacentral

Endpoint
<https://vision55769803.cognitiveservices.azure.com/>

KEY1 と Endpoint が表示されたらOK。
あとでコピーできるようにこの画面を表示しておく。

Analyze images

指示 リソース

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: koreacentral
- [名前]: vision55769803
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

- Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

前 終了 残り1時49分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

vision55769803 - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview > ResourceGroup1 > vision55769803

vision55769803 | Keys and Endpoint

Computer vision

Search

Regenerate Key1 Regenerate Key2

Overview

Activity log

Access control (IAM)

Tags

Diagnose and solve problems

Resource visualizer

Resource Management

Keys and Endpoint

Pricing tier

Networking

Identity

Cost analysis

Properties

Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F

KEY 1
.....

KEY 2
.....

Location/Region ①
koreacentral

Endpoint
https://vision55769803.cognitiveservices.azure.com/

「ターミナル」を起動

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時41分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Windows PowerShell

Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

新機能と改善のために最新の PowerShell をインストールしてください !<https://aka.ms/PSWindows>

PS C:\Users\Admin> git clone https://github.com/hiryamada/ai-3004-lab.git

git clone https://github.com/hiryamada/ai-3004-lab.git
と入力してエンター



4:07 PM
10/21/2025

前 終了 残り1時38分

Analyze images

終了

指示 リソース

?

G

リージョンでのみ使用できます。

必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して
画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

Analyze images - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Windows PowerShell

```
Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

新機能と改善のために最新の PowerShell をインストールしてください !https://aka.ms/PSWindows

PS C:\Users\Admin> git clone https://github.com/hiryamada/ai-3004-lab.git
Cloning into 'ai-3004-lab'...
remote: Enumerating objects: 46, done.
remote: Counting objects: 100% (46/46), done.
remote: Compressing objects: 100% (41/41), done.
remote: Total 46 (delta 2), reused 46 (delta 2), pack-reused 0 (from 0)Receiving o
Receiving objects: 100% (46/46), 2.24 MiB | 3

Resolving deltas: 100% (2/2), done.

PS C:\Users\Admin> code ai-3004-lab/lab01
```

Analyze images

指示 リソース ? ⚙️

リージョンでのみ使用できます。

- 4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
- 5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- 6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

- 1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンドラインインターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウドシェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時36分

X 終了

File Edit Selection ... < > lab02 CHAT + ⚙️ ... X

EXPLORER ... Welcome X

LAB02 > images .env-sample app.py lines.jpg words.jpg

Do you trust the authors of the files in this folder?

Code provides features that may automatically execute files in this folder.

If you don't trust the authors of these files, we recommend to continue in restricted mode as the files may be malicious. See [our docs](#) to learn more.

C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab02

Trust the authors of all files in the parent folder 'ai-3004-lab'

Yes, I trust the authors Trust folder and enable all features

No, I don't trust the authors Browse folder in restricted mode

CHAT + ⚙️ ... X

Welcome to Copilot

Let's get started

Add context (#), extensions (@), com

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use.

Do you mind taking a quick feedback survey? Take Survey Remind Me Later Don't Show Again

OUTLINE TIMELINE Show welcome pa

Restricted Mode 0 △ 0

17:09 2025/10/21

Read text in images (JA) / 画像内のテキストを読む

指示 リソース ? ⚙️

スリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

□ 1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55771158@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: pGV#&^8^

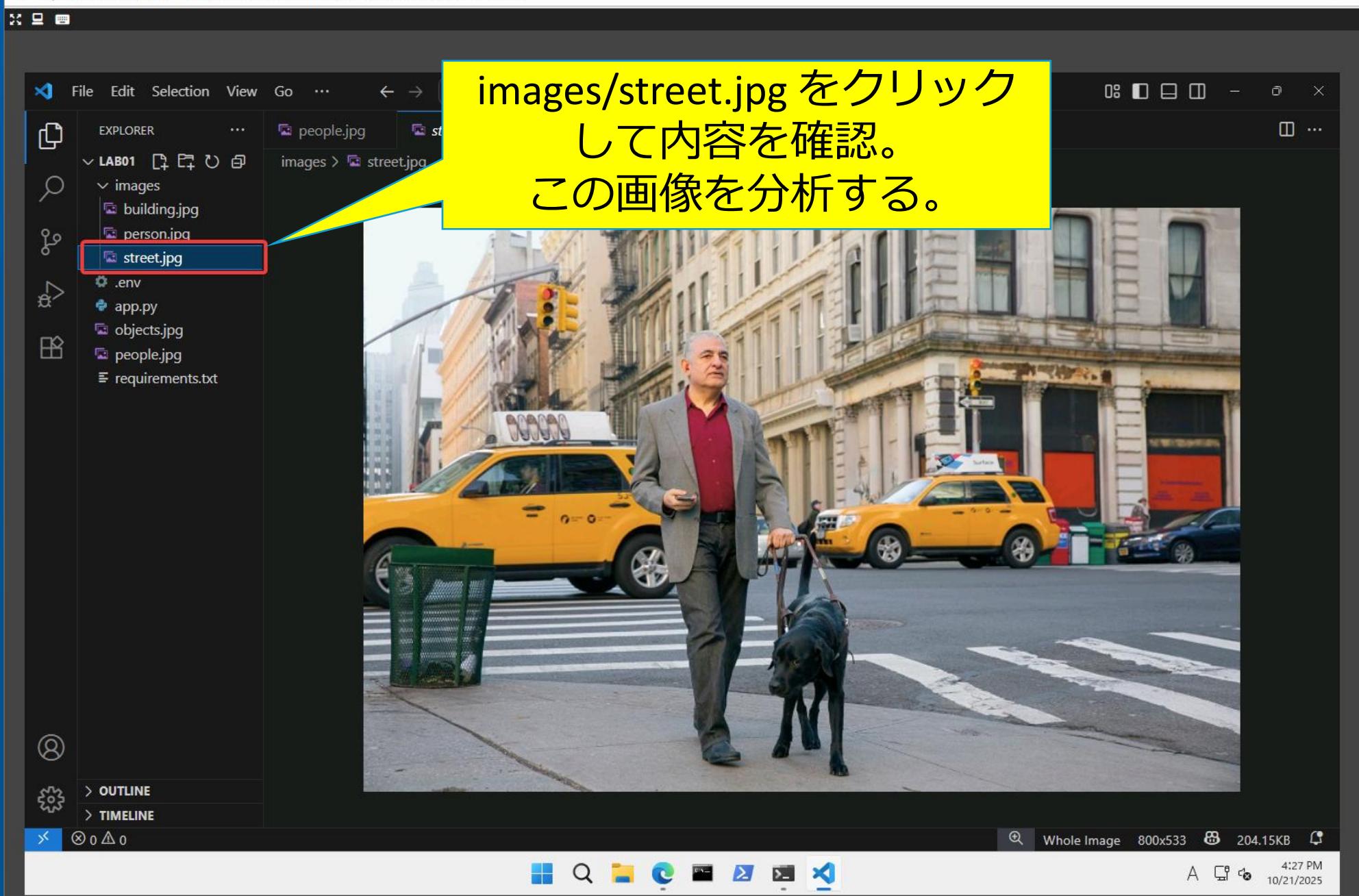
□ 2. [リソースの作成] を選択します。

□ 3. 検索バーで Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- [リソース グループ]: ResourceGroup1
- [リージョン]: japaneast
- [名前]: vision55771158
- [価格レベル]: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

前 終了 残り1時54分



指示 リソース ? ⚙️

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない **PowerShell** 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンドラインインターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウドシェルを以前に作成した場合は、それを **PowerShell** に切り替えます。

前 終了 残り1時18分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

The screenshot shows the Microsoft Edge browser with the URL <https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa>. The page displays a step-by-step guide for using the Azure AI Vision SDK. A large yellow callout box highlights the instruction: ".env-sample をクリック、F2を押す、-sample を削除して.env へ名前変更". The browser interface includes a navigation bar, search bar, and various toolbars.

Analyze images

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの[リソース管理]ノードの下に、そのリソースの[キーとエンドポイント]ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

- Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない **PowerShell** 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを **PowerShell** に切り替えます。

前 終了 残り1時34分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

File Edit Selection View Go ... < > lab01 CHAT Let's get started

EXPLORER LAB01 images .env app.py objects.jpg people.jpg requirements.txt

.env

```
AI_SERVICE_ENDPOINT=YOUR_COMPUTER_VISION_ENDPOINT
AI_SERVICE_KEY=YOUR_COMPUTER_VISION_KEY
```

Add context (#), extensions (@), commands

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use

エンドポイントとキーを設定

Show Keys

KEY 1
Copied

KEY 2

Location/Region ①
koreacentral

Endpoint
https://vision55769803.cognitiveservices.azure.com/

Pricing tier Networking Identity Cost analysis Properties

Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F

4:15 PM 10/21/2025

Analyze images ×終了

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの[リソース管理]ノードの下に、そのリソースの[キーとエンドポイント]ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンドラインインターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウドシェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

File Edit Selection View Go ...

New Text File Ctrl+N
New File... Ctrl+Alt+Windows+N
New Window Ctrl+Shift+N
New Window with Profile >
Open File... Ctrl+O
Open Folder... Ctrl+K Ctrl+O
Open Workspace from File...
Open Recent >
Add Folder to Workspace...
Save Workspace As...
Duplicate Workspace
Save Ctrl+S
Save As... Ctrl+Shift+S
Save All Ctrl+K S
Share >
Auto Save
Preferences >
Revert File
Close Editor Ctrl+F4
Close Folder Ctrl+K F
Close Window Alt+F4
Exit

lab01

.env .env

1 AI_SERVICE_ENDPOINT=https://vision55769803.cognitiveserv 2 AI_SERVICE_KEY=EgmLK20fc3BnydJDgEpc36ETh9Jas49A1SdWgWk06 3 4

CHAT + ⚙️ ...

Welcome to Copilot

Add context (#), extensions (@), commands

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use.

Ln 4, Col 1 Spaces: 4 UTF-8 CRLF {} Properties

4:17 PM 10/21/2025

このようになればOK

ファイルを保存

Analyze images

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時28分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

File Edit Selection View Go ... ← → lab01 CHAT

EXPLORER LAB01 images .env app.py objects.jpg people.jpg requirements.txt

Command Palette... Ctrl+Shift+P

Open View... Appearance Editor Layout

E_ENDPOINT=https://vision55769803.cognitiveserv E_KEY=EgmLK20fc3BnydJDgEpc36ETh9Jas49A1SdWgWk06

Explorer Ctrl+Shift+E

Search Ctrl+Shift+F

Source Control Ctrl+Shift+G

Run Ctrl+Shift+D

Extensions Ctrl+Shift+X

Chat Ctrl+Alt+I

Problems Ctrl+Shift+M

Output Ctrl+Shift+U

Debug Console Ctrl+Shift+Y

Terminal Ctrl+`

Word Wrap Alt+Z

OUTLINE

TIMELINE

Ln 4, Col 1 Spaces: 4 UTF-8 CRLF {} Properties

4:17 PM 10/21/2025

Welcome to Copilot

Let's get started

Add context (#), extensions (@), commands

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use.

Analyze images

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

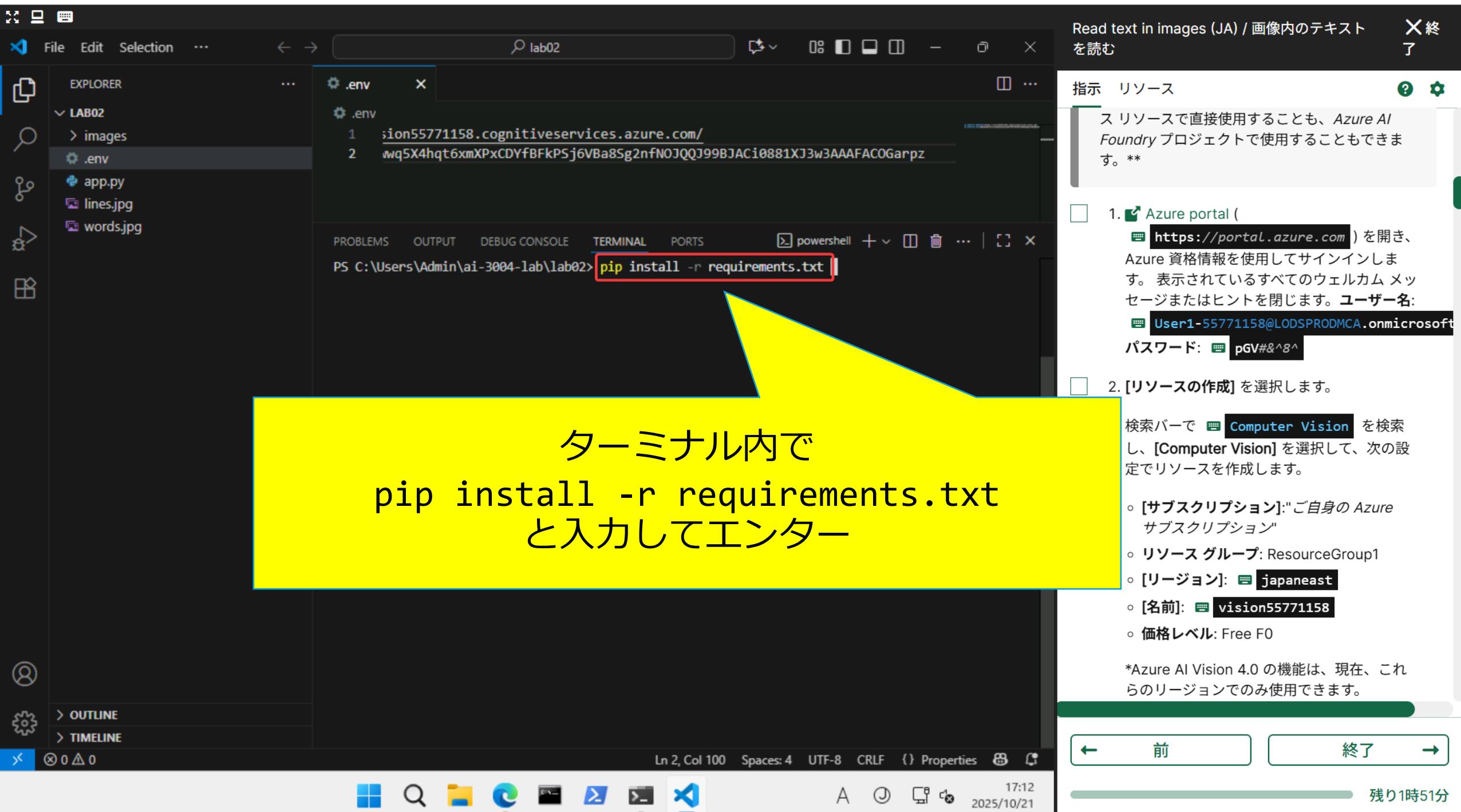
アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない **PowerShell** 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを **PowerShell** に切り替えます。

前 終了 残り1時28分



Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Analyze images

ターミナル内で
python app.py
と入力してエンター

EXPLORER

- LAB01
 - images
 - .env
 - app.py
 - objects.jpg
 - people.jpg
 - requirements.txt

TERMINAL

PS C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab01> **python app.py**

Add context (#), extensions (@), commands

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use.

PROBLEMS OUTPUT TERMINAL ...

Ln 4, Col 1 Spaces: 4 UTF-8 CRLF Properties

4:18 PM 10/21/2025

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して 画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

- Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時28分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

画像の分析結果が表示される

EXPLORER

- LAB01
 - images
 - .env
 - app.py
 - objects.jpg
 - people.jpg
 - requirements.txt

PROBLEMS OUTPUT TERMINAL ... powershell + □ ×

```
Tag: 'taxi' (confidence: 90.95%)
Tag: 'car' (confidence: 84.01%)
Tag: 'dog' (confidence: 82.68%)
Tag: 'yellow' (confidence: 77.08%)
Tag: 'walking' (confidence: 74.11%)
Tag: 'city' (confidence: 64.80%)
Tag: 'woman' (confidence: 57.53%)

Objects in image:
car (confidence: 72.40%)
taxi (confidence: 77.00%)
person (confidence: 78.10%)
dog (confidence: 54.40%)

Annotating objects...
Results saved in objects.jpg

People in image:
{'x': 241, 'y': 109, 'w': 155, 'h': 399} (confidence: 94.99%)
{'x': 396, 'y': 264, 'w': 23, 'h': 58} (confidence: 24.93%)
{'x': 699, 'y': 262, 'w': 20, 'h': 33} (confidence: 22.45%)

Annotating objects...
Results saved in people.jpg
```

CHAT + ⓘ ⚙️ ... [] ×

Welcome to Copilot

Let's get started

Add context (#), extensions (@), commands

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use.

PS C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab01>

Ln 4, Col 1 Spaces: 4 UTF-8 CRLF {} Properties

4:20 PM 10/21/2025

File Edit Selection View Go

OUTLINE

TIMELINE

0 △ 0

Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Analyze images

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの[リソース管理]ノードの下に、そのリソースの[キーとエンドポイント]ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンドラインインターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウドシェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時25分

Analyzing images/street.jpg

Caption:

Caption: 'a man walking a dog on a leash on a street' (confidence: 82.07%)

Dense Captions:

Caption: 'a man walking a dog on a leash on a street' (confidence: 82.05%)

Caption: 'a man walking on a street' (confidence: 69.03%)

Caption: 'a yellow car on the street' (confidence: 78.17%)

Caption: 'a black dog walking on the street' (confidence: 75.31%)

Caption: 'a blurry image of a blue car' (confidence: 82.01%)

Caption: 'a yellow taxi cab on the street' (confidence: 72.42%)

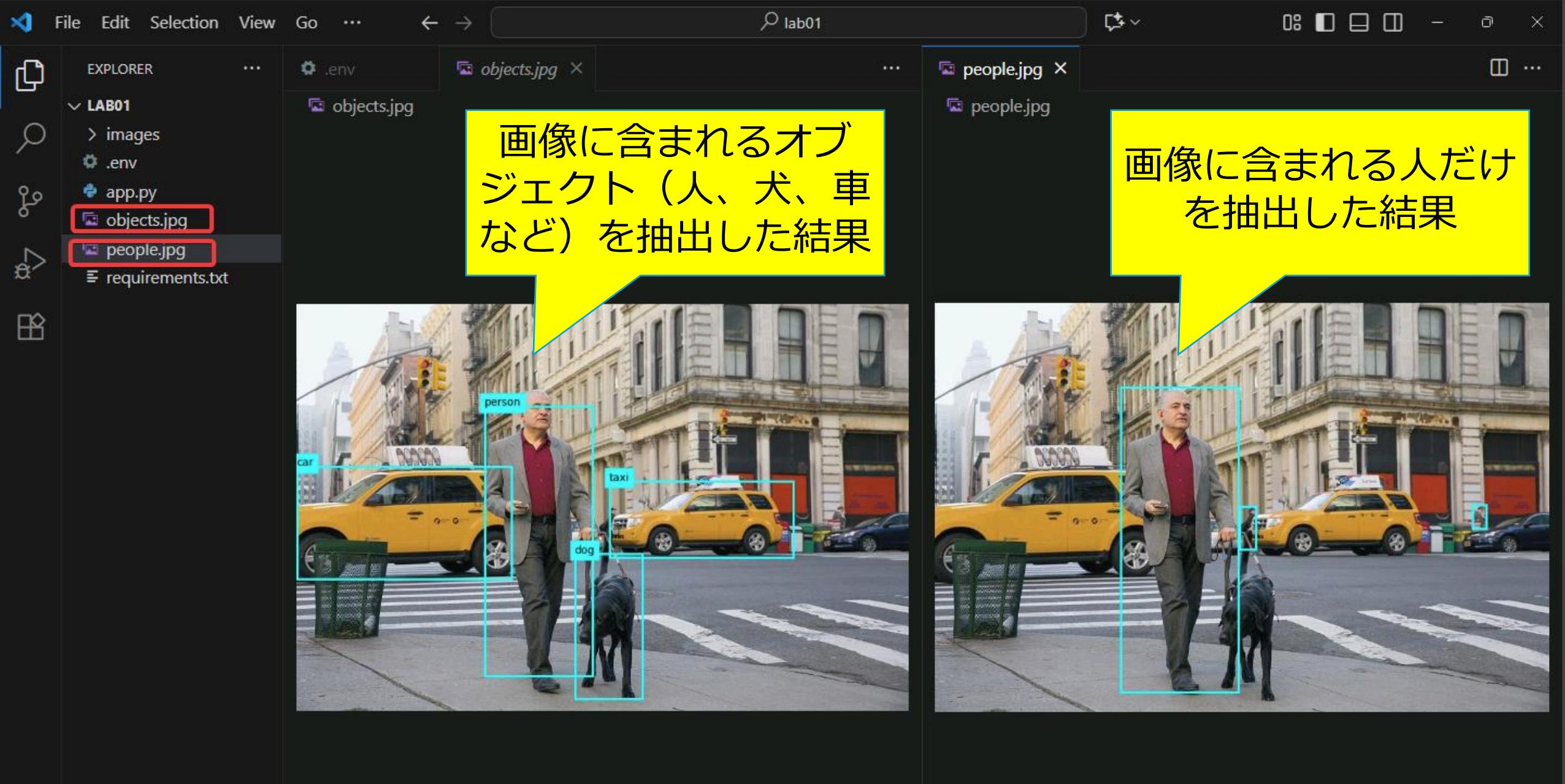
画像の説明文
(画像の全体に着目)

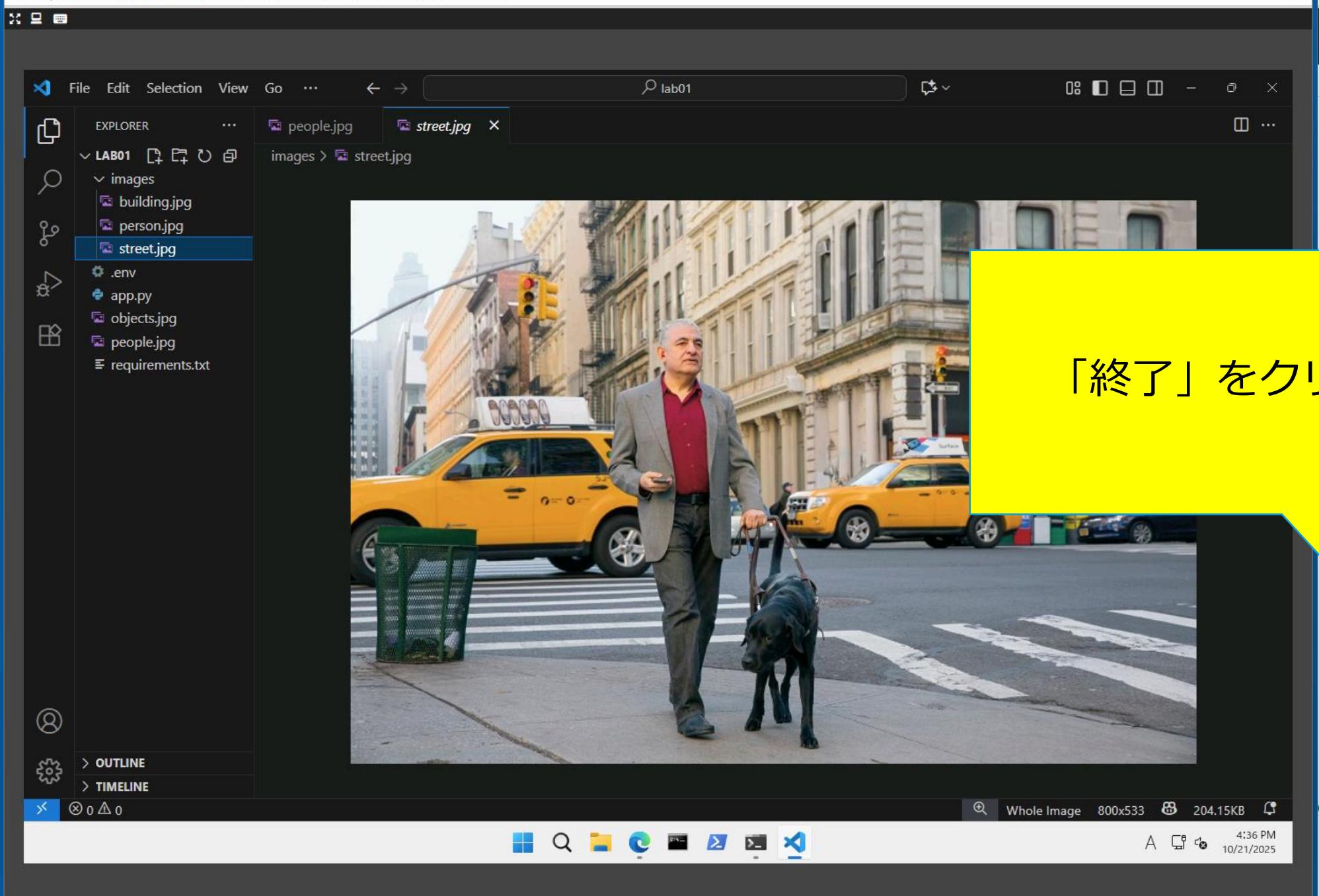
画像の説明文 (画像の各領域に着目)

Tags:

```
Tag: 'outdoor' (confidence: 99.87%)
Tag: 'land vehicle' (confidence: 99.02%)
Tag: 'vehicle' (confidence: 98.89%)
Tag: 'building' (confidence: 98.55%)
Tag: 'road' (confidence: 95.98%)
Tag: 'wheel' (confidence: 95.14%)
Tag: 'street' (confidence: 94.71%)
Tag: 'person' (confidence: 93.01%)
Tag: 'clothing' (confidence: 91.19%)
Tag: 'taxi' (confidence: 90.95%)
Tag: 'car' (confidence: 84.01%)
Tag: 'dog' (confidence: 82.68%)
Tag: 'yellow' (confidence: 77.08%)
Tag: 'walking' (confidence: 74.11%)
Tag: 'city' (confidence: 64.80%)
Tag: 'woman' (confidence: 57.53%)
```

画像のタグ
(画像の特徴を表す単語)





指示 - Microsoft Edge

<https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow...>

Analyze images X 終了

指示 リソース ? ⚙️

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに

SDK を使用して画像を分
ライアント アプリケーショ

を準備する

Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側
[] ボタンを使用して、Azure portal に
Cloud Shell を作成し、サブスクリプションがない PowerShell 環境を選

Azur... 下部にあるペインに Cloud
Shell ライン インターフェイスが表
示されま

注: Bash 環境を使用するクラウドシェルを以前に作成した場合は、それを
PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時9分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

はい

キャンセル

ラボを終了する。

- ◎ ラボを終了し、完了としてマーク付けます。
- ラボをキャンセルする。

Analyze images

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

- 4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。
- 5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- 6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

質問はプライマリウィンドウで保留中です。

アプリケーション構成を準備する

- 1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

← 前 終了 →

残り1時9分

ラボは閉鎖されました。

これで、このウィンドウを閉じることができます

ウィンドウを閉じる。

ラボ2

画像内のテキストを読む



2



Read text in images (JA) / 画像内のテキストを読む (予想される期間 2 hours)



AI-3004 Build an Azure AI Vision solution with Azure AI services [Cloud Slice Provided] - Japanese, Lab 2 (CSS)

必須: はい

状態: 始まっていない

起動

10 / 10回の起動試行回数が残っています



Visual Studio
Code

Read text in images (JA) / 画像内のテキスト
を読む

終了

指示 リソース

?

⚙

重要な情報

開始する前にお読みください

このホスト型ラボ環境では、リソース名、資格情報、その他の値にいくつかの制限があります。この演習では、次の値を使用する必要があります。

Windows 資格情報

次の資格情報を使用して Windows にサインインしてください：

- ユーザー名: Admin
- パスワード: Pa55w.rd

Azure 資格情報

次の資格情報を使用して Azure にサインインしてください：

- メールアドレス: User1-55771158@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com
- 時アクセスパス (TAP) トークン: pGV#&^8^

Azure リソース

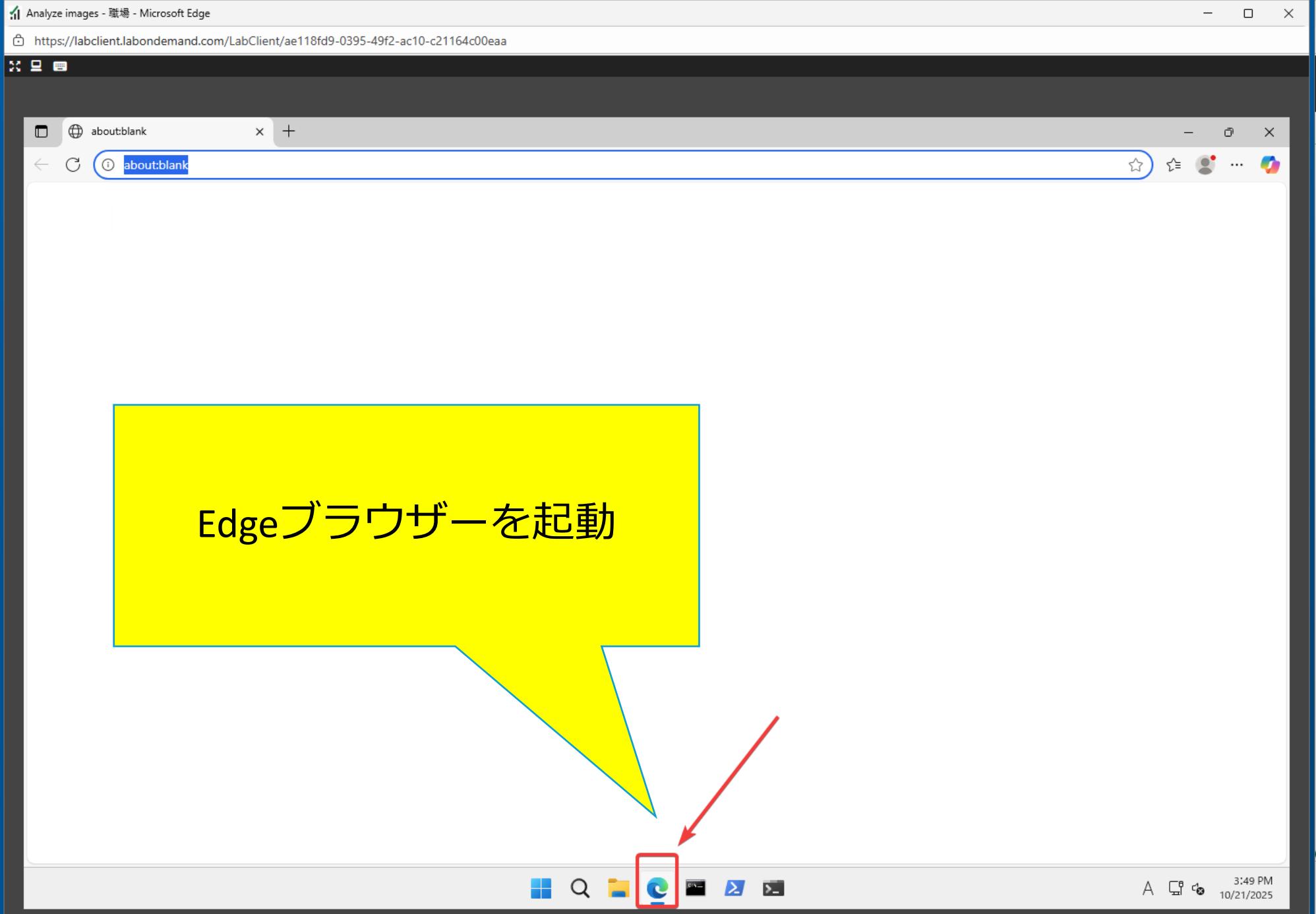
← 前

次 →



17:06
2025/10/21

残り1時58分



指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Analyze images

指示 リソース フォーランプト

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: `User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com` パスワード: `R4&vRwZ^`
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで `Computer Vision` を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - [リージョン]: `koreacentral`
 - [名前]: `vision55769803`
 - 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。
4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

← 前 終了 →

残り1時56分

This screenshot shows the "Instructions Window" of a lab client. It displays a list of steps to create an Azure AI Vision resource. Step 1 shows how to log in to the Azure portal using a specific user and password. Step 3 details the creation of a new resource group named "ResourceGroup1" in the "koreacentral" region, using the "vision55769803" name and the "Free F0" pricing tier. Step 4 indicates that a checkbox needs to be checked before creating the resource. At the bottom, there are navigation buttons for "前" (Previous) and "終了" (Finish), and a progress bar indicating "残り1時56分" (1 hour and 56 minutes remaining).

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

about:blank

https://portal.azure.com|
https://portal.azure.com
https://portal.azure.com - 検索
https://portal.azure.com&shown true

検索を絞り込む: 履歴 お気に入り タブの設定

Azure portalを開く
<https://portal.azure.com>

指示 リソース フォーランプト

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードアロンの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: R4&vRwZ^

2. [リソースの作成] を選択します。

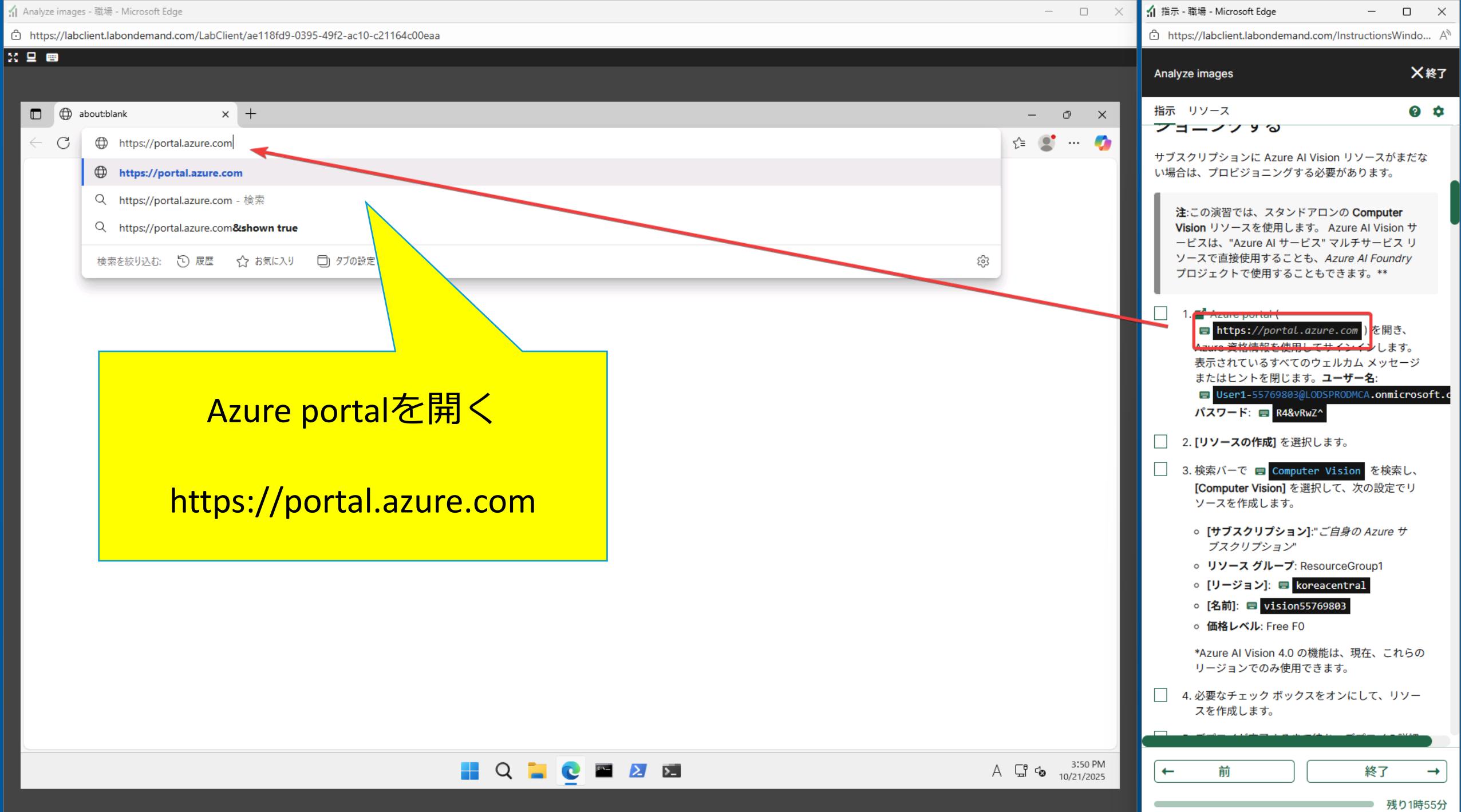
3. 検索バーで **Computer Vision** を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: koreacentral
- [名前]: vision55769803
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

前 終了 残り1時55分



Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

Sign in to Microsoft Azure

https://login.microsoftonline.com/organizations/oauth2/v2.0/authorize?redirect_uri=https%3A%2F%2Fportal.azure.com%2Fsignin%2Findex%2F&response_type=code%20id_tok...

Microsoft

Sign in

to continue to Microsoft Azure

Iser1-55769803@LODSPROMCA.onmicrosoft.com

No account? [Create one!](#)

Can't access your account?

Next

Sign-in options

Sign in with GitHub

手順書に表示された
ユーザー名を入力

Analyze images

指示 リソース

フロー／手順

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPROMCA.onmicrosoft.com パスワード: [K4&VWZ](#)

リソースの作成 を選択します。

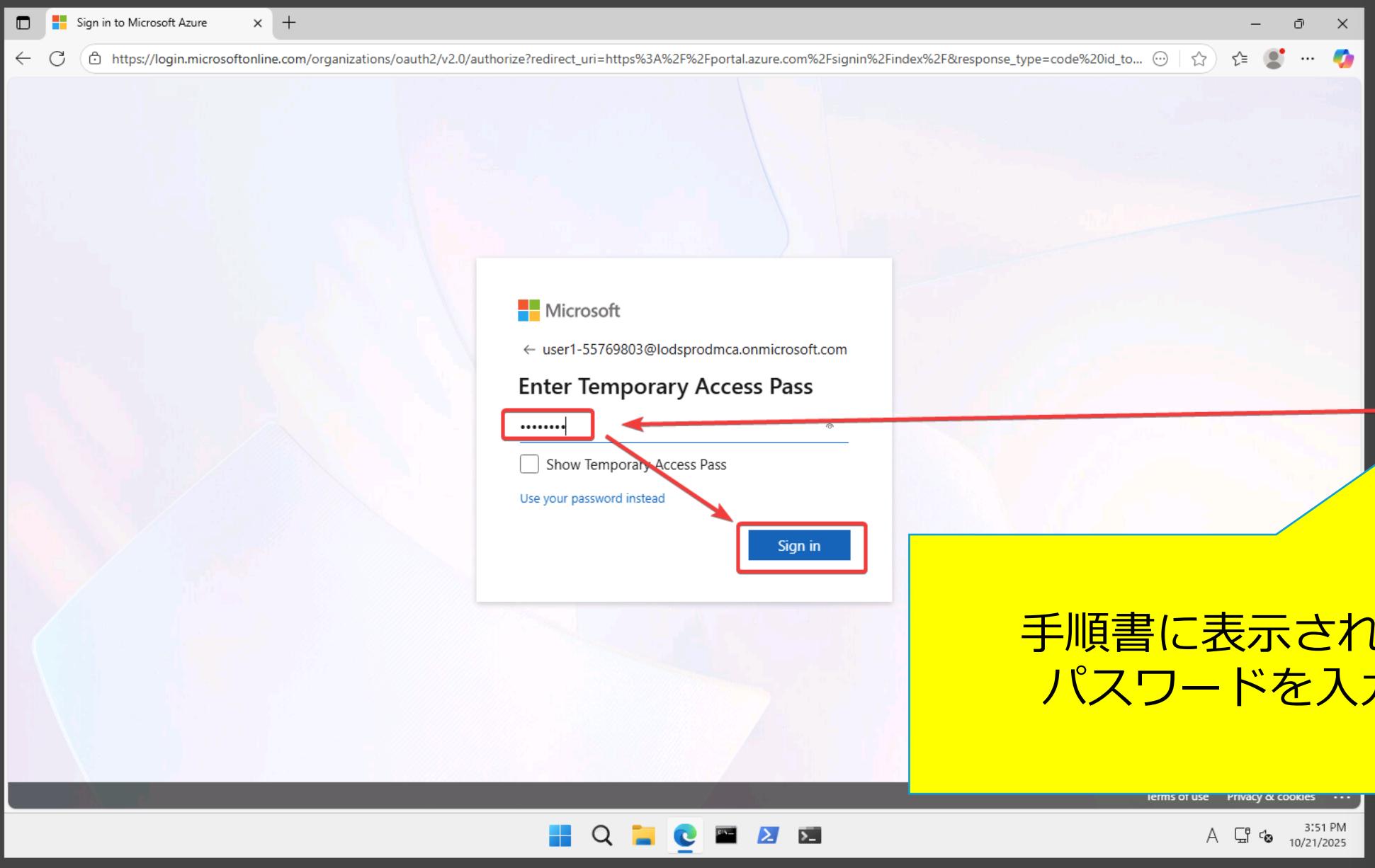
検索バーで [Computer Vision](#) を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

プロビジョニング: "ご自身の Azure サービス"
ループ: ResourceGroup1
名前: [koreacentral](#)
vision55769803
Free F0
ion 4.0 の機能は、現在、これらののみ使用できます。
クボックスをオンにして、リソースをプロビジョニングします。

3:50 PM 10/21/2025

前 終了 残り1時55分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa



指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Analyze images

指示 リソース フォーランプト

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: `User1-55769803@LODSPROMCA.onmicrosoft.com` パスワード: `R4&vRwZ^`

リソースの作成] を選択します。

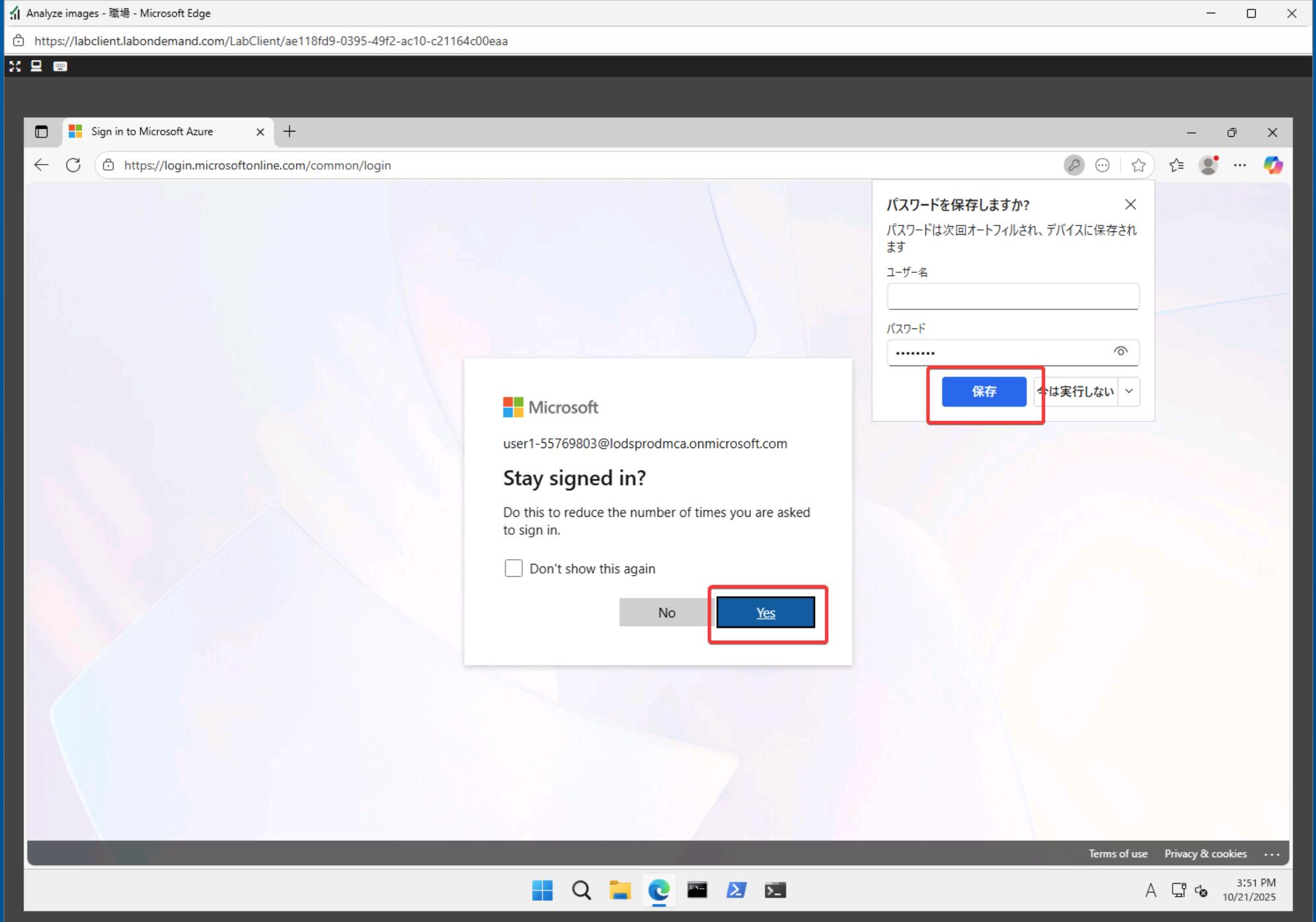
検索バーで [Computer Vision] を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

アクション: "ご自身の Azure サイド" ループ: ResourceGroup1 リソース名: koreacentral vision55769803 フリー F0

Azure 4.0 の機能は、現在、これらののみ使用できます。

クボックスをオンにして、リソースを作成します。

← 前 終了 → 残り1時54分



指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

Analyze images

指示 リソース フォーランプト

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードアロンの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: `User1-55769803@LODSPROMC.onmicrosoft.com` パスワード: `R4&vRwZ^`
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで `Computer Vision` を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - [リージョン]: `koreacentral`
 - [名前]: `vision55769803`
 - 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。
4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

前 終了 残り1時54分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Home - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Computer Vision

All Services (13) Resources (0)

Services Computer vision

Azure AI Foundry Azure Machine Learning Custom vision

SQL databases Azure Cosmos DB More services

Create a resource Quickstart Center

Azure services

Resources

Recent Favorite

Name

Type Last Viewed

No resources have been viewed recently

画面上部の検索で Computer Vision を検索し Computer Vision へ移動

指示 リソース フォーランプト

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービス リソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: R4&vRwZ^
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで **Computer Vision** を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - [リソース グループ]: ResourceGroup1
 - [リージョン]: koreacentral
 - [名前]: vision55769803
 - [価格レベル]: Free F0*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。
4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

← 前 終了 →

残り1時54分

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. A red box highlights the search bar at the top with the text 'Computer Vision'. Below it, a search result for 'Computer vision' is shown, also highlighted with a red box. A large yellow box covers the bottom half of the screen with the Japanese text '画面上部の検索で Computer Vision を検索し Computer Vision へ移動'.

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

AI Foundry - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > AI Foundry

AI Foundry | Computer vision

LODS-Prod-MCA

+ Create

Manage commitment plans

Manage deleted resources

Manage view

Group by none

You are viewing a new version of Browse experience. Click here to access the old experience.

Filter by field...

Subscription equals all

Type equals all

Resource Group equals all

Location equals all

+ Add filter

Search

Overview

All resources

Use with AI Foundry

More services

Bot services

Computer vision

Custom vision

Content safety

Document intelligence

Face API

Health Insights

Machine Learning

Immersive reader

Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F

Showing 1 - 0 of 0

+ Create

Give feedback

指示 リソース

フロー／ノード

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだない場合は、プロビジョニングする必要があります。

注:この演習では、スタンダードアロンの Computer Vision リソースを使用します。Azure AI Vision サービスは、"Azure AI サービス" マルチサービスリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: `User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com` パスワード: `R4&vRwZ^`
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで `Computer Vision` を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - [リソース グループ]: ResourceGroup1
 - [リージョン]: `koreacentral`
 - [名前]: `vision55769803`
 - [価格 レベル]: Free F0*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。
4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

前 終了 残り1時53分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

Create Computer Vision - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...

Home > AI Foundry | Computer vision >

Create Computer Vision

Project Details

Subscription * ① MOC Subscription-lod51286027

Resource group * ① ResourceGroup1 ResourceGroup1

Create new

Azure AI services resource creation requires subscription registration, we detected that your selected subscription did not register Cognitive services resource type before, we will help you to register Cognitive services resource type when you select a subscription in subscription dropdown. Click to learn more how to check registration state for your selected subscription.

Instance Details

Region ① Korea Central Korea Central

Name * ① vision55769803 vision55769803

Pricing tier * ① Free F0 (20 Calls per minute, 5K Calls per month) Free F0 (20 Calls per minute, 5K Calls per month)

Previous Next Review + create Give feedback

手順書にかかれている通りに
リソースグループ、
リージョン、名前、価格レベ
ルを設定

指示 リソース フォーランプ

サブスクリプションに Azure AI Vision リソースがまだな
い場合は、プロビジョニングする必要があります。

スタンダードアロンの Computer
AI サービス"マルチサービスリ
することも、Azure AI Foundry
用することもできます。**

portal.azure.com を開き、
登録を使用してサインインします。
すべてのウェルカム メッセージ
を閉じます。ユーザー名:

User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

パスワード: R4&vRwZ^

「リソースの作成」を選択します。

3. 検索バーで Computer Vision を検索し、
[Computer Vision] を選択して、次の設定で
リソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サ
ブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: koreacentral
- [名前]: vision55769803
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらの
リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソ
ースを作成します。

前 終了 残り1時52分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

Create Computer Vision - Microsoft Edge

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > AI Foundry | Computer vision >

Create Computer Vision

FINDING AICreate Computer Vision

View full pricing details

Responsible AI Notice

Microsoft provides technical documentation related to Responsible AI. This documentation is made available by Microsoft. Customer acknowledgement of this notice is required before using this service in accordance with it. This Azure service uses Microsoft's Responsible AI Data (as may be further described in product documentation) to help protect against the use of personal identification or other purposes. This service complies with the Biometric Data obligations contained in the Online Services DPA.

Online Services DPA

Responsible Use of AI documentation for Spatial Analysis

By checking this box I certify that I have reviewed and acknowledge the all the terms above.*

←

↓ Review + create

Give feedback

Previous Next

3:54 PM 10/21/2025

指示 リソース

Analyze images

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: [User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com](#) パスワード: [R4&vRwZ^](#)

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで [Computer Vision](#) を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: [koreacentral](#)
- [名前]: [vision55769803](#)
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して

← 前 終了 →

残り1時52分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

Create Computer Vision

Microsoft Azure Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS... LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > AI Foundry | Computer vision >

Review + create

View automation template

Basics

Subscription	MOC Subscription-lod51286027
Resource group	ResourceGroup1
Region	Korea Central
Name	vision55769803
Pricing tier	Free F0 (20 Calls per minute, 5K Calls per month)

Network

Type: All networks, including the Internet, can access this resource.

Identity

Previous Next Create

Give feedback

3:54 PM 10/21/2025

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Analyze images

指示 リソース

1. Azure portal (
https://portal.azure.com) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com
パスワード: R4&vRwZ^
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - [リージョン]: koreacentral
 - [名前]: vision55769803
 - 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。
4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。
5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して

前 終了 →

残り 1時51分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview

Your deployment is complete

Deployment name : ComputerVisionCreate-20251021155249
Subscription : MOC Subscription-lod51286027
Resource group : ResourceGroup1
Start time : 10/21/2025, 3:54:54 PM
Correlation ID : 59b192ea-b90c-46a1-956d-a3bdb5829164

Deployment details

Next steps

Go to resource

Analyze images

指示 リソース

- Azure portal (
https://portal.azure.com を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODS...
パスワード: R4&vRwZ^
- [リソースの作成] を選択します。
- 検索バーで Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - [リージョン]: koreacentral
 - [名前]: vision55769803
 - 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して

前 終了 残り1時50分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

ResourceGroup1 - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview >

ResourceGroup1

Resource group

Search

Overview

Activity log

Access control (IAM)

Tags

Resource visualizer

Events

Settings

Cost Management

Monitoring

Automation

Help

Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F

Manage view

Delete resource group

Refresh

Export to CSV

Open query

Group by none

JSON View

Essentials

Resources Recommendations

Name ↑

	Type	Location
<input type="checkbox"/> vision55769803	Computer vision	Korea Central

Filter for any field...

Type equals all

Location equals all

Add filter

3:55 PM
10/21/2025

Analyze images

指示 リソース

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55769803@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: R4&vRwZ^

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで **Computer Vision** を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: **koreacentral**
- [名前]: **vision55769803**
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して

前 終了 →

残り1時50分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

vision55769803 - Microsoft Azure

https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/17d98b8e-da11-49be-8745-e87a12db2810/resourceGroups/ResourceGroup1/p...

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview > ResourceGroup1 > vision55769803

vision55769803 | Keys and Endpoint

Computer vision

Search

Regenerate Key1 Regenerate Key2

These keys are used to access your Azure AI Foundry API. Do not share your keys. Store them securely—for example, using Azure Key Vault. We also recommend regenerating these keys regularly. Only one key is necessary to make an API call. When regenerating the first key, you can use the second key for continued access to the service.

Show Keys

KEY 1
.....

KEY 2
.....

Location/Region ①
koreacentral

Endpoint
https://vision55769803.cognitiveservices.azure.com/

Resource Management

Keys and Endpoint

Pricing tier

Networking

Identity

Cost analysis

Properties

Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F

3:56 PM 10/21/2025

Analyze images

指示 リソース

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: koreacentral
- [名前]: vision55769803
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

- Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

前 終了 残り1時50分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

vision55769803 - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview > ResourceGroup1 > vision55769803

vision55769803 | Keys and Endpoint

Computer vision

Search

Regenerate Key1 Regenerate Key2

These keys are used to access your Azure AI Foundry API, for example, using Azure Key Vault. We also recommend regenerating both keys when you make an API call. When regenerating the first key, you can use it to access the service.

Show Keys

KEY 1
.....

KEY 2
.....

Location/Region ①
koreacentral

Endpoint
<https://vision55769803.cognitiveservices.azure.com/>

KEY1 と Endpoint が表示されたらOK。
あとでコピーできるようにこの画面を表示しておく。

Analyze images

指示 リソース

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: koreacentral
- [名前]: vision55769803
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

- Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

前 終了 残り1時49分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

vision55769803 - Microsoft Azure

Microsoft Azure

Search resources, services, and docs (G+)

Copilot

User1-55769803@LODS...
LODS-PROD-MCA (LODSPRODM...)

Home > ComputerVisionCreate-20251021155249 | Overview > ResourceGroup1 > vision55769803

vision55769803 | Keys and Endpoint

Computer vision

Search

Regenerate Key1 Regenerate Key2

Overview

Activity log

Access control (IAM)

Tags

Diagnose and solve problems

Resource visualizer

Resource Management

Keys and Endpoint

Pricing tier

Networking

Identity

Cost analysis

Properties

Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F

KEY 1
.....

KEY 2
.....

Location/Region ①
koreacentral

Endpoint
https://vision55769803.cognitiveservices.azure.com/

「ターミナル」を起動

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時41分

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa



Windows PowerShell

Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

新機能と改善のために最新の PowerShell をインストールしてください !<https://aka.ms/PSWindows>

PS C:\Users\Admin> git clone https://github.com/hiryamada/ai-3004-lab.git

git clone https://github.com/hiryamada/ai-3004-lab.git
と入力してエンター



4:07 PM
10/21/2025

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Analyse images

終了

指示 リソース



リージョンでのみ使用できます。

必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して
画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

前 終了

残り1時38分

ComputerVisionCreate-20251021

Windows PowerShell

```
Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

Install the latest PowerShell for new features and improvements! https://aka.ms/PSWindows

PS C:\Users\Admin> git clone https://github.com/hiryamada/ai-3004-lab.git
Cloning into 'ai-3004-lab'...
remote: Enumerating objects: 46, done.
remote: Counting objects: 100% (46/46), done.
remote: Compressing objects: 100% (41/41), done.
remote: Total 46 (delta 2), reused 46 (delta 2), pack-reused 0 (from 0)Receiving objects: 82% (38/46), 1.02 M
Receiving objec

Resolving deltas: 100% (2/2), done.
PS C:\Users\Admin> code ai-3004-lab/lab02
```

Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを
す

code ai-3004-lab/lab02
と入力してエンター

指示 リソース

スリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. [Azure portal](#) (
 <https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。
 User1-55771158@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com
パスワード:  pGV#^&^8^
2. [リソースの作成] を選択します。
3. 検索バーで  Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - [リージョン]:  japaneast
 - [名前]:  vision55771158
 - 價格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

X 終了

File Edit Selection ... < > lab02 CHAT + ⚙️ ... X

EXPLORER ... Welcome X

LAB02 > images .env-sample app.py lines.jpg words.jpg

Do you trust the authors of the files in this folder?

Code provides features that may automatically execute files in this folder.

If you don't trust the authors of these files, we recommend to continue in restricted mode as the files may be malicious. See [our docs](#) to learn more.

C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab02

Trust the authors of all files in the parent folder 'ai-3004-lab'

Yes, I trust the authors Trust folder and enable all features

No, I don't trust the authors Browse folder in restricted mode

CHAT + ⚙️ ... X

Welcome to Copilot

Let's get started

Add context (#), extensions (@), com

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use.

Do you mind taking a quick feedback survey? Take Survey Remind Me Later Don't Show Again

OUTLINE TIMELINE Show welcome pa

Restricted Mode 0 △ 0

17:09 2025/10/21

Read text in images (JA) / 画像内のテキストを読む

指示 リソース ? ⚙️

スリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

□ 1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55771158@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: pGV#&^8^

□ 2. [リソースの作成] を選択します。

□ 3. 検索バーで Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- [リソース グループ]: ResourceGroup1
- [リージョン]: japaneast
- [名前]: vision55771158
- [価格レベル]: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

前 終了 残り1時54分

Read text in images (JA) / 画像内のテキスト
を読む

X 終了

指示 リソース ? []

スリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (
https://portal.azure.com) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55771158@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com
パスワード: pGV#&^8^

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: japaneast
- [名前]: vision55771158
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

◀ 前 終了 ▶

EXPLORER File Edit Selection ... ⏪ ⏩ 🔍 .env Lincoln.jpg X

LAB02 images > Lincoln.jpg

Business-card.jpg Note.jpg Lincoln.jpg app.py lines.jpg requirements.txt words.jpg

IN THIS TEMPLE AS IN THE HEARTS OF THE PEOPLE FOR WHOM HE SAVED THE UNION THE MEMORY OF ABRAHAM LINCOLN IS ENSHIRINED FOREVER

images/Lincoln.jpg をクリックして確認。
この画像に含まれる文字を抽出する。

Annotating individual words in image...
Results saved in words.jpg
PS C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab02>

Whole Image 802x1023 193.99KB

17:16 2025/10/21

Windows Start Search File Explorer Task View Taskbar

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

The screenshot shows the Microsoft Edge browser with the URL <https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa>. The page displays a step-by-step guide for using the Azure AI Vision SDK. A large yellow callout box highlights the instruction: ".env-sample をクリック、F2を押す、-sample を削除して.env へ名前変更". The browser interface includes a navigation bar, search bar, and various toolbars.

Analyze images

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの[リソース管理]ノードの下に、そのリソースの[キーとエンドポイント]ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

- Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない **PowerShell** 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを **PowerShell** に切り替えます。

前 終了 残り1時34分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

File Edit Selection View Go ... ← → lab1 EXPLORER LAB01 images .env app.py objects.jpg people.jpg requirements.txt ... CHAT Let's get started .env 1 AI_SERVICE_ENDPOINT=YOUR_COMPUTER_VISION_ENDPOINT 2 AI_SERVICE_KEY=YOUR_COMPUTER_VISION_KEY 3 4 Add context (#), extensions (@), commands Build Workspace Show Config Review AI output carefully before use エンドポイントとキーを設定 Show Keys KEY 1 Copied KEY 2 Location/Region ① koreacentral Endpoint https://vision55769803.cognitiveservices.azure.com/ Pricing tier Networking Identity Cost analysis Properties Add or remove favorites by pressing Ctrl+Shift+F 4:15 PM 10/21/2025 前 終了 残り1時30分

指示 リソース リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーションウィンドウの[リソース管理]ノードの下に、そのリソースの[キーとエンドポイント]ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの1つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない **PowerShell** 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンドラインインターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウドシェルを以前に作成した場合は、それを **PowerShell** に切り替えます。

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

File Edit Selection View Go ...

New Text File Ctrl+N
New File... Ctrl+Alt+Windows+N
New Window Ctrl+Shift+N
New Window with Profile >
Open File... Ctrl+O
Open Folder... Ctrl+K Ctrl+O
Open Workspace from File...
Open Recent >
Add Folder to Workspace...
Save Workspace As...
Duplicate Workspace
Save Ctrl+S
Save As... Ctrl+Shift+S
Save All Ctrl+K S
Share >
Auto Save
Preferences >
Revert File
Close Editor Ctrl+F4
Close Folder Ctrl+K F
Close Window Alt+F4
Exit

lab01

.env .env

1 AI_SERVICE_ENDPOINT=https://vision55769803.cognitiveserv 2 AI_SERVICE_KEY=EgmLK20fc3BnydJDgEpc36ETh9Jas49A1SdWgWk06 3 4

CHAT + ⚙️ ...

Welcome to Copilot

Add context (#), extensions (@), commands

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use.

Ln 4, Col 1 Spaces: 4 UTF-8 CRLF {} Properties

4:17 PM 10/21/2025

このようになればOK

ファイルを保存

Analyze images

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時28分

Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

File Edit Selection View Go ... ← → lab01 CHAT

EXPLORER LAB01 images .env app.py objects.jpg people.jpg requirements.txt

Command Palette... Ctrl+Shift+P

Open View... Appearance Editor Layout

E_ENDPOINT=https://vision55769803.cognitiveserv E_KEY=EgmLK20fc3BnydJDgEpc36ETh9Jas49A1SdWgWk06

Explorer Ctrl+Shift+E

Search Ctrl+Shift+F

Source Control Ctrl+Shift+G

Run Ctrl+Shift+D

Extensions Ctrl+Shift+X

Chat Ctrl+Alt+I

Problems Ctrl+Shift+M

Output Ctrl+Shift+U

Debug Console Ctrl+Shift+Y

Terminal Ctrl+`

Word Wrap Alt+Z

OUTLINE

TIMELINE

Ln 4, Col 1 Spaces: 4 UTF-8 CRLF {} Properties

4:17 PM 10/21/2025

Welcome to Copilot

Let's get started

Add context (#), extensions (@), commands

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use.

Analyze images

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

4. 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。

5. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

6. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

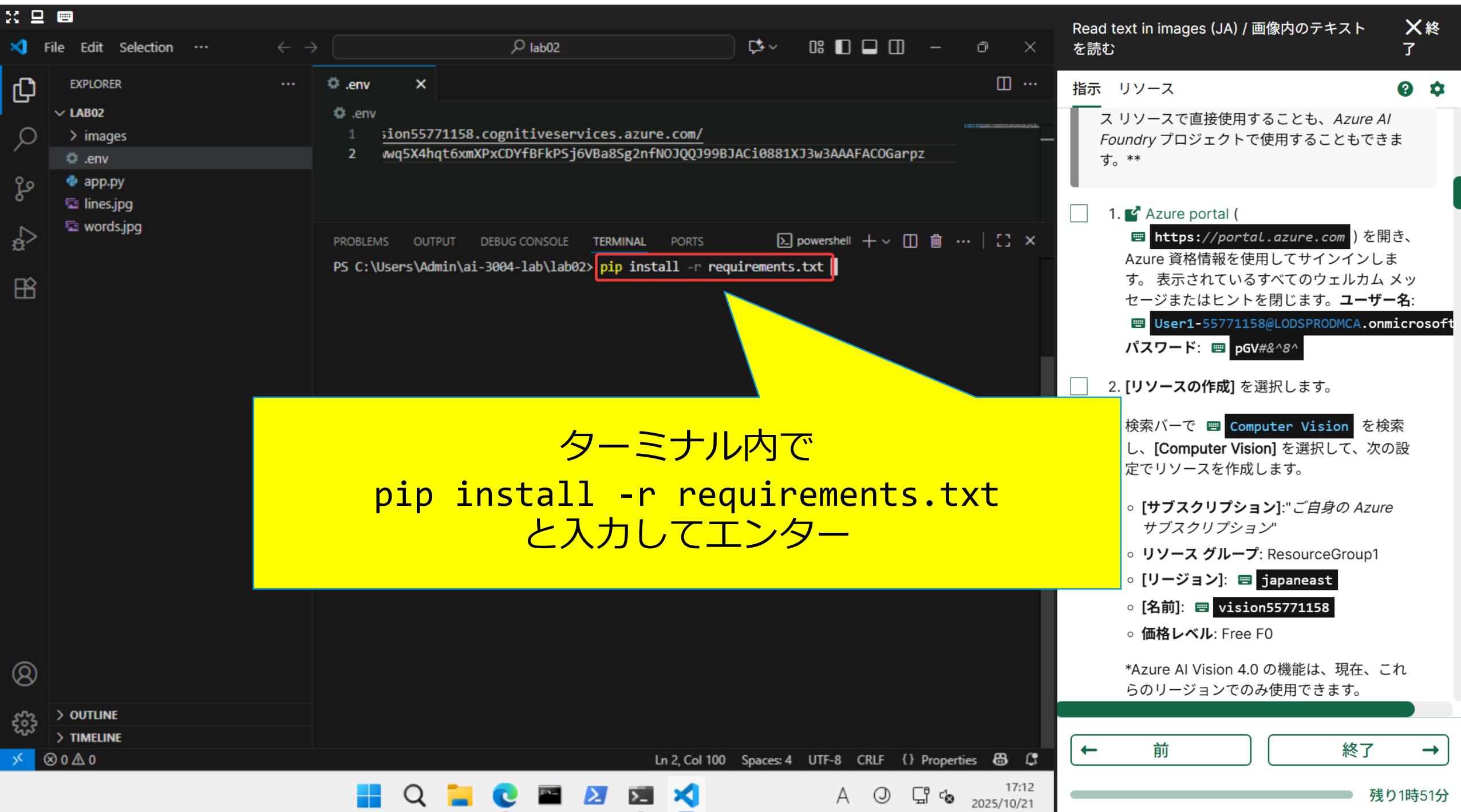
アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない **PowerShell** 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを **PowerShell** に切り替えます。

前 終了 残り1時28分



Analyze images - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/ae118fd9-0395-49f2-ac10-c21164c00eaa

指示 - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/InstructionsWindow... A

Analyze images

ターミナル内で
python app.py
と入力してエンター

EXPLORER

- LAB01
 - images
 - .env
 - app.py
 - objects.jpg
 - people.jpg
 - requirements.txt

TERMINAL

PS C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab01> **python app.py**

Add context (#), extensions (@), commands

Build Workspace Show Config

Review AI output carefully before use.

PROBLEMS OUTPUT TERMINAL ...

Ln 4, Col 1 Spaces: 4 UTF-8 CRLF Properties

4:18 PM 10/21/2025

指示 リソース

リージョンでのみ使用できます。

- 必要なチェックボックスをオンにして、リソースを作成します。
- デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
- リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Azure AI Vision SDK を使用して 画像分析アプリを開発する

この演習では、Azure AI Vision SDK を使用して画像を分析する、部分的に実装されたクライアント アプリケーションを完成させます。

アプリケーション構成を準備する

- Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時28分

Read text in images (JA) / 画像内のテキスト
を読む

指示 リソース

スリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージ。ユーザー名: **ODMCA.onmicrosoft.com**

vision を検索して、次の設定

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: **japaneast**
- [名前]: **vision55771158**
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

前 終了 残り1時46分

EXPLORER

LAB02

images > Lincoln.jpg

Lincoln.jpg

Note.jpg

.env

Business-card.jpg

app.py

lines.jpg

requirements.txt

words.jpg

PROBLEMS OUTPUT DEBUG CONSOLE TERMINAL PORTS

Reading text in images/Lincoln.jpg

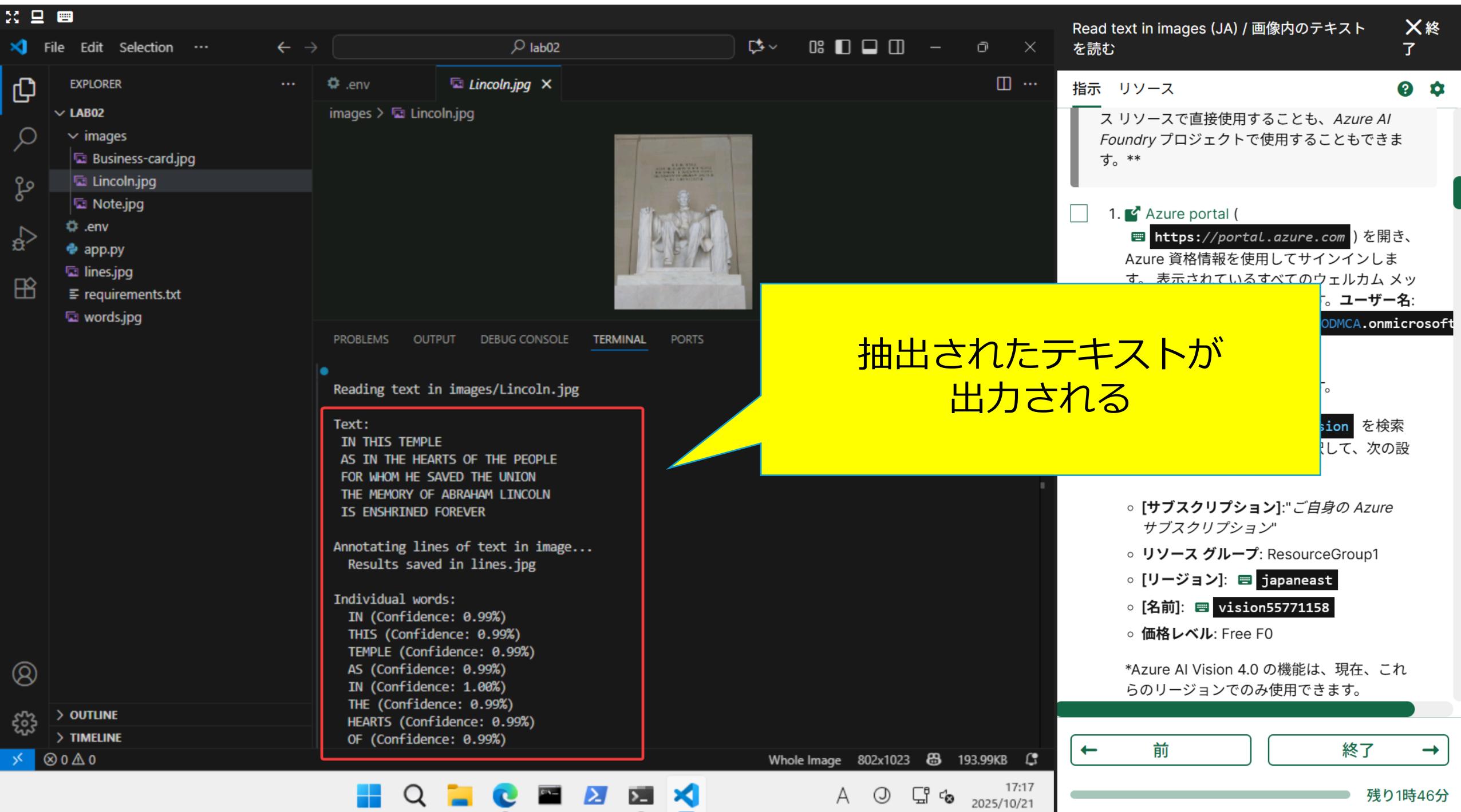
Text:
IN THIS TEMPLE
AS IN THE HEARTS OF THE PEOPLE
FOR WHOM HE SAVED THE UNION
THE MEMORY OF ABRAHAM LINCOLN
IS ENSHRINED FOREVER

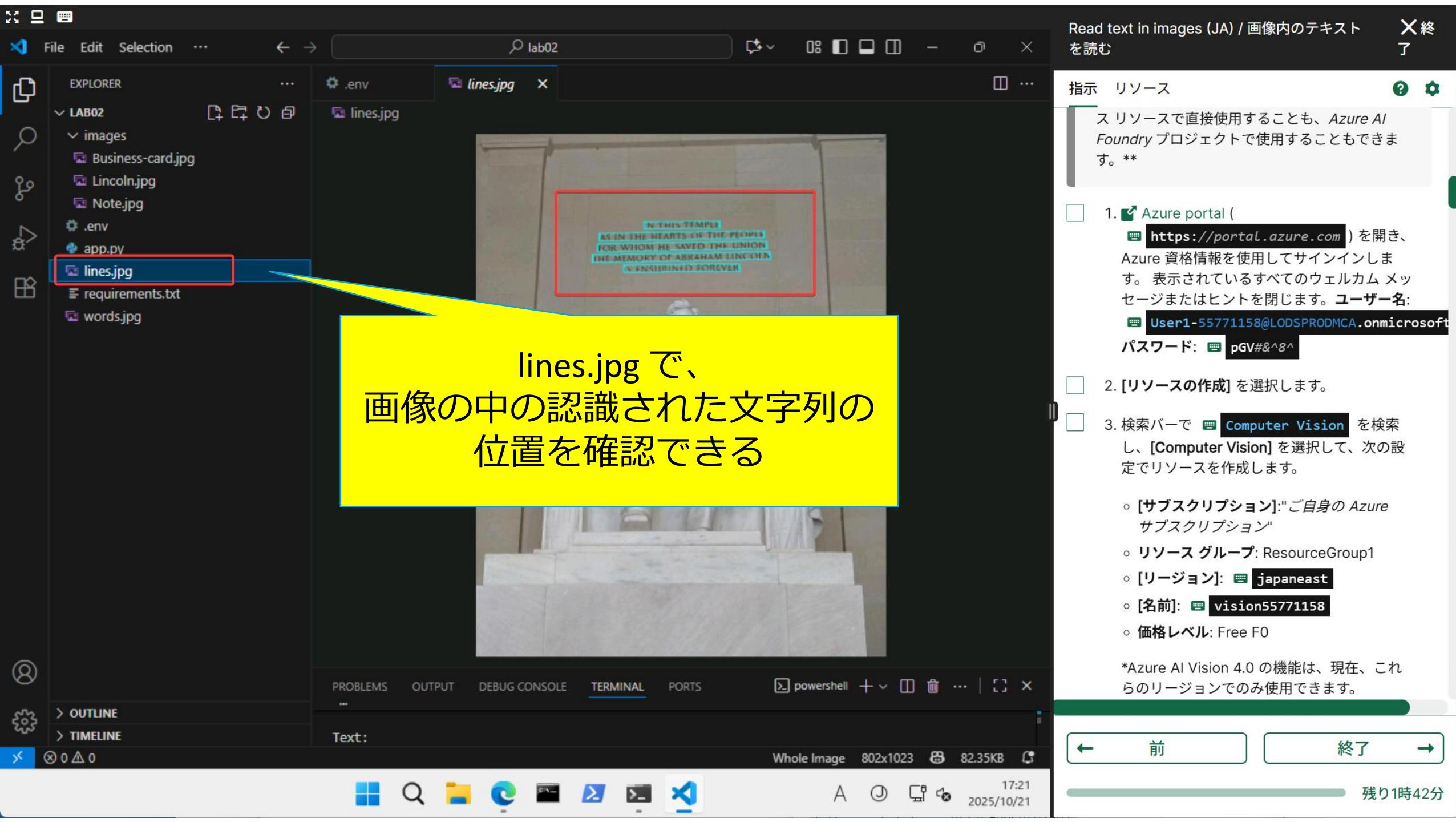
Annotating lines of text in image...
Results saved in lines.jpg

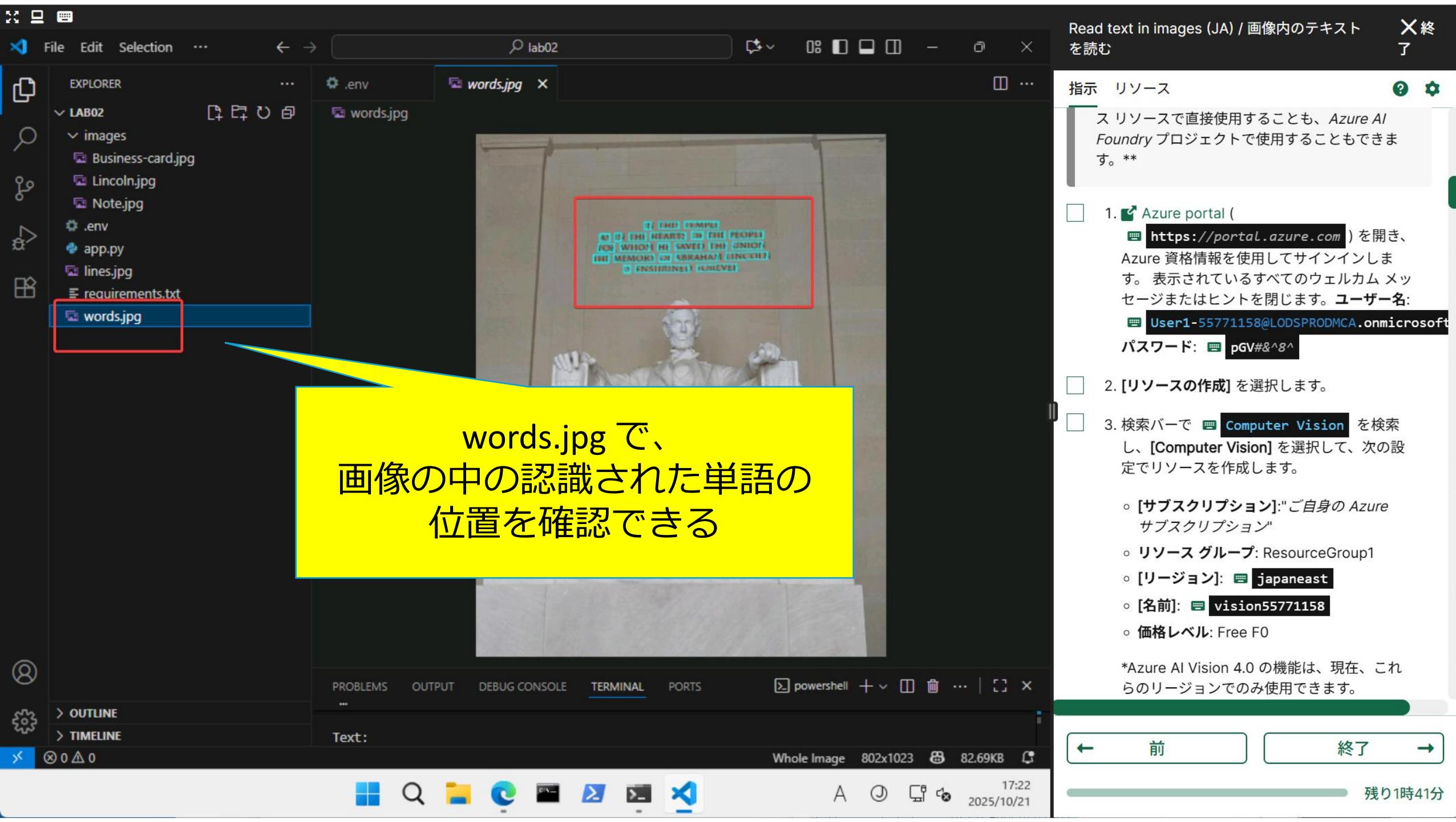
Individual words:
IN (Confidence: 0.99%)
THIS (Confidence: 0.99%)
TEMPLE (Confidence: 0.99%)
AS (Confidence: 0.99%)
IN (Confidence: 1.00%)
THE (Confidence: 0.99%)
HEARTS (Confidence: 0.99%)
OF (Confidence: 0.99%)

Whole Image 802x1023 193.99KB

A 17:17 2025/10/21







Read text in images (JA) / 画像内のテキストを読む

終了

指示 リソース ?

スリソースで直接使用することも、Azure AI Foundry プロジェクトで使用することもできます。**

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55771158@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com
パスワード: pGV#&^8^

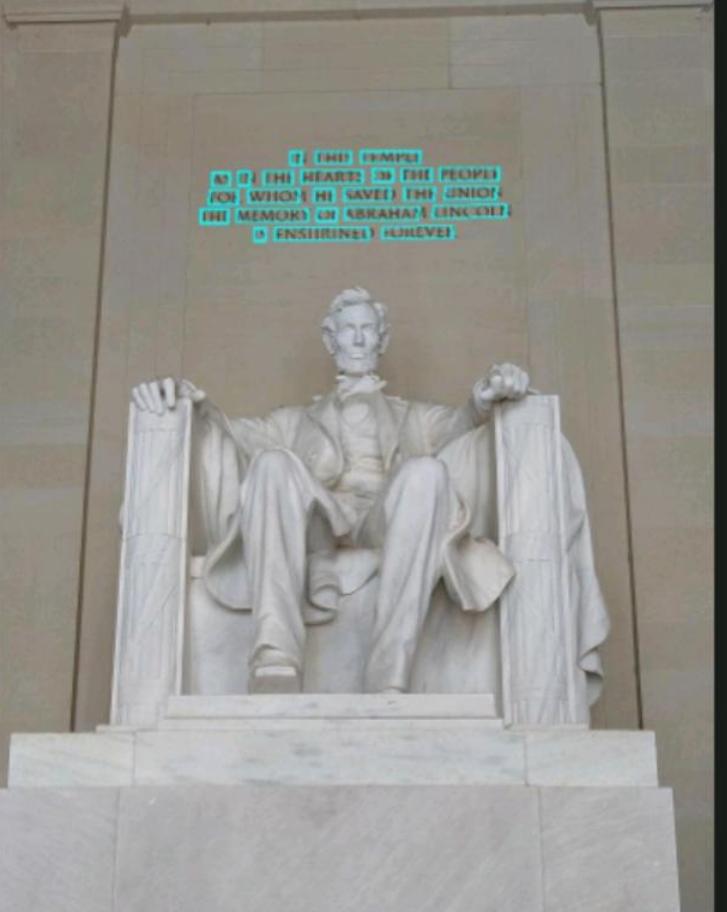
2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで Computer Vision を検索し、[Computer Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: japaneast
- [名前]: vision55771158
- 価格レベル: Free F0

*Azure AI Vision 4.0 の機能は、現在、これらのリージョンでのみ使用できます。

前 終了 残り1時40分



The screenshot shows the Microsoft Visual Studio Code interface. In the Explorer sidebar, there is a folder named 'LAB02' containing files like 'Business-card.jpg', 'Lincoln.jpg', 'Note.jpg', '.env', 'app.py', 'lines.jpg', 'requirements.txt', and 'words.jpg'. The 'words.jpg' file is currently selected. The main editor area displays a photograph of the Lincoln Memorial in Washington D.C. A text overlay is visible on the image, reading:
IN GOD WE TRUST
WE THE PEOPLE
FOR WHOM HE SAVED THE UNION
IN MEMORY OF ABRAHAM LINCOLN
3 ENSHIRING HONOR

The bottom status bar shows the image dimensions as 802x1023 and a file size of 82.69KB. The terminal tab is active, showing a powershell prompt. The bottom right corner of the screen shows the date and time as 2025/10/21 17:23.

ラボ3

顔を検出して分析する



指示 リソース



重要な情報

開始する前にお読みください

このホスト型ラボ環境では、リソース名、資格情報、その他の値にいくつかの制限があります。この演習では、次の値を使用する必要があります。

Windows 資格情報

次の資格情報を使用して Windows にサインインしてください：

- ユーザー名:
- パスワード:

Azure 資格情報

次の資格情報を使用して Azure にサインインしてください：

- メールアドレス:
- 時アクセスパス (TAP) トークン:

Azure リソース

◀ 前

次 ▶

残り1時58分



Admin

•

Welcome

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the following details:

- Title Bar:** Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する
- Address Bar:** https://portal.azure.com
- Search Bar:** https://portal.azure.com
- Recent Searches:** https://portal.azure.com - 検索, https://portal.azure.com&shown true, www.azure.com portal, azure.microsoft.com portal login
- Toolbar:** 検索を絞り込む, 履歴, お気に入り, タブの設定, Settings icon
- Taskbar:** Icons for File, Search, Folder, Edge (highlighted with a red box), Task View, Start, and Taskbar settings.
- Right Panel:** A sidebar titled "指示 リソース" (Instructions Resources) containing a numbered list of steps for creating a Face resource in Azure:
 1. Azure portal (https://portal.azure.com) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55774309@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: k8#2n2\$j
 2. [リソースの作成] を選択します。
 3. 検索バーで Face を検索し、[Face] を選択して、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - [リソース グループ]: ResourceGroup1
 - [リージョン]: japaneast
 - [名前]: face55774309
 - [価格レベル]: Free F0
 4. リソースを作成し、デプロイが完了するまで待ってから、デプロイの詳細を表示します。
 5. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの
- Bottom Navigation:** 前, 終了, 残り1時57分

Microsoft Azure にサインインする

https://login.microsoftonline.com/organizations/oauth2/v2.0/authorize?redirect_uri=https%3A%2F%2Fportal....

指示 リソース

Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する

終了

Microsoft サインイン Microsoft Azure を続行

User1-55774309@LODSPROMCA.onmicrosoft.com

アカウントをお持ちではない場合、[作成](#)できます。

アカウントにアクセスできない場合

次へ

サインイン オプション GitHub でサインイン

利用規約 プライバシーと Cookie ...

A 19:48 2025/10/21

残り1時56分

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55774309@LODSPROMCA.onmicrosoft.com パスワード: k8#2n2\$j

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで **Face** を検索し、[Face] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- [リソース グループ]: ResourceGroup1
- [リージョン]: **japaneast**
- [名前]: **face55774309**
- [価格レベル]: Free F0

4. リソースを作成し、デプロイが完了するまで待ってから、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの

Microsoft Azure ホーム - Microsoft Azure

検索バー: Face

Azure サービス: Face API

リソース: 最近: Face, Marketplace: Face, NumPy, Pandas & Hugging Face Transformers on..., Jupyter Hub for Face and Object Detection using...

指示: 検索バーで Face を検索し、[Face] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- [リソース グループ]: ResourceGroup1
- [リージョン]: japaneast
- [名前]: face55774309
- 価格レベル: Free F0

リソースを作成し、デプロイが完了するまで待ってから、デプロイの詳細を表示します。

リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの

終了

AI Foundry - Microsoft Azure

https://portal.azure.com/#view/Microsoft_Azure_ProjectOxford/CognitiveServicesHub/~/Face

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+)

Copilot

ホーム > AI Foundry

AI Foundry | Face API

LODS-Prod-MCA

+ 作成 削除されたリソースの管理 ビューの管理 更新 CSV にエクスポート クエリを開く

任意のフィールドのフィルター... サブスクリプション 次の値と等しい すべて フィルターの追加 増やす (3)

0 件中 0 ~ 0 件のレコードを表示しています。

名前 ↑↓	サブタイプ ↑↓	場所 ↑↓	カスタム ドメイン名 ↑↓	価格レベル ↑↓
-------	----------	-------	---------------	----------

表示する Face API がありません
画像内の人や感情を検出して識別します。
+ Face API の作成 詳細情報 フィードバックの送信

Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを追加または削除します

指示 リソース ? []

Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する X 終了

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55774309@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: k8#2n2\$j

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで **Face** を検索し、[Face] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- [リソース グループ]: ResourceGroup1
- [リージョン]: **japaneast**
- [名前]: **face55774309**
- [価格レベル]: Free F0

4. リソースを作成し、デプロイが完了するまで待ってから、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの

← 前 終了 →

残り1時55分

Microsoft Azure ホーム > AI Foundry | Face API > 顔の作成

サブスクリプション * ① MOC Subscription-lod51286644

リソース グループ * ① ResourceGroup1 (新規作成)

Azure AI リソースの作成にはサブスクリプションの登録が必要です。選択したサブスクリプションでは、まだ Cognitive Services リソースの種類が登録されていません。サブスクリプション ドロップダウンでサブスクリプションを選択すると、Cognitive Services リソースの種類の登録に関するご案内が表示されます。クリックすると、選択したサブスクリプションの登録状態を確認する方法の詳細が表示されます。

インスタンスの詳細

リージョン ① Japan East

名前 * ① face55774309

価格レベル * ① Free F0 (20 Calls per minute, 30K call per month)

すべての価格の詳細を表示

確認と作成

Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する

指示 リソース

す。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55774309@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: k8#2n2\$j

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで **Face** を検索し、[Face] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: **japaneast**
- [名前]: **face55774309**
- 価格レベル: Free F0

4. リソースを作成し、デプロイが完了するまで待ってから、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースがデプロイされたら、そのリソースに移動します。ナビゲーション ウィンドウの [リソース管理] ノードの下に、そのリソースの [キーとエンドポイント] ページが表示されます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

← 前 前へ 次へ 確認と作成 フィードバックの送信 → 終了 残り1時55分

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot ホーム FaceCreate-20251021195002 | 概要 検索 削除 キャンセル 再デプロイ ダウンロード 最新の情報に更新 ×

概要 デプロイが完了しました

デプロイ名 : FaceCreate-20251021195002
サブスクリプション : MOC Subscription-10d51286644
リソース グループ : ResourceGroup1
開始日時 : 2025/10/21 19:51:21
関連付け ID : 2ee7cbef-e64c-42a8-ab1a-4732e6c7ce12

デプロイの詳細 次の手順 リソースに移動

Cost Management Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを追加または削除します

Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する 指示 リソース ? []

ます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの1つが必要になります。

Face SDK を使用して顔分析アプリを開発する

この演習では、Azure Face SDK を使用して画像内の人間の顔を検出して分析するクライアント アプリケーションが部分的に実装されていますが、その実装を完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時52分

ResourceGroup1 - Microsoft Azure

https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/38be2222-0edb-... A ⚡ ⚡ ...

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot

ホーム > FaceCreate-20251021195002 | 概要 >

ResourceGroup1 リソース グループ

検索

+ 作成 ビューの管理 リソース グループの削除 ... グループ化の基準なし JSON ビュー

要点

リソース おすすめ候補

任意のフィールドの... 種類 次の値と等しい すべて 場所 次の値と等しい すべて + フィルターを追加する

名前 ↑	種類	場所
face55774309	Face API	Japan East

Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを追加または削除します

指示 リソース ? []

Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する X 終了

ます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの1つが必要になります。

Face SDK を使用して顔分析アプリを開発する

この演習では、Azure Face SDK を使用して画像内の人間の顔を検出して分析するクライアント アプリケーションが部分的に実装されていますが、その実装を完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時52分

face55774309 - Microsoft Azure

https://portal.azure.com/#@LODSPROMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/38be2222-0edb-... リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+)

Copilot

ホーム > FaceCreate-20251021195002 | 概要 > ResourceGroup1 > face55774309

face55774309 | キーとエンドポイント

Face API

検索

概要

アクティビティ ログ

アクセス制御 (IAM)

タグ

問題の診断と解決

リソース ピュアライザー

リソース管理

キーとエンドポイント

価格レベル

ネットワーク

ID

コスト分析

プロパティ

セキュリティ

Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを追加または削除します

指示 リソース

Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する

次の手順では、このページのエンドポイントとキーの 1 つが必要になります。

Face SDK を使用して顔分析アプリを開発する

この演習では、Azure Face SDK を使用して画像内の人間の顔を検出して分析するクライアント アプリケーションが部分的に実装されていますが、その実装を完成させます。

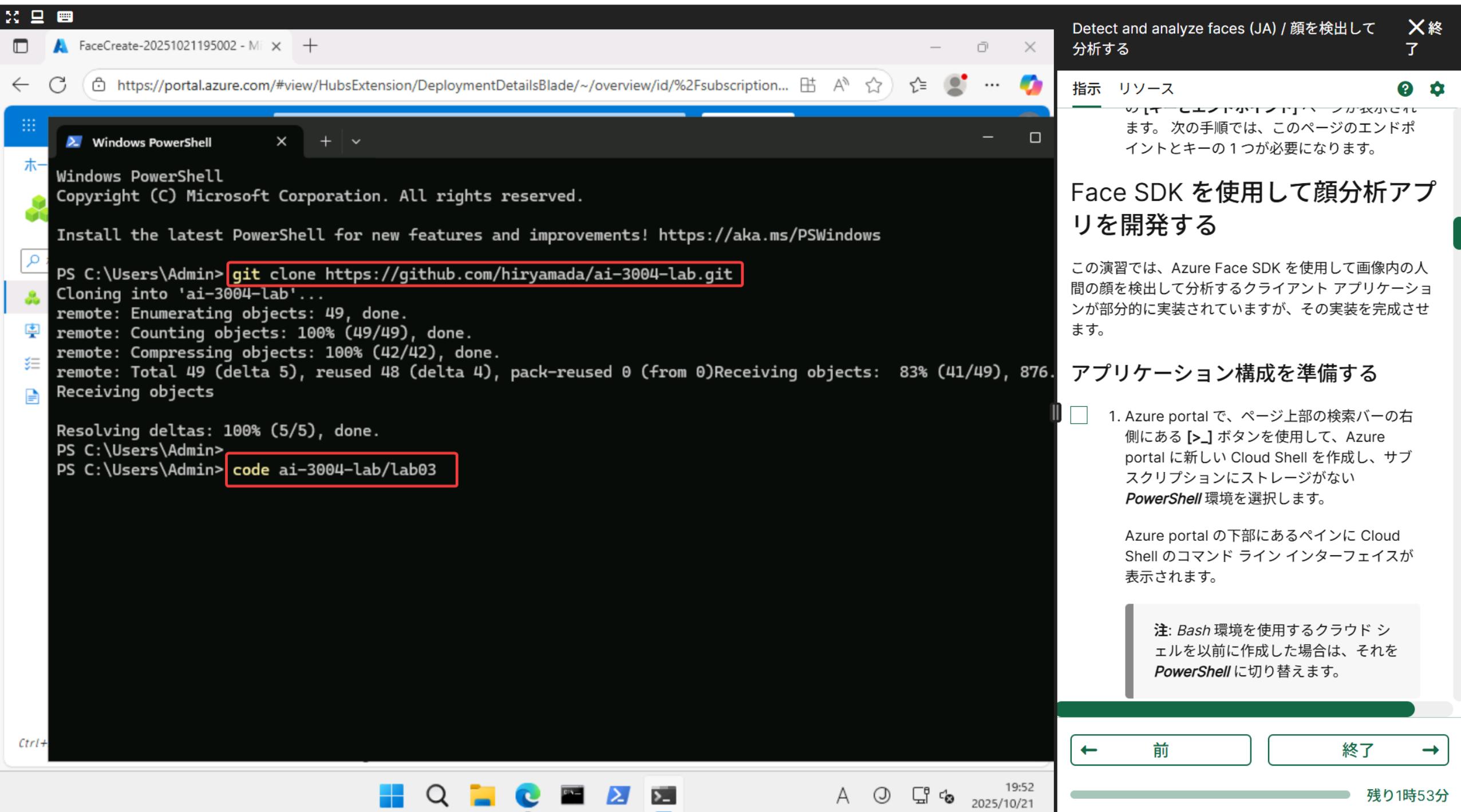
アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。

前 終了 残り1時51分



The screenshot shows the Microsoft Copilot extension integrated into the Visual Studio Code interface. A modal dialog titled "Do you trust the authors of the files in this folder?" is displayed, asking if the user trusts the authors of files in the current folder. It provides two options: "Yes, I trust the authors" (selected) and "No, I don't trust the authors". Below the options are buttons for "Trust folder and enable all features" and "Browse folder in restricted mode".

The main interface shows the "Welcome" tab selected in the top navigation bar. The "CHAT" tab is also visible. On the right, there's a "Welcome to Copilot" section with a "Let's get started" button and a "Add context (#), extensions (@), com" input field. Below it are "Build Workspace" and "Show Config" buttons.

The sidebar on the left shows the "EXPLORER" view with a folder named "LAB03" containing files: "images", ".env-sample", "app.py", "detected_faces.jpg", and "requirements.txt". The bottom status bar includes a "Restricted Mode" indicator, a "Show welcome page on startup" checkbox, and system status icons.

The right panel displays a guide titled "Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する" (Analysis Guide). It includes sections like "指示 リソース" (Instructions Resources) and "Face SDK を使用して顔分析アプリを開発する" (Developing a Face Analysis Application using the Face SDK). It also contains a note about switching between Bash and PowerShell environments.

The screenshot shows the Microsoft Azure Cloud Shell interface. On the left, the Azure Explorer sidebar is visible with a .env file selected. The main area displays two environment variables:

```
AI_SERVICE_ENDPOINT=YOUR FACE SERVICE ENDPOINT
AI_SERVICE_KEY=YOUR FACE SERVICE KEY
```

On the right, the Azure portal's "Key and Endpoint" blade is open, showing the following configuration:

- キー 1: A red box highlights the value "*****".
- キー 2: A red box highlights the value "*****".
- 場所/地域: "japaneast"
- エンドポイント: A red box highlights the value "https://face55774309.cognitiveservices.azure.com/".

Red arrows point from the highlighted values in the portal blade to the corresponding lines in the .env file.

Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する

指示 リソース

ます。次の手順では、このページのエンドポイントとキーの1つが必要になります。

Face SDK を使用して顔分析アプリを開発する

この演習では、Azure Face SDK を使用して画像内の人間の顔を検出して分析するクライアント アプリケーションが部分的に実装されていますが、その実装を完成させます。

アプリケーション構成を準備する

1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない **PowerShell** 環境を選択します。

Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。

注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを **PowerShell** に切り替えます。

前

終了

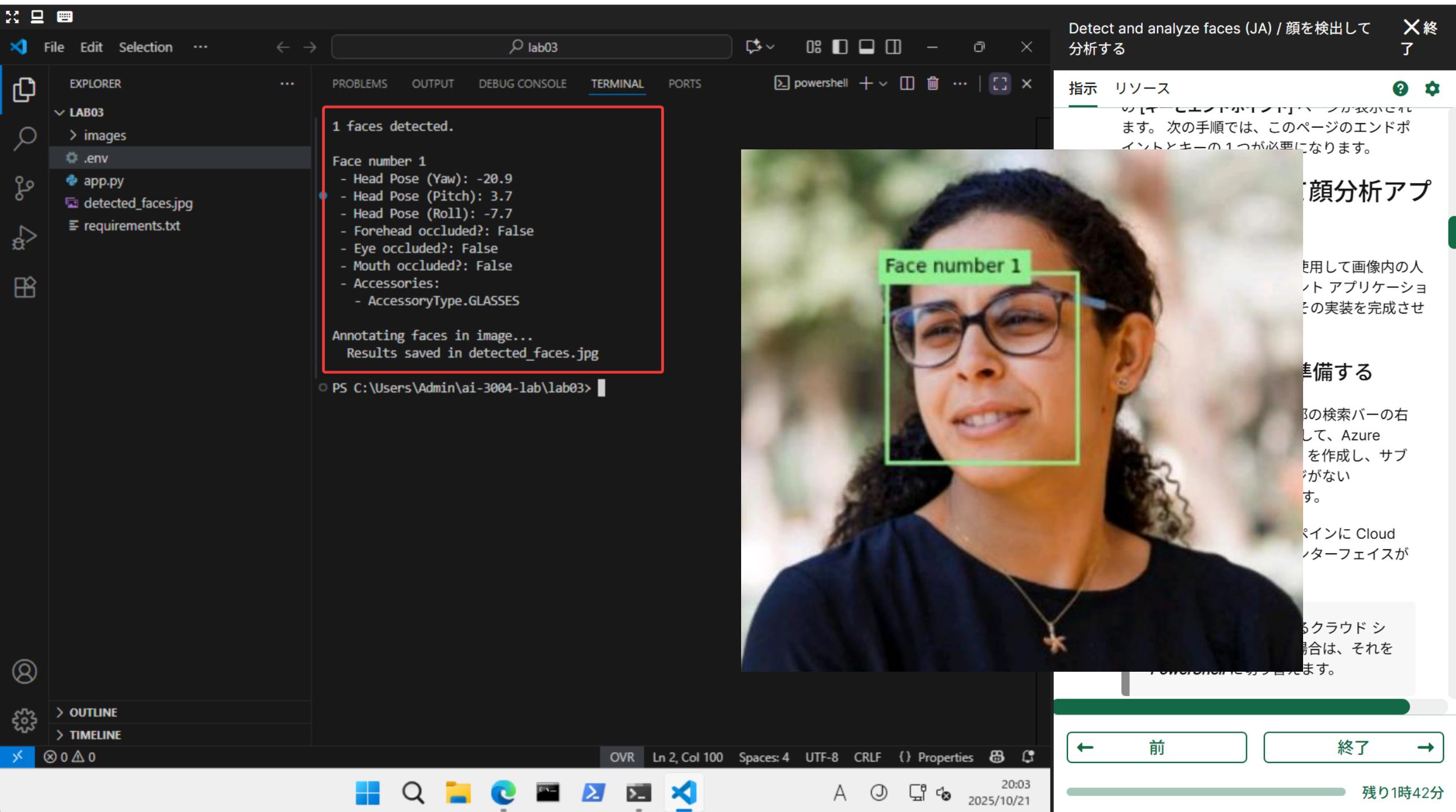
残り1時49分

19:56
2025/10/21

The screenshot shows a Microsoft Visual Studio Code interface with the following details:

- File Bar:** File, Edit, Selection, ...
- Search Bar:** lab03
- Terminal Tab:** python3.11
- Terminal Content:**

```
PS C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab03> pip install -r requirements.txt  
-script-location.  
Successfully installed azure-ai-vision-face-1.0.0b2 azure-core-1.36.0 certifi-2025.10.5 charset_no  
rmalizer-3.4.4 contourpy-1.3.3 cycler-0.12.1 dotenv-0.9.9 fonttools-4.60.1 idna-3.11 isodate-0.7.2  
kiwisolver-1.4.9 matplotlib-3.10.7 numpy-2.3.4 packaging-25.0 pillow-12.0.0 pyparsing-3.2.5 pytho  
n-dateutil-2.9.0.post0 python-dotenv-1.1.1 requests-2.32.5 six-1.17.0 typing-extensions-4.15.0 url  
lib3-2.5.0  
    kiwisolver-1.4.9 matplotlib-3.10.7 numpy-2.3.4 packaging-25.0 pillow-12.0.0 pyparsing-3.2.5 pytho  
n-dateutil-2.9.0.post0 python-dotenv-1.1.1 requests-2.32.5 six-1.17.0 typing-extensions-4.15.0 url  
lib3-2.5.0  
    n-dateutil-2.9.0.post0 python-dotenv-1.1.1 requests-2.32.5 six-1.17.0 typing-extensions-4.15.0 url  
lib3-2.5.0  
[notice] A new release of pip is available: 24.0 -> 25.2  
[notice] To update, run: C:\Users\Admin\AppData\Local\Microsoft\WindowsApps\PythonSoftwareFoundati  
on.Python.3.11_qbz5n2kfra8p0\python.exe -m pip install --upgrade pip  
PS C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab03> python app.py
```
- Explorer View:** LAB03 folder containing images, .env, app.py, detected_faces.jpg, and requirements.txt.
- Bottom Status Bar:** OVR, Ln 2, Col 100, Spaces: 4, UTF-8, CRLF, Properties, 20:02, 2025/10/21
- Bottom Icons:** Home, Search, File, Call, Task List, Taskbar, VS Code logo.
- Right Panel:**
 - Title:** Detect and analyze faces (JA) / 顔を検出して分析する
 - Section:** 指示 リソース
 - Text:** 次の手順では、このページのエンドポイントとキーの1つが必要になります。
 - Section:** Face SDK を使用して顔分析アプリを開発する
 - Text:** この演習では、Azure Face SDK を使用して画像内の人間の顔を検出して分析するクライアント アプリケーションが部分的に実装されていますが、その実装を完成させます。
 - Section:** アプリケーション構成を準備する
 - List:**
 - 1. Azure portal で、ページ上部の検索バーの右側にある [>] ボタンを使用して、Azure portal に新しい Cloud Shell を作成し、サブスクリプションにストレージがない PowerShell 環境を選択します。
 - Note:** Azure portal の下部にあるペインに Cloud Shell のコマンド ライン インターフェイスが表示されます。
 - Note:** 注: Bash 環境を使用するクラウド シェルを以前に作成した場合は、それを PowerShell に切り替えます。
- Bottom Navigation:** 前, 終了, 残り1時42分



ラボ4

画像を分類する

AI Foundry - Microsoft Azure × Custom Vision: Classify Fruit - Tr × +

portal.azure.com/#view/Microsoft_Azure_ProjectOxford/CognitiveServices

Microsoft Azure Search resources, services, and docs (G+/)

Home > AI Foundry



AI Foundry | Custom vision

Contoso



Query resources in this region

List CLI commands to

Search

+ Create



Manage deleted resources



Manage view



Refresh

Overview

All resources

> Use with AI Foundry

More services

Bot services

Computer vision

Custom vision

Content safety

Document intelligence

Face API

Health Insights

Filter for any field...

Subscription equals all

Type equals all

Showing 1 to 2 of 2 records.

ラボの手順書に沿って「Custom Vision」リソースを作成する。

Custom Vision の作成 - Microsoft

https://portal.azure.com/#view/Microsoft_Azure_ProjectOxford/CustomVisionCreate_Dx/_provisioningC...

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+)

Copilot

ホーム > AI Foundry | Custom Vision > Custom Vision の作成

⚠ このステップを変更すると、後で選択する内容がリセットされる可能性があります。デプロイする前に、すべてのオプションを確認してください。

基本情報 ネットワーク タグ 確認と作成

特定分野向けの最先端のコンピューター ビジョンをカスタマイズして埋め込みます。摩擦の最適化、デジタル マーケティング キャンペーンの迅速化などに利用できます。機械学習の

詳細情報

作成オプション *

両方 (選択済み)
予測
トレーニング

プロジェクトの詳細

サブスクリプション * ① MOC Subscription-lod51286699

リソース グループ * ① ResourceGroup1
新規作成

< 前へ 次へ 確認と作成 フィードバックの送信

指示 リソース

User1-55774908@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com パスワード: 5SN+ZY-R

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで **Custom Vision** を検索し、[Custom Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

○ 作成オプション: 両方

リップション]: ご自身の Azure リソース
グループ: ResourceGroup1
名]: southeastasia
customvision55774908
ン価格レベル: F0
レベル]: F0

作成し、デプロイが完了するまで デプロイの詳細を表示します。
om Vision リソースがプロビジョ
していることに注意してください。1
つはトレーニング用で、もう 1 つは予測用で
す。

注: 各リソースには独自のエンドポイントとキーがあり、コードからのア

前 終了 残り1時55分

作成オプションは「両方」（デフォルト値）にする。
「トレーニング」用と
「予測」用の
2つのリソースがセットで作成される

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot

ResourceGroup1 - Microsoft Azure Custom Vision: Classify Fruit - Per... 新しいタブ

https://portal.azure.com/#@LODSPROMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/f2224c16-4659-4...

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: **Classify Fruit**
- 説明: **Image classification for fruit**
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)

メイン: 食品

トレーニング用

アップロードし、タグ付けする

ユーザーの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/mi...>

から **トレーニング画像をダウンロード**し、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

予測用

Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどアップロードして展開した training-

Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを追加または削除します

20:37 2025/10/21

残り1時43分

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot

ResourceGroup1 - Microsoft Azure Custom Vision: Classify Fruit - Per... 新しいタブ

https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/f2224c16-4659-4...

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: **Classify Fruit**
- 説明: **Image classification for fruit**
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

ホーム > CustomVisionCreate-20251021202359 | 概要 >

ResourceGroup1 リソース グループ

検索

+ 作成 ビューの管理 リソース グループの削除 ... グループ化の基準なし

要点

リソース おすすめ候補

任意のフィールドの...

種類 次の値と等しい すべて 場所 次の値と等しい すべて + フィルターを追加する

名前 ↑	種類	場所
customvision55774908	Custom Vision	Southeast Asia
customvision55774908-Prediction	Custom Vision	Southeast Asia

予測用の
リソースをクリック

Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを追加または削除します

指示 リソース

Classify images (JA) / 画像を分類する 終了

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: **Classify Fruit**
- 説明: **Image classification for fruit**
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
https://github.com/MicrosoftLearning/mi... から **トレーニング画像** をダウンロードし、zip フォルダーを展開してその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-...

前 終了 残り1時43分

customvision55774908-Prediction × Custom Vision: Classify Fruit - Per... | 新しいタブ

https://portal.azure.com/#@LODSPROMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/f2224c16-4659-477f-8455-910878662a2b/resourceGroups/ResourceGroup1/providers/Microsoft...

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot ...

ホーム > CustomVisionCreate-20251021202359 | 概要 > ResourceGroup1 > customvision55774908-Prediction

customvision55774908-Prediction | キーとエンドポイント ☆ ...

検索 キー 1 の再生成 キー 2 の再生成

概要 アクティビティ ログ アクセス制御 (IAM) タグ 問題の診断と解決 リソース ピュアライザー リソース 管理 キーとエンドポイント 暗号化 価格レベル ネットワーク ID コスト分析 プロパティ

これらのキーは、Azure AI Foundry API にアクセスするために使用されます。キーを共有しないでください。Azure Key Vault を使用するかぎり、安全に保存してください。これらのキーを定期的に再生成するのもおすすめします。API 呼び出しを行うに引き続きアクセスできます。

キーとエンドポイントを表示しておく

キー 2
場所/地域: southeastasia
エンドポイント: https://customvision55774908-prediction.cognitiveservices.azure.com/

Classify images (JA) / 画像を分類する 終了

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: Classify Fruit
- 説明: Image classification for fruit
- リソース: customvision55774908
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/ai-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>

から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

前 終了 残り1時42分

CustomVisionCreate-2025102120 Custom Vision - Home

Classify images (JA) / 画像を分類する

指示 リソース

User1-55774908@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com
パスワード: 5SN+ZY-R

Microsoft Cognitive Services Custom Vision

Visual Intelligence

Easily customize your own state-of-the-art vision models that fit perfectly with your unique use case.

Just bring a few examples of labeled images and let Custom Vision do the hard work.

SIGN IN

https://www.customvision.ai/ を開く。
サインインする

○ [名前]: customvision55774908
○ トレーニング価格レベル: F0
○ [予測価格レベル]: F0

□ 4. リソースを作成し、デプロイが完了するまで待ってから、デプロイの詳細を表示します。2つのCustom Visionリソースがプロビジョニングされていることに注意してください。1つはトレーニング用で、もう1つは予測用です。

注:各リソースには独自のエンドポイントとキーがあり、コードからのアクセス

前 終了 残り1時53分

2025/10/21 20:27

https://www.customvision.ai/ を開く。
サインインする

Classify images (JA) / 画像を分類する × 終了

指示 リソース

User1-55774908@LODSPRODMCA.onmicrosoft
パスワード: 5SN+ZY-R

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで **Custom Vision** を検索し、**[Custom Vision]** を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- 作成オプション: 両方
- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: southeastasia
- [名前]: customvision55774908
- トレーニング価格レベル: F0
- [予測価格レベル]: F0

4. リソースを作成し、デプロイが完了するまで待ってから、デプロイの詳細を表示します。2つの Custom Vision リソースがプロビジョニングされていることに注意してください。1つはトレーニング用で、もう1つは予測用です。

注: 各リソースには独自のエンドポイントとキーがあり、コードからのアクセス

前 終了 残り1時53分

CustomVisionCreate-2025102120 × Custom Vision

https://www.customvision.ai/projects?mostRecentDirectory

英語 のページを翻訳しますか?

翻訳のターゲット言語:

日本語

翻訳 詳細

Loading your accounts...

Terms of Service

I agree that my use of this service is governed by the [Microsoft Online Subscription Agreement](#), which incorporates the [Online Services Terms](#).

I agree

CustomVisionCreate-2025102120 Custom Vision - Projects

https://www.customvision.ai/projects?mostRecentDirectory

LODSPRODMCA.onmicrosoft.com

Custom Vision

Try Azure AI Content Understanding in AI Foundry

Turn unstructured documents, images, video, and audio into structured data with the new Generative AI-powered Content Understanding service, built by the same team that created the Custom Vision service. ([Learn more](#))

Visit AI Foundry

If you are using customer-managed keys, your data will be encrypted by your own key but project name, description, tag and published model name fields will be encrypted by Microsoft-managed key. Please make sure you don't include any sensitive information in these text fields.

Ok

Projects

Project Name: Search by project name Project Type: Any project type

Resource: All

指示 リソース

User1-55774908@LODSPRODMCA.onmicrosoft
パスワード: 5SN+ZY-R

2. [リソースの作成] を選択します。

3. 検索バーで **Custom Vision** を検索し、[Custom Vision] を選択して、次の設定でリソースを作成します。

- 作成オプション: 両方
- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: ResourceGroup1
- [リージョン]: southeastasia
- [名前]: customvision55774908
- トレーニング価格レベル: F0
- 予測価格レベル: F0

4. リソースを作成し、デプロイが完了するまで待ってから、デプロイの詳細を表示します。2つの Custom Vision リソースがプロビジョニングされていることに注意してください。1つはトレーニング用で、もう1つは予測用です。

注: 各リソースには独自のエンドポイントとキーがあり、コードからのアクセス

前 終了 残り1時52分

AI Foundry - Microsoft Azure × Custom Vision - Projects × +

Custom Vision - Projects www.customvision.ai/projects ログイン メニュー

Custom Vision

Projects

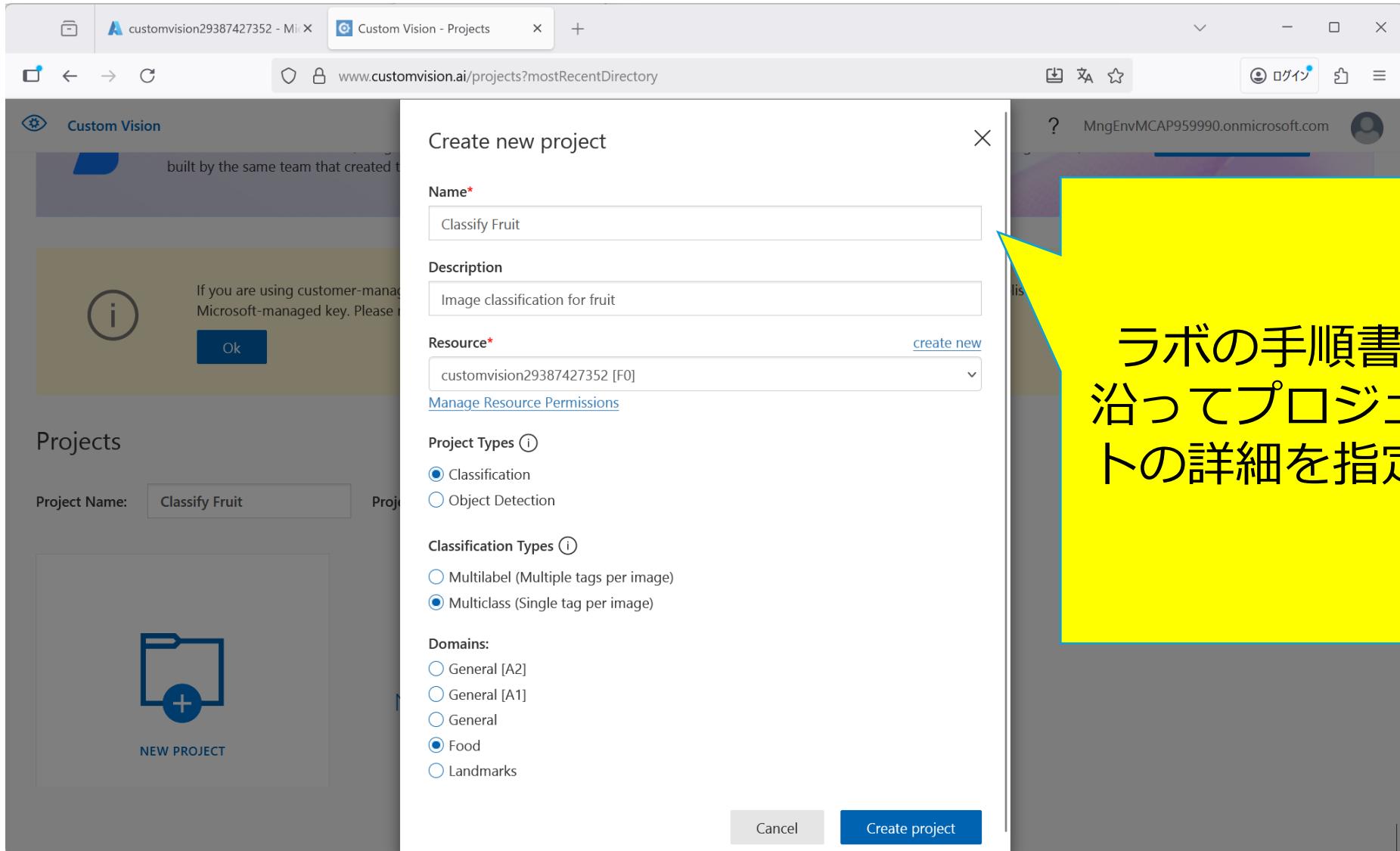
Project Name: Search by project name

Resource: All

新しいプロジェクトを作る。

NEW PROJECT

The screenshot shows the Microsoft Custom Vision web interface. On the left, there's a sidebar with a 'New Project' button highlighted by a red box. A large yellow callout box on the right contains the Japanese text '新しいプロジェクトを作る。' (Create a new project.). A blue arrow points from the 'NEW PROJECT' button towards the callout box.



CustomVisionCreate-2025102120 | Custom Vision: Classify Fruit - Tra... | 新しいタブ

https://github.com/MicrosoftLearning/mslearn-ai-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: Classify Fruit
- 説明: Image classification for fruit
- リソース: customvision55774908
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
https://github.com/MicrosoftLearning/ai-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip
から トレーニング画像をダウンロード

し、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

終了

Microsoft Cares About Your Privacy

Microsoft and our third-party vendors use cookies to store and access information such as unique IDs to deliver, maintain and improve our services and ads. If you agree, MSN and Microsoft Bing will personalise the content and ads that you see. You can select 'I Accept' to consent to these uses or click on 'Manage preferences' to review your options and exercise your right to object to Legitimate Interest where used. You can change your selection under 'Manage Preferences' at the bottom of this page. [Privacy Statement](#)

I Accept

Reject All

Manage Preferences

Number of Partners (vendors): 852.

We and our partners process data to provide:

Use precise geolocation data and actively scan device characteristics for identification. This is done to store and access information on a device and to provide personalised ads and content, ad and content measurement, audience insights and product development.

List of Partners (vendors)

20:30 2025/10/21 残り1時51分

CustomVisionCreate-2025102120 | Custom Vision: Classify Fruit - Tra... | 新しいタブ

検索または Web アドレスを入力

お気に入りのインポート | お気に入りバーにお気に入りを登録すると、簡単にアクセスできるようになります

ダウンロード

training-images.zip

ファイルを開く

もっと見る

Sign in

Microsoft

Microsoft Cares About Your Privacy

Microsoft and our third-party vendors use cookies to store and access information such as unique IDs to deliver, maintain and improve our services and ads. If you agree, MSN and Microsoft Bing will personalise the content and ads that you see. You can select 'I Accept' to consent to these uses or click on 'Manage preferences' to review your options and exercise your right to object to Legitimate Interest where used. You can change your selection under 'Manage Preferences' at the bottom of this page. [Privacy Statement](#)

I Accept

Reject All

Manage Preferences

Number of Partners (vendors): 852.

We and our partners process data to provide:

Use precise geolocation data and actively scan device characteristics for identification. This is done to store and access information on a device and to provide personalised ads and content, ad and content measurement, audience insights and product development.

List of Partners (vendors)

20:31 2025/10/21

Classify images (JA) / 画像を分類する

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: **Classify Fruit**
- 説明: **Image classification for fruit**
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/mi...> から **トレーニング画像** をダウンロードし、zip フォルダーを展開してその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、**[画像の追加]** をクリックし、先ほどダウンロードして展開した **training-...**

前 終了

残り1時50分

Classify images (JA) / 画像を分類する

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: **Classify Fruit**
- 説明:
Image classification for fruit
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/mi-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>
から **トレーニング画像** をダウンロードし、zip フォルダーを展開してその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、**[画像の追加]** をクリックし、先ほどダウンロードして展開した **training-images.zip** を選択します。

← 前 終了 →

残り1時49分

training-images.zip

training-images.zip の検索

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: **Classify Fruit**
- 説明: **Image classification for fruit**
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/mi-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>
から **トレーニング画像** をダウンロードし、zip フォルダーを展開してその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、**[画像の追加]** をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

前 終了 残り1時49分

AI Foundry - Microsoft Azure X Custom Vision: Classify Fruit - Tr X

www.customvision.ai/projects/c4617363-42ad-4400-805c-3650a5a659af#/manage

ログイン ログアウト ヘルプ ヘルプ

Classify Fruit

Training Images

Performance

Predictions



Filter

Iteration

Workspace

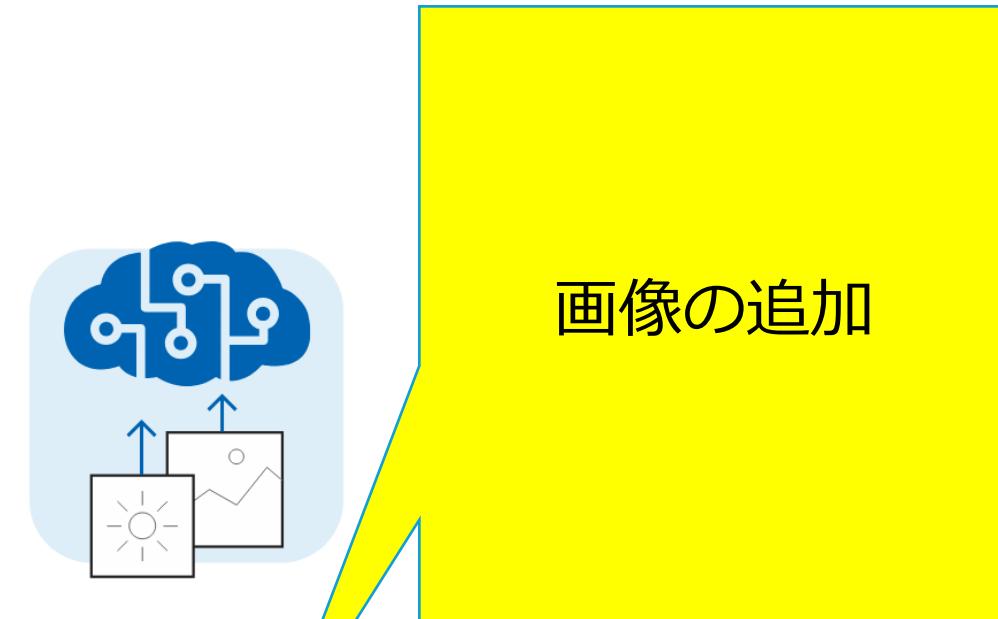
Tags

Tagged

Untagged

Showing: all tagged images

Search For Tags:



画像の追加

Looks like you don't have any images here!

Go ahead and browse for images to upload to your project, tag them, and they will be ready to be trained.

Add images

.JPG, .PNG, .BMP format, up to 6 MB per image

25%

Get started

開く

ダウンロード ダウンロードの検索

新しいフォルダー

OneDrive - Pers.

デスクトップ

ダウンロード (選択)

ドキュメント

ピクチャ

ミュージック

ビデオ

名前 更新日時 種類

training-images

2025/10/21 20:31 ファイル

ファイル名(N): イメージファイル (*.xbm; *.tif; *.jfif; *.

モバイルからアップロード 開く(O) キャンセル

Add images

Looks like you don't have any images here!

Go ahead and browse for images to upload to your project, tag them, and they will be ready to be trained.

JPG, .PNG, .BMP format, up to 6 MB per image

25% Network 5 インターネット アクセス

Classify images (JA) / 画像を分類する

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: Classify Fruit
- 説明: Image classification for fruit
- リソース: customvision55774908
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、<https://github.com/MicrosoftLearning/ai-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip> から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

前 終了 残り1時48分

Classify images (JA) / 画像を分類する

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: **Classify Fruit**
- 説明: **Image classification for fruit**
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/machine-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>

から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

前 終了 残り1時48分

Looks like you don't have any images here!

Go ahead and browse for images to upload to your project, tag them, and they will be ready to be trained.

Add images

25%

Get started

JPG, .PNG, .BMP format, up to 6 MB per image

Classify images (JA) / 画像を分類する × 終了

Custom Vision ポータルで、次の設定を使つ
新しいプロジェクトを作成します。

名前: Classify Fruit

説明: Image classification for fruit

リソース: customvision55774908

プロジェクトの種類: Classification

分類の種類: Multiclass (Single tag per image)

ドメイン: 食品

アップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/machine-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

前 終了 残り1時47分

Ctrl + Aを押して
apple フォルダ内の
すべての画像を選
択

を開く

Looks like you don't have any image

Go ahead and browse for images to upload to your project, tag them, and train.

Add images

25%

Get started

JPG, .PNG, .BMP format, up to 6 MB per image

IMG_20200229_164759.jpg
IMG_20200229_164760.jpg
IMG_20200229_164804.jpg
IMG_20200229_164811.jpg
IMG_20200229_164819.jpg
IMG_20200229_164823.jpg
IMG_20200229_164830.jpg



Classify Fruit



Iteration

Workspace

Tags



Tagged

Untagged

Showing: all tagged images

Search For Tags:

タグとして
「apple」を指定

Training Images

Performance

Predictions



Image upload



Add Tags

Uploading

Summary



15 images will be added...

Add some tags to this batch of images...

My Tags

apple

Upload 15 files

アップロード

25%

Get started

AI Foundry - Microsoft Azure

Custom Vision: Classify Fruit

www.customvision.ai/projects/c4617363-42ad-4400-805c-3650a5a659af#/man

ログイン

Classify Fruit

Training Images

Performance

Predictions

Filter

Iteration

Workspace

Tags

Tagged Untagged

Showing:

tag X

Search For Tags:

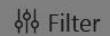
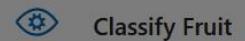
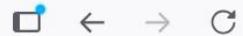
tag 15

さらに画像を追加

75%

Get started

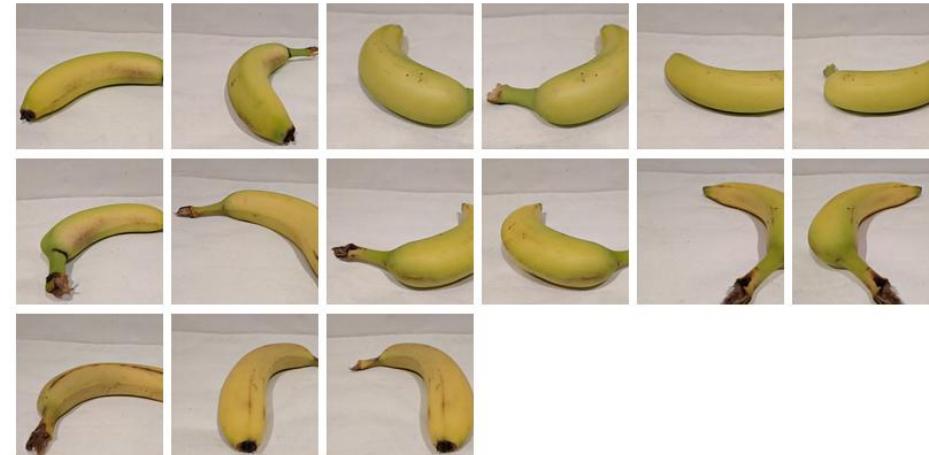
The screenshot shows the Microsoft Custom Vision interface for a fruit classification project. The main area displays a grid of 12 training images of apples. The first image in the top-left corner has a red border around its crop icon, indicating it is currently selected or being edited. A large yellow callout box with the Japanese text 'さらに画像を追加' (Add more images) points to this image. In the bottom-right corner of the last image, there is a green button with the text '75%' and a larger green button below it with the text 'Get started'. On the left side of the interface, there are sections for 'Iteration' (set to 'Workspace'), 'Tags' (with 'Tagged' selected), and a search bar for tags.



タグとして
「banana」を指定



Image upload



15 images will be added...

Add some tags to this batch of images...

My Tags

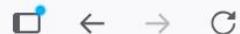
banana

Upload 15 files

アップロード

75%

Get started



Classify Fruit



Iteration

Workspace

Tags

Tagged

Untagged

タグとして
「orange」を指定

Training Images

Performance

Predictions



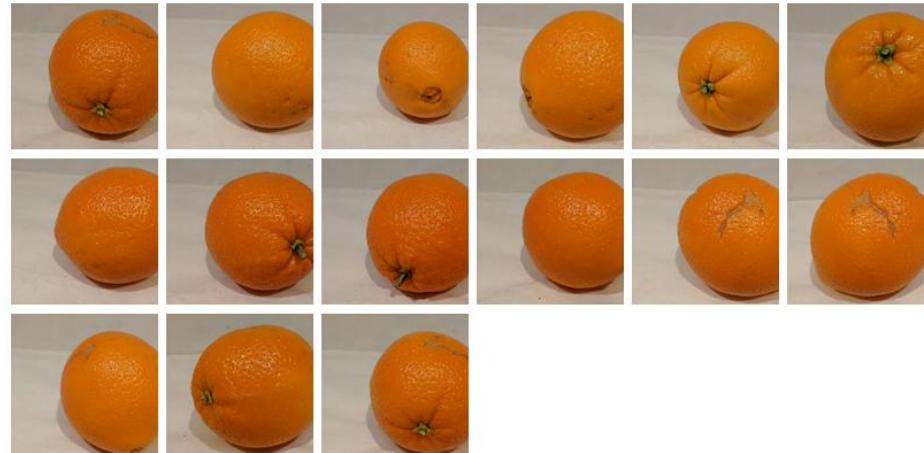
Image upload



Add Tags

Uploading

Summary



15 images will be added...

Add some tags to this batch of images...

My Tags

orange

Upload 15 files

75%

Get started

アップロード

AI Foundry - Microsoft Azure Custom Vision: Classify Fruit - Tr

www.customvision.ai/projects/c4617363-42ad-4400-805c-3650a5a659af#/mana ログイン メニュー ヘルプ ユーザー

Classify Fruit Training Images Performance Predictions

Filter

Iteration

Workspace

Tags

Tagged

Untagged

Showing:

banana X

orange X

tag X

Search For Tags:

banana 15

...

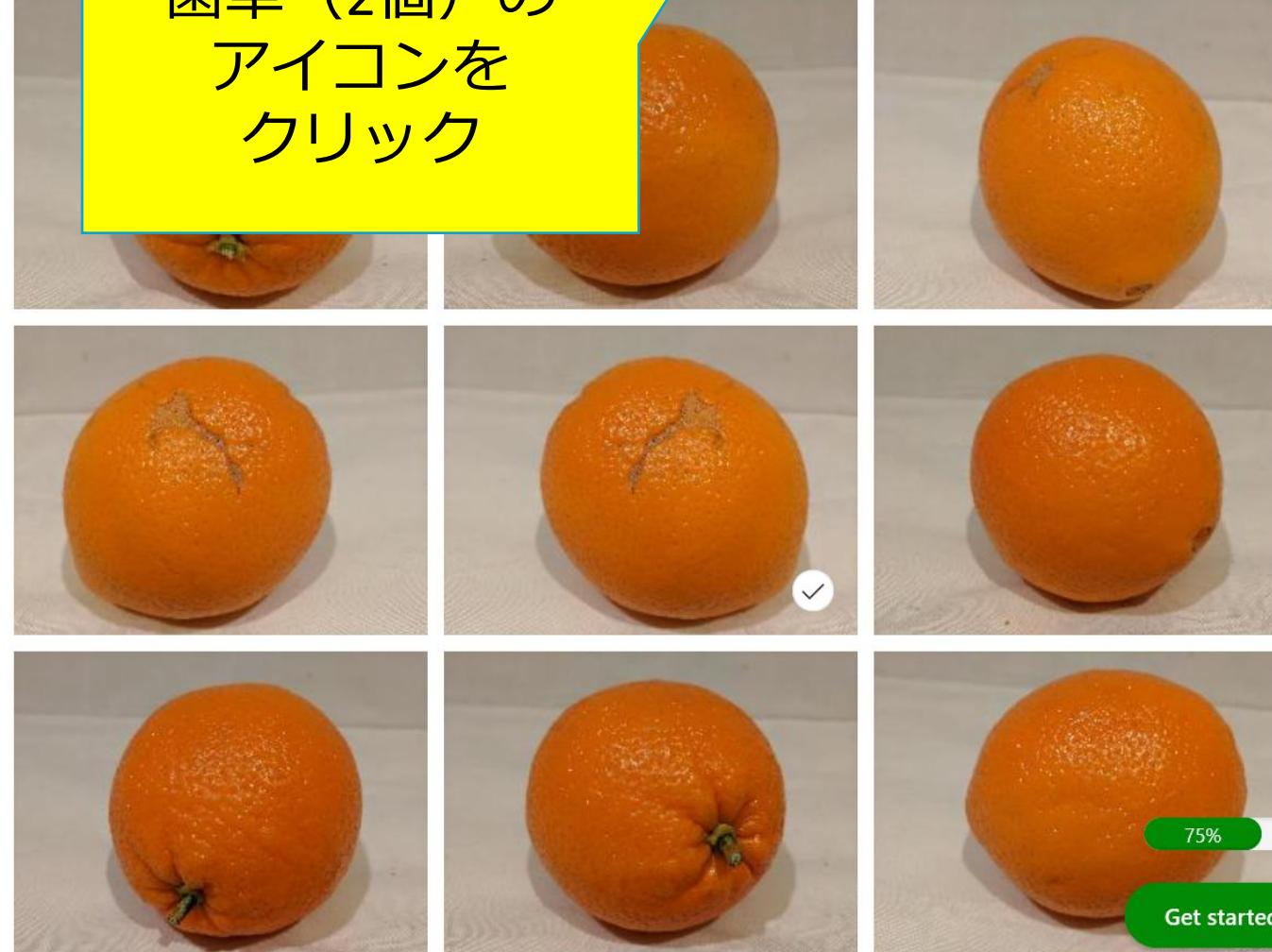
orange 15

...

tag 15

...

歯車（2個）の
アイコンを
クリック



AI Foundry - Microsoft Azure Custom Vision: Classify Fruit - Tr

www.customvision.ai/projects/c4617363-42ad-4400-805c-3650a5a659af#/mana ダウンロード ログイン メニュー

Classify Fruit Training Images Performance Predictions フィルターボタン ソートボタン チェックマークボタン 設定ボタン ヘルプボタン ユーザー設定ボタン

Iteration: Workspace

Tags: Tagged (選択中) Untagged

Showing: banana, orange, tag

Search For Tags:

- banana 15
- orange 15
- tag 15

Choose Training Type

Training Types ⓘ

Quick Training

Advanced Training

Est. Minimum Budget: 1 hour

Train

75%

Get started

The screenshot shows the Microsoft Azure Custom Vision interface for a project named 'Classify Fruit'. The main tab 'Training Images' is selected. On the left, there's a sidebar with 'Iteration' set to 'Workspace' and 'Tags' section showing 'Tagged' (selected) and 'Untagged' tabs, with filters for 'banana', 'orange', and 'tag'. Below that is a 'Search For Tags:' field. The main area displays a grid of orange images used for training. A modal window titled 'Choose Training Type' is overlaid, containing two radio buttons: 'Quick Training' (selected) and 'Advanced Training', with an estimated minimum budget of '1 hour'. A large blue 'Train' button is at the bottom of the modal. In the bottom right corner of the main interface, there's a green 'Get started' button with a '75%' progress bar.

CustomVisionCreate-2025102120 Custom Vision: Classify Fruit - Per 新しいタブ

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: **Classify Fruit**
- 説明: **Image classification for fruit**
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/mi-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>

から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

トレーニングが実行中となる。5分ほど待つ

Iterations

Probability Threshold: 50%

Iteration 1

Training...

Last checked: 2025/10/21 20:35:13

100%

Get started

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: **Classify Fruit**
- 説明: **Image classification for fruit**
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/mi-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>

から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

前 終了 残り1時45分

customvision55774908-Prediction × Custom Vision: Classify Fruit - Per × 新しいタブ × + - ×

指示 リソース ?

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

名前: Classify Fruit
Image classification for fruit
ス: customvision55774908
エクトの種類: Classification
種類: Multiclass (Single tag per image)
ン: 食品

トレーニングが完了した

Iterations

Probability Threshold: 50% ⓘ

Iteration 1

Trained : 1 minutes ago with Food domain

Precision ⓘ

100.0%

Recall ⓘ

100.0%

AP ⓘ

100%

Get started

Classify images (JA) / 画像を分類する × 終了

指示 リソース ?

1. ブラウザーの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/microsoft-cognitive-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>
から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-images.zip ファイルを選択してアップロードします。

前 終了 残り1時41分

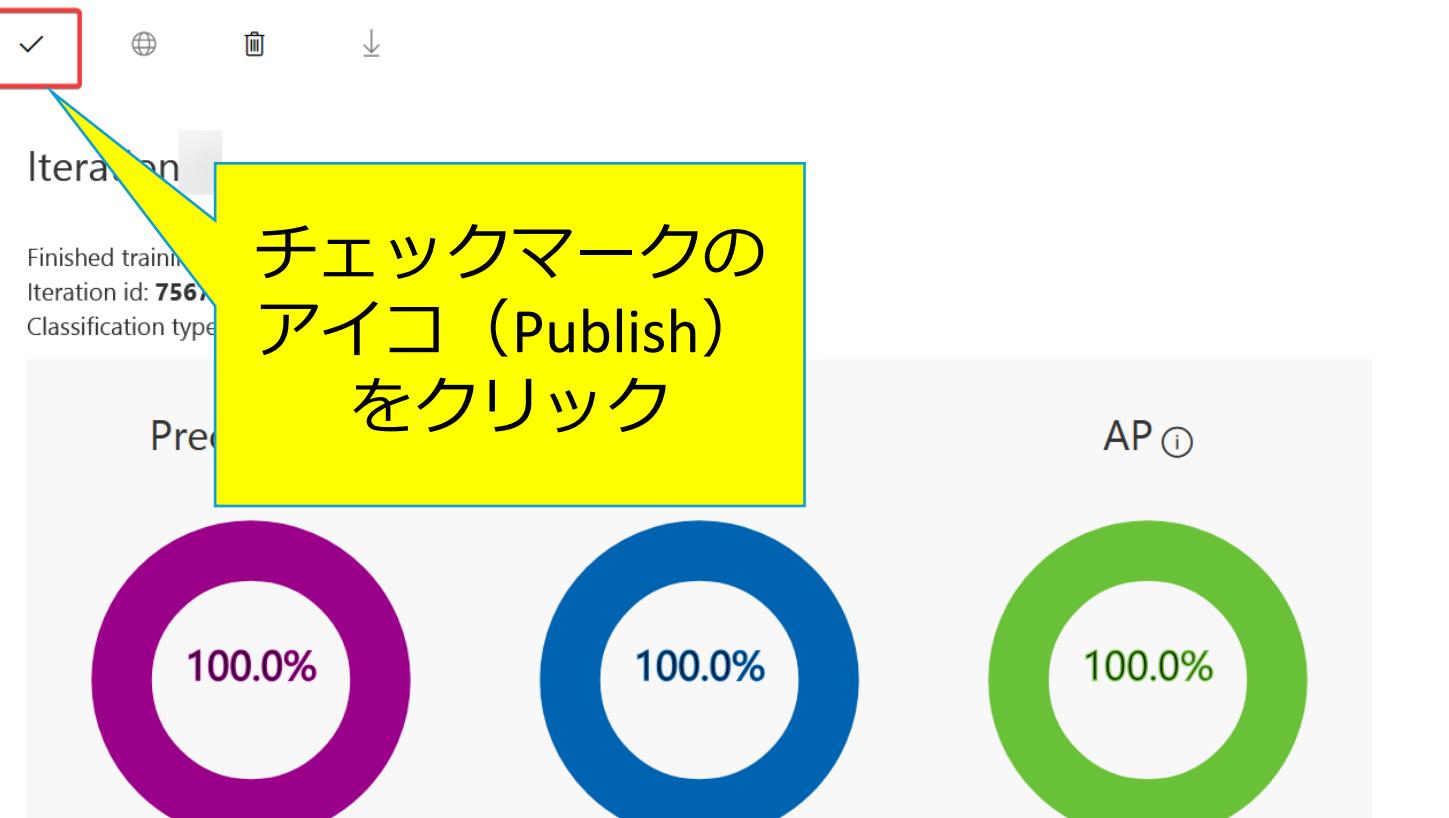
AI Foundry - Microsoft Azure Custom Vision: Classify Fruit - P

Classify Fruit Training Images Performance Predictions

Iterations

Probability Threshold: 50%

Iteration 2
Trained : 6 minutes ago with Food domain



Performance Per Tag

100%

Get started

Tag	Precision	Recall	A.P.	Image count
-----	-----------	--------	------	-------------

AI Foundry - Microsoft Azure

Custom Vision: Classify Fruit - P

www.customvision.ai/projects/c4617363-42ad-4400-805c-3650a5a659af#/perf

ログイン

Classify Fruit

Iterations

Probability Threshold: 50%

Iteration 2

Trained : 6 minutes ago with Food domain

Training Images

Performance

Predictions

Iterations

✓

✗

Delete

Down

Iteration 2

fruit-classifier

Model name
fruit-classifier

Prediction resource
customvision29387427352-Prediction

Publish

Cancel

100.0%

Performance Per Tag

Tag

Precision

Recall

A.P.

Image count

Get started

100%

customvision55774908-Prediction × Custom Vision: Classify Fruit - Set × 新しいタブ

https://www.customvision.ai/projects/bcbb050b-3343-4353-bc36-a1590a7b87ed#/settings

Classify Fruit Training Images Performance Predictions

Project Settings

General

Project Name* Classify Fruit

Project Id bcbb050b-3343-4353-bc36-a1590a7b87ed

Description Image classification for fruit

Usage: ① 45 training images uploaded; 4955 remain
3 tags created; 47 remain
1 iterations saved; 19 remain

Settings

Resou... custo... Subscr... Resour... Resour...

Key: DoiRJ7faSTv8K3FO1nbloXwiN6mCSzUqkZZQpNZnC2L0guuRqu8tJQQ

Endpoint: customvision55774908.cognitiveservices.azure.com/

f2224c16-4659-477f-8455-910878662a2b/resourceGro...
ping Tier

1 projects created; 1 remain

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: Classify Fruit
- 説明: Image classification for fruit
- リソース: customvision55774908
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/ai-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>
から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-
images.zip ファイルを選択して、[次へ] をクリックします。

← 前 終了 →

Classify images (JA) / 画像を分類する

終了

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: Classify Fruit
- 説明: Image classification for fruit
- リソース: customvision55774908
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/ai-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>
から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

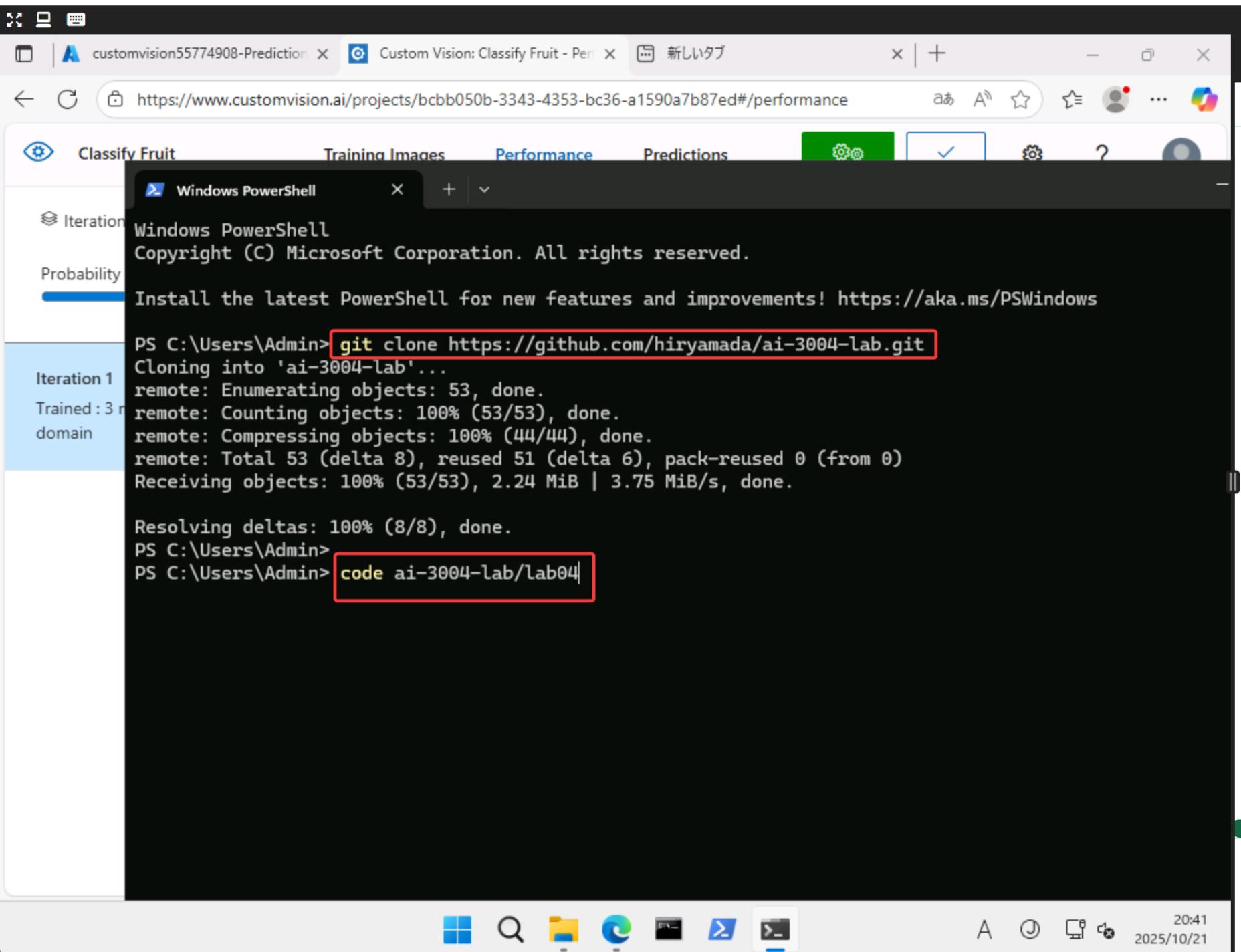
2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-
images.zip ファイルを選択して、[次へ] をクリックします。

← 前 終了 →

残り1時35分

歯車 (1個) のアイコンをクリック

プロジェクトIDを表示しておく



Classify images (JA) / 画像を分類する X 終了

指示 リソース ? ⚙️

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

- 名前: Classify Fruit
- 説明: Image classification for fruit
- リソース: customvision55774908
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

画像をアップロードし、タグ付けする

1. ブラウザーの新しいタブで、
 <https://github.com/MicrosoftLearning/machine-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>
から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

← 前 終了 →

残り1時39分

customvision55774908-Prediction × Custom Vision: Classify Fruit - Per... | 新しいタブ

https://portal.azure.com/#@LODSPROMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/f2224c16-4659-4...

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot

File Edit Selection ... lab04

EXPLORER LAB04 test-images .env app.py requirements.txt

OUTLINE TIMELINE

リソース ピュアライザー リソース 管理 キーとエンドポイント 暗号化 価格レベル ネットワーク ID コスト分析 プロパティ

Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを追加または削除します

.env

```
1 PredictionEndpoint=YOUR CUSTOM VISION PREDICTION ENDPOINT
2 PredictionKey=YOUR_CUSTOM_VISION_PREDICTION_KEY
3 ProjectID=YOUR_CUSTOM_VISION_PROJECT_ID
4 ModelName=YOUR_CUSTOM_VISION_PROJECT_MODEL_NAME
```

キー 1
キー 2
場所/地域
southeastasia
エンドポイント
<https://customvision55774908-prediction.cognitiveservices.azure.com/>

指示 リソース

3. Custom Vision ポータルで、次の設定を使って新しいプロジェクトを作成します。

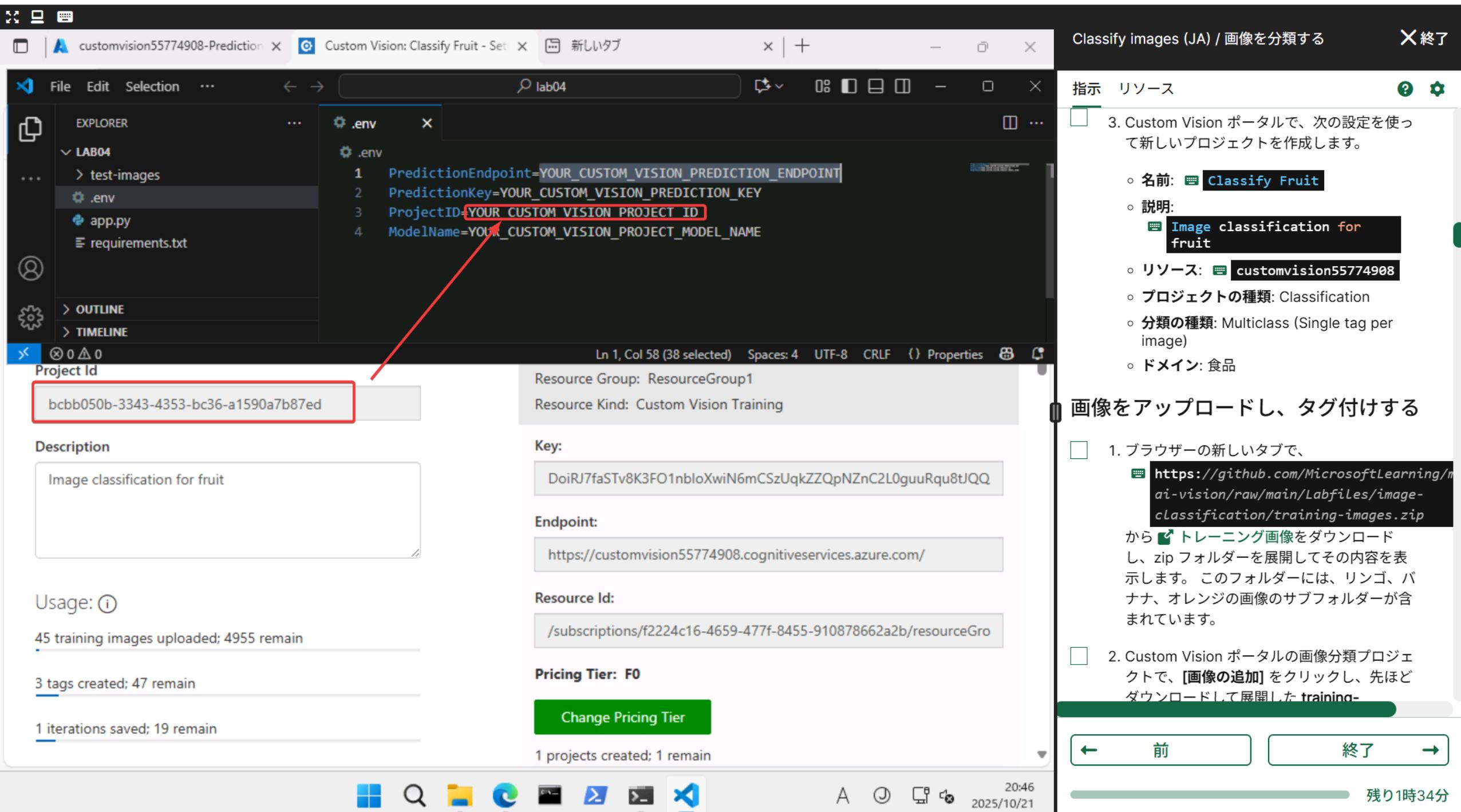
- 名前: **Classify Fruit**
- 説明: **Image classification for fruit**
- リソース: **customvision55774908**
- プロジェクトの種類: Classification
- 分類の種類: Multiclass (Single tag per image)
- ドメイン: 食品

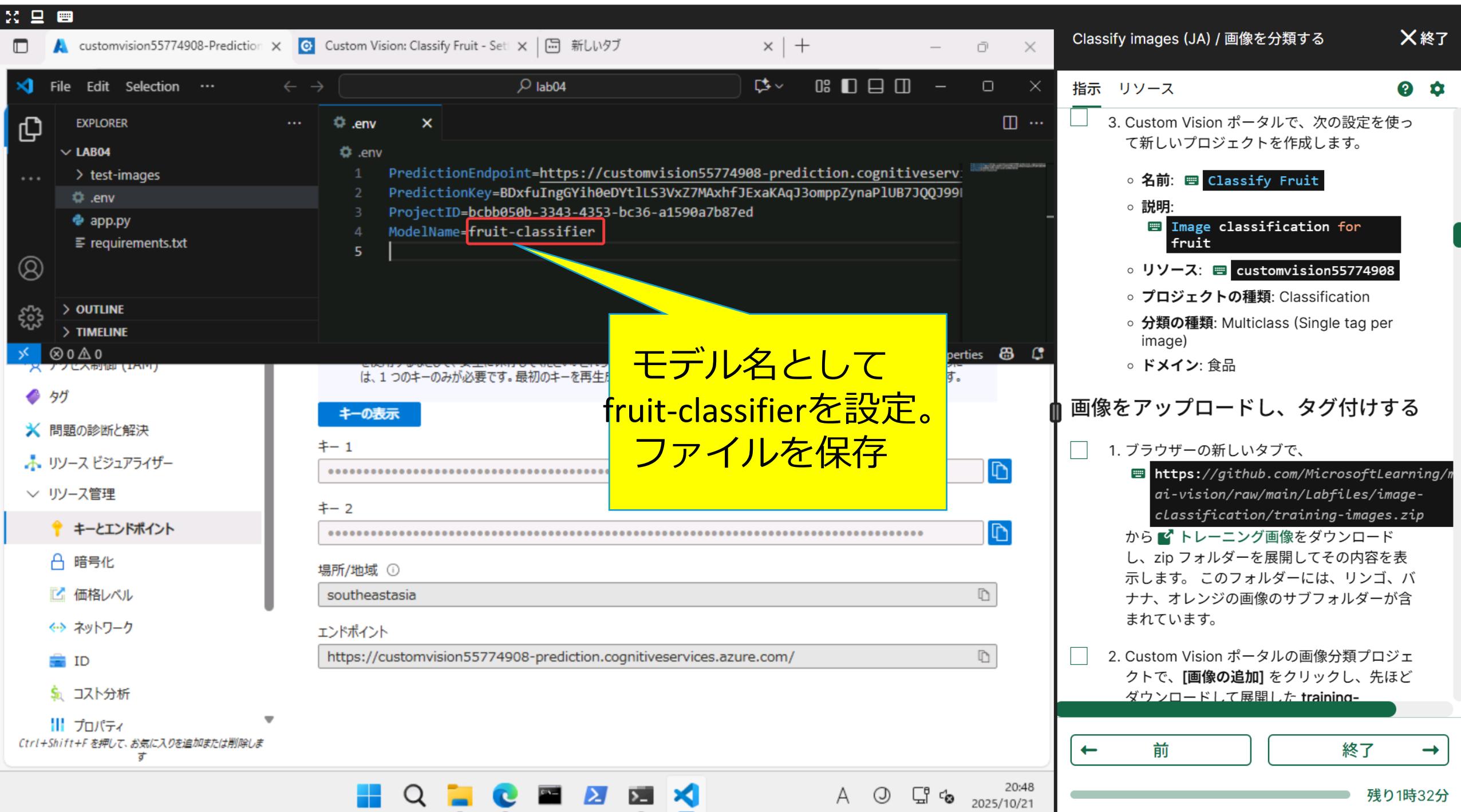
画像をアップロードし、タグ付けする

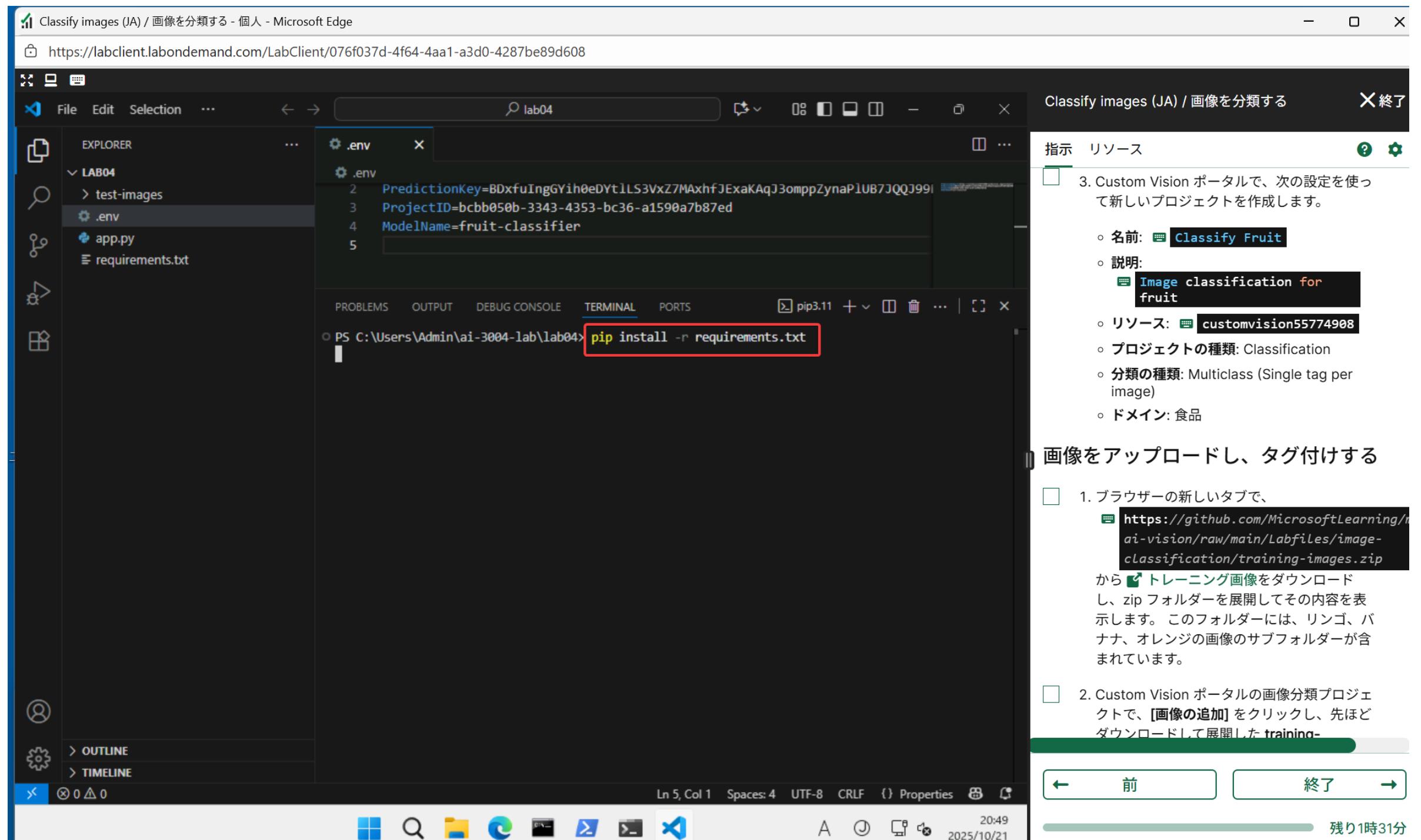
1. ブラウザの新しいタブで、
<https://github.com/MicrosoftLearning/mi-vision/raw/main/Labfiles/image-classification/training-images.zip>
から トレーニング画像をダウンロードし、zip フォルダーを開いてその内容を表示します。このフォルダーには、リンゴ、バナナ、オレンジの画像のサブフォルダーが含まれています。

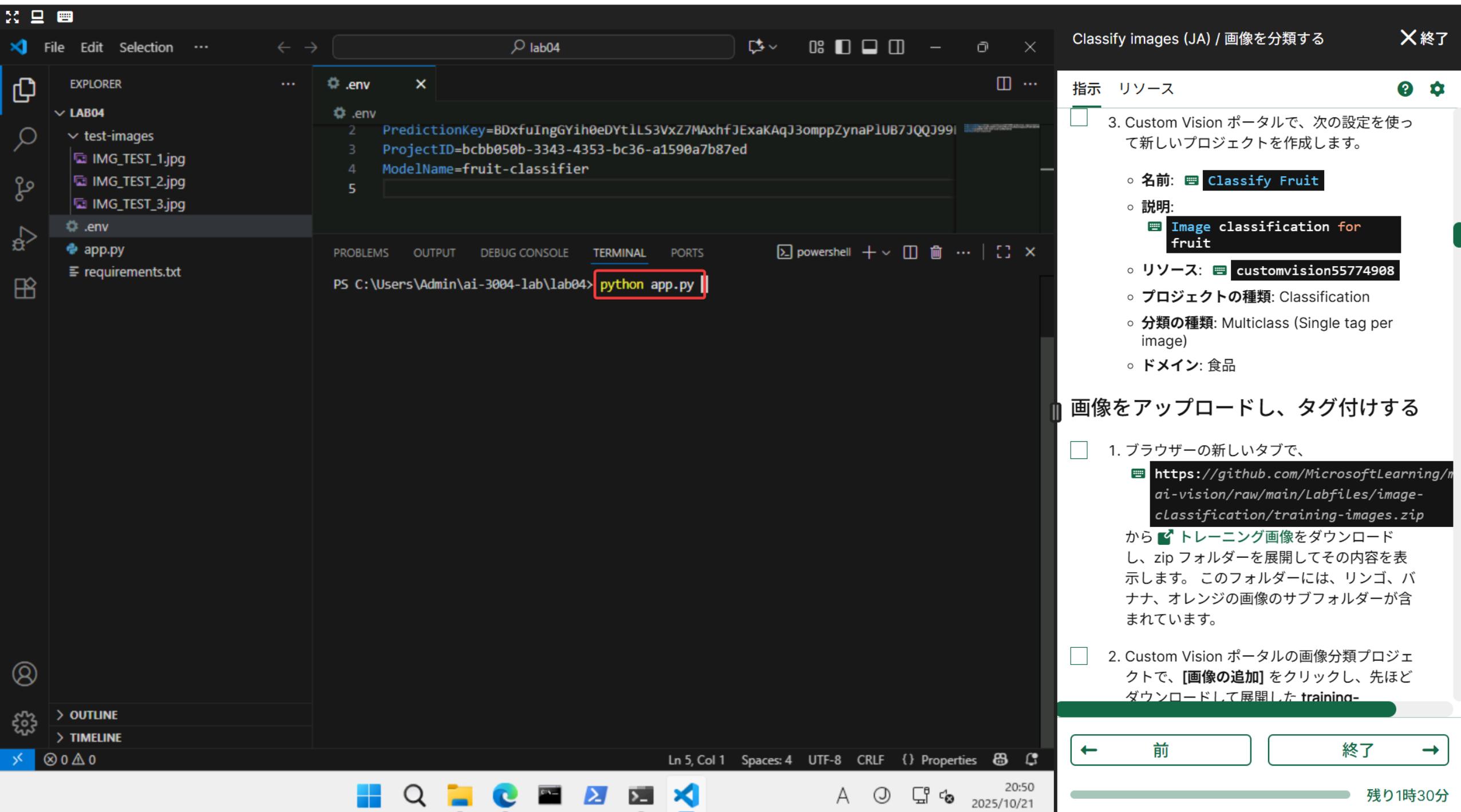
2. Custom Vision ポータルの画像分類プロジェクトで、[画像の追加] をクリックし、先ほどダウンロードして展開した training-

前 終了 残り1時37分



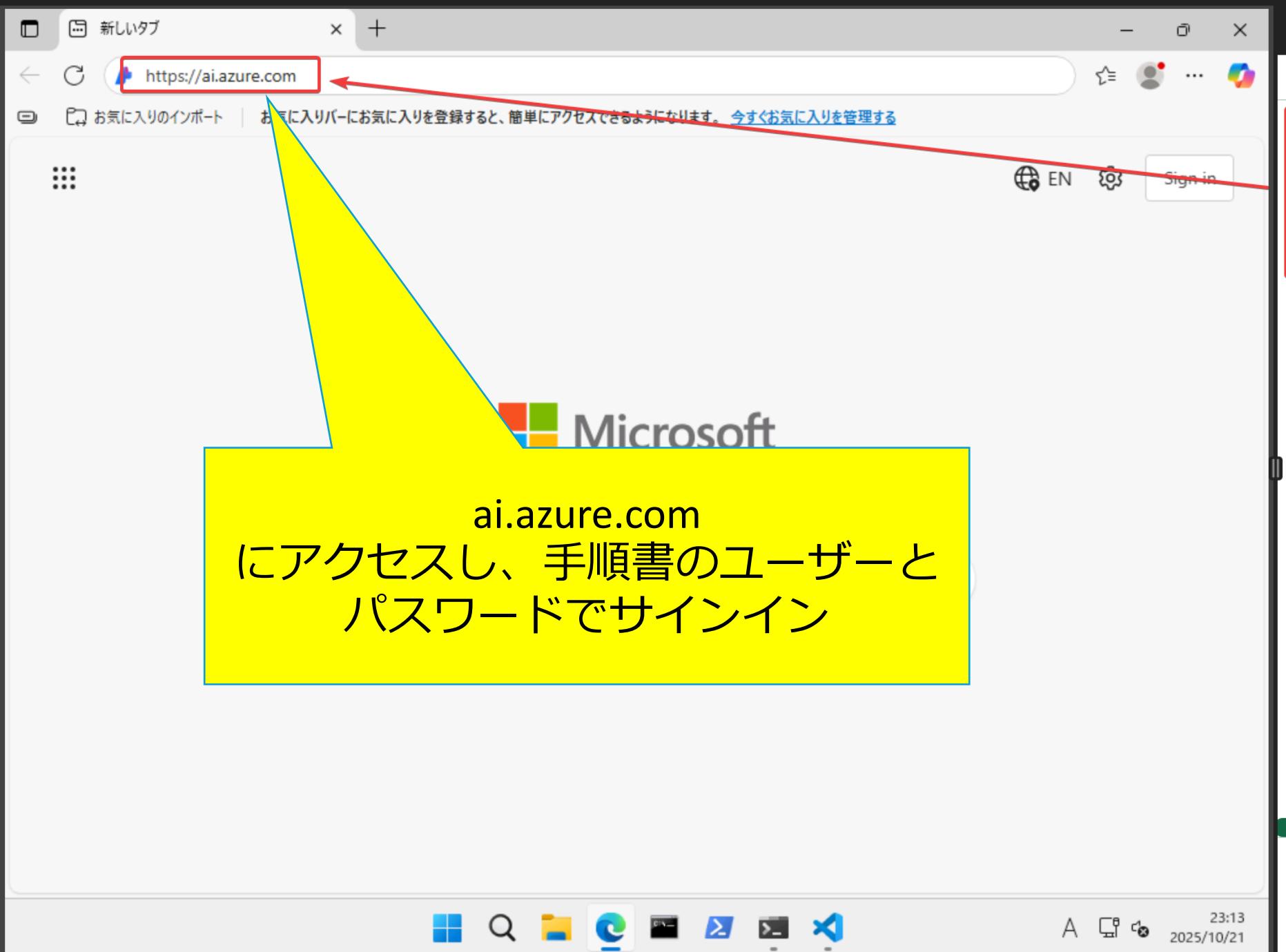






ラボ5

ビジョン対応のチャットアプリを開発する



指示 リソース

Azure AI Foundry ポータルを開く

まず、Azure AI Foundry ポータルにサインインしましょう。

1. [Azure portal](https://portal.azure.com) (
https://portal.azure.com) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: User1-55777081@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com
パスワード: 2%Y5VHU2

Azure AI Foundry ポータルのスクリーンショット。

2. ホーム ページの情報を確認します。

プロジェクトを開始するモデルを選択する

Azure AI プロジェクトには、AI 開発のための共同ワークスペースが用意されています。まず、使用するモデルを選択し、それを使用するプロジェクトを作成しましょう。

← 前

終了 →

残り1時12分

指示 リソース



Azure AI Foundry ポータルを開く

まず、Azure AI Foundry ポータルにサインインしましょう。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: **User1-55777081@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com**

パスワード: **2%Y5VHU2**

Azure AI Foundry ポータルのスクリーンショット。

2. ホーム ページの情報を確認します。

プロジェクトを開始するモデルを選択する

Azure AI プロジェクトには、AI 開発のための共同ワークスペースが用意されています。まず、使用するモデルを選択し、それを使用するプロジェクトを作成します。

← 前 終了 →

残り1時11分

The screenshot shows the Azure AI Foundry portal. At the top, there's a search bar with 'gpt-4o' typed in. Below it, a yellow callout box contains the Japanese text: 'gpt-4o を検索し「このモデルを使用する」をクリック'. To the left of the search bar, there's a section titled '最新のモデル' (Latest Models) with several cards: 'gpt-4o' (selected and highlighted with a red box), 'gpt-4o-mini-tts', 'gpt-4o-mini-transcribe', 'gpt-4o-mini', and 'gpt'. A red arrow points from the 'gpt-4o' card to the search bar. A blue arrow points from the search bar to the 'gpt-4o' card.

Generate images with AI (JA) / AIで画像を生成する

終了

dall-e-3 - Azure AI Foundry

Azure AI Foundry / dall-e-3 で作業するプロジェクトを作成する

← dall-e-3 このモデルを使用する 詳細 ライセンス DALL-E 3 generates images available for use on Azure. The image generation API creates variations. Learn more at: <https://learn>

データ、メディ

Property サポートされるデータ型 サポートされている言語

project55777081 プロジェクト名は既に存在します

高度なオプション 最適な機能のために既定値が選択された新しいプロジェクトを設定します。プロジェクトは eastus2 リージョンに配置されます。

プロジェクト (新規) project55777081 Azure AI Foundry リソース * project55777081-resource サービス名は既に存在しています このドメイン名は利用できません

サブスクリプション * MOC Subscription-10d51287076 新しいサブスクリプションの作成

リソース グループ * ResourceGroup1 新規リソース グループの作成

リージョン * East US 2

作成する 取消す

指示 リソース セクションで、プロジェクトで使用する dall-e-3 モデルを検索します。

2. 検索結果で dall-e-3 モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。

3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを展開します。 project55777081

4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。

- Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- リージョン: AI Foundry が推奨するものの中から選択します*

* 一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クォータによって制限されます。演習の後半でクォータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

前 終了 残り1時9分

https://ai.azure.com/explore/models/dall-e-3/version/3.0/registry/azure-openai?tid=4cf372a4-37a4-44f8-91b...

23:17 2025/10/21

gpt-4o - Azure AI Foundry

https://ai.azure.com/explore/models/gpt-4o/version/2024-11-20/registry/azure-openai?tid=4fce372a-37a4-44f8-91b2-5faf34253c62

Azure AI Foundry / モデル カタログ / gpt-4o

← gpt-4o

このモデルを使用する Fine-tune

詳細 ペンチマーク ライセンス

gpt-4o offers a shift in how AI models interact with multimodal data, including images, audio, and text. It provides a more natural and engaging way for AI to process and generate content across different modalities.

Matching the intelligence of gpt-4 turbo, it is remarkably more efficient, running at half the cost. Additionally, GPT-4o exhibits the highest quality of responses in multiple languages compared to previous OpenAI models.

gpt-4o is engineered for speed and efficiency. Its advanced architecture and resources can translate into cost savings and performance.

The introduction of gpt-4o opens numerous possibilities for...

データ、メディア、言語

Property	説明
サポートされるデータ型	入力 text, image, audio
サポートされている言語	en, it, af, es, de, fr, id, pt, mr, te

透明性

gpt-4o で作業するプロジェクトを作成する

Azure AI Foundry プロジェクトでは、作業、共同作業を行います。

プロジェクト*

Project55778625

高度なオプション

最適な機能のために既定値が選択された新しいプロジェクトを設定します。プロジェクトは eastus2 リージョンに配置されます。

プロジェクト (新規) Project55778625

Azure AI Foundry リソース*

project55778625-resource

サブスクリプション*

MOCOAI-1od49253563

新しいサブスクリプションの作成

公衆ネットワーク アクセス

有効

リージョン*

East US 2

リソース グループ*

ResourceGroup1

新規リソース グループの作成

フォローするデータ、プライバシー ポリシーまたはセキュリティ ポリシーがありますか? Azure Portal で構成する

作成する 取消す

プロジェクト名とリソースグループを手順書通りに設定し、プロジェクトを作成

モデルと機能を調査する
プロジェクトで使用する
ルを検索します。

モデルを選んで詳細を確
レのページの上部にある
する] を選択します。

成を求められたら、プロジ
エクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプシ
ョンを展開します

Project55778625

4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を
指定します。

- Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: ResourceGroup1
- リージョン: AI Foundry が推奨するものの中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リ
ージョンのモデル クォータによって制
限されます。演習の後半でクォータ
制限を超えた場合は、別のリージョン
に別のリソースを作成する必要が生じ
る可能性があります。

5. [作成] を選び、選んだ gpt-4o モデル デプロ
イも含めて、プロジェクトが作成されるまで
待ちます。

重要:gpt-4o モデルに使用可能なクオ

gpt-4o - Azure AI Foundry

Azure AI Foundry デプロイ gpt-4o

概要 モデル カタログ プレイグラウンド ビルドとカスタマイズ エージェント テンプレート 微調整 コンテンツの解釈 監視と最適化 トレース 監視 保護と管理 評価 ガードレールとコントロール リスク + アラート ガバナンス Azure OpenAI

← gpt-4o

詳細 メトリック リソース 全般 ブレイグラウンドで開く

エンドポイント ターゲット URI https://project55777081-resource... キー 認証の種類 Key Authentication VS Code で開く

配置情報

名前	プロビジョニングの状態
gpt-4o	成功
展開の種類	作成日
グローバル標準	2025-10-22T06:27:06.696638Z
作成者	変更日
User1-55777081@LODSPR	Oct 21, 2025 11:27 PM ODMCA.onmicrosoft.com

開始する

いくつかのユース ケースのコード スニペットの例を次に示します。Azure OpenAI SDK の詳細については、完全な [ドキュメント](#) と [サンプル](#) を参照してください。

1. API キーを使用した認証

OpenAI API エンドポイントに対して、モデルをデプロイし、エンドポイント URL とサービス認証用の API キーを生成します。このサンプルの場合、エンドポイントとキーは、エンドポイント URL と API キーを保持する文字列です。

API エンドポイントの URL と API キーは、モデルがデプロイされると、[デプロイとエンドポイント] ページで確認できます。



指示 リソース

セクションで、プロジェクトで使用する **dall-e-3** モデルを検索します。

- 検索結果で **dall-e-3** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。
- プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを開きます。 **project55777081**
- [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。
 - Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - リージョン: AI Foundry が推奨するもの *の中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クォータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。



前

終了

残り 59 分





概要 - Azure AI Foundry

+



https://ai.azure.com/foundryProject/overview?wsid=/subscriptions/b8e5a78a-a8f8-425b-8f3b-23505cac9dd9/resourceGroups/ResourceGroup1/providers/Microsoft.CognitiveServices...



Azure AI Foundry

project55778625

概要



ドキュメント

すべてのリソース



project55778625

(ea)

概要

モデル カタログ

プレイグラウンド

ビルトとカスタマイズ

エージェント

</> テンプレート

微調整

コンテンツの解説

監視と最適化

トレース プレビュー

監視

保護と管理

評価 プレビュー

ガードレールとコントロール

リスク + アラート

ガバナンス

Azure OpenAI

格納された入力候補

パッチ ジョブ

```
PS C:\Users\Admin> git clone https://github.com/hiryamada/ai-3004-lab.git
Cloning into 'ai-3004-lab'...
remote: Enumerating objects: 61, done.
```

```
remote: Counting objects: 100% (61/61), done.
remote: Compressing objects: 100% (50/50), done.
remote: Total 61 (delta 12), reused 57 (delta 8), pack-reused 0 (from 0)
Receiving objects: 100% (61/61), 2.24 MiB | 3.53 MiB/s, done.
Resolving deltas: 100% (12/12), done.
```

```
PS C:\Users\Admin>
PS C:\Users\Admin> code ai-3004-lab/lab05
```

次の手順で基本を抑える

23:43
2025/10/21

終了

指示 リソース



す。

1. ホーム ページの [モデルと機能を調査する] セクションで、プロジェクトで使用する **gpt-4o** モデルを検索します。

2. 検索結果で **gpt-4o** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。

3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを展開します。 **Project55778625**

4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。

- Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション

- リソース グループ: ResourceGroup1

- リージョン: AI Foundry が推奨するものの中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クォータによって制限されます。演習の後半でクォータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

5. [作成] を選び、選んだ gpt-4o モデル デプロイも含めて、プロジェクトが作成されるまで待ちます。

重要:gpt-4o モデルに使用可能なクオ

前

終了

残り1時48分

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with a dark theme. The address bar contains the URL <https://labclient.labondemand.com/LabClient/a342d7dc-f283-4e74-a622-a708a91b7d8a>. The main content area displays a code editor with a file named ".env" containing three environment variables:

```
1 ENDPOINT_URL=YOUR AZURE OPENAI ENDPOINT
2 DEPLOYMENT_NAME=YOUR AZURE OPENAI DEPLOY NAME
3 AZURE_OPENAI_API_KEY=YOUR AZURE OPENAI KEY
```

A large yellow callout box with black text is overlaid on the right side of the editor, pointing towards the environment variables. The text reads:

エンドポイント、デプロイ名、
キーを設定して保存

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with a light theme. The title bar says "Develop a vision-enabled chat app (JA) / ビジョン対応のチャットアプリを開発する". The main content area displays a numbered list of steps for developing the app:

1. ホームページの【モデルと機能を調査する】セクションで、プロジェクトで使用する [gpt-4o] モデルを検索します。
2. 検索結果で gpt-4o モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある【このモデルを使用する】を選択します。
3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを展開します。 Project55778625
4. 「カスタマイズ」を選択し、ハブに次の設定を

リソース: Azure AI リソースの有効な名前
セクション: ご自身の Azure AI リソース
リージョン: AI Foundry
リージョン: AI Foundry が推奨するもの
の中から選択します

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クォータによって制限されます。演習の後半でクォータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

5. 【作成】を選び、選んだ gpt-4o モデル デプロイも含めて、プロジェクトが作成されるまで待ちます。

重要:gpt-4o モデルに使用可能なクオ

指示 リソース ? []

終了

前 終了 →

残り1時47分

The screenshot shows the Microsoft Visual Studio Code interface. The Explorer sidebar on the left lists a project folder 'LAB05' containing '.env', 'app.py', and 'requirements.txt'. The code editor shows a '.env' file with environment variables:

```
1 ENDPOINT_URL=https://project55778625-resource.openai.azure.com
2 DEPLOYMENT_NAME=gpt-4o
3 AZURE_OPENAI_API_KEY=8DrqC9f5k3U91dxyhH5wKgFz8gerW6UArT43ecJn
```

The terminal tab is active, displaying a PowerShell prompt: PS C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab05>. A red box highlights the command pip install -r requirements.txt.

Bottom status bar: Ln 1, Col 1 | Spaces: 4 | UTF-8 | CRLF | Properties | 23:45 | 2025/10/21

Develop a vision-enabled chat app (JA) / ビジョン対応のチャットアプリを開発する

終了

指示 リソース ? []

す。

1. ホーム ページの [モデルと機能を調査する] セクションで、プロジェクトで使用する **gpt-4o** モデルを検索します。
2. 検索結果で **gpt-4o** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。
3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを展開します。 **Project55778625**
4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。
 - Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
 - [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - リージョン: AI Foundry が推奨するものの中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クォータによって制限されます。演習の後半でクォータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

5. [作成] を選び、選んだ gpt-4o モデル デプロイも含めて、プロジェクトが作成されるまで待ちます。

重要:gpt-4o モデルに使用可能なクオ

前 終了 →

残り1時45分

The screenshot shows the Microsoft Visual Studio Code interface. The Explorer sidebar on the left lists a project folder 'LAB05' containing '.env', 'app.py', and 'requirements.txt'. The terminal window at the bottom has the following content:

```
PS C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab05> python app.py
```

The command 'python app.py' is highlighted with a red rectangular box.

Develop a vision-enabled chat app (JA) / ビジョン対応のチャットアプリを開発する

終了

指示 リソース ?

す。

1. ホーム ページの [モデルと機能を調査する] セクションで、プロジェクトで使用する **gpt-4o** モデルを検索します。
2. 検索結果で **gpt-4o** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。
3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを展開します。 **Project55778625**
4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。
 - Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - リージョン: AI Foundry が推奨するもの *の中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クォータによって制限されます。演習の後半でクォータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

5. [作成] を選び、選んだ gpt-4o モデル デプロイも含めて、プロジェクトが作成されるまで待ちます。

重要:gpt-4o モデルに使用可能なクオ

前 終了 →

残り1時44分

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with a guide titled "Develop a vision-enabled chat app (JA) / ビジョン対応のチャットアプリを開発する". The guide is step-by-step and includes a red box highlighting the question "how many fruits in the image?".

Microsoft Edge browser window showing a guide for developing a vision-enabled chat app (JA) / ビジョン対応のチャットアプリを開発する. The guide is step-by-step and includes a red box highlighting the question "how many fruits in the image?".

Guide content:

1. ホームページの [モデルと機能を調査する] セクションで、プロジェクトで使用する **gpt-4o** モデルを検索します。
2. 検索結果で **gpt-4o** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。
3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを展開します。 **Project55778625**
4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。
 - Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - リージョン: AI Foundry が推奨するものの中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

5. [作成] を選び、選んだ gpt-4o モデル デプロイも含めて、プロジェクトが作成されるまで待ちます。

Important note: gpt-4o モデルに使用可能なクオータ

Explorer view:

- EXPLORER
- LAB05
 - .env
 - app.py
 - requirements.txt

Terminal view:

```
Ask a question about the image  
(or type 'quit' to exit)  
how many fruits in the image?
```

Bottom status bar:

Ln 1, Col 1 Spaces: 4 UTF-8 CRLF {} Properties 23:47 2025/10/21

Develop a vision-enabled chat app (JA) / ビジョン対応のチャットアプリを開発する

指示 リソース ?

す。

1. ホームページの [モデルと機能を調査する] セクションで、プロジェクトで使用する **gpt-4o** モデルを検索します。
2. 検索結果で **gpt-4o** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。
3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを展開します。 **Project55778625**
4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。
 - Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - リージョン: AI Foundry が推奨するものの中から選択します*

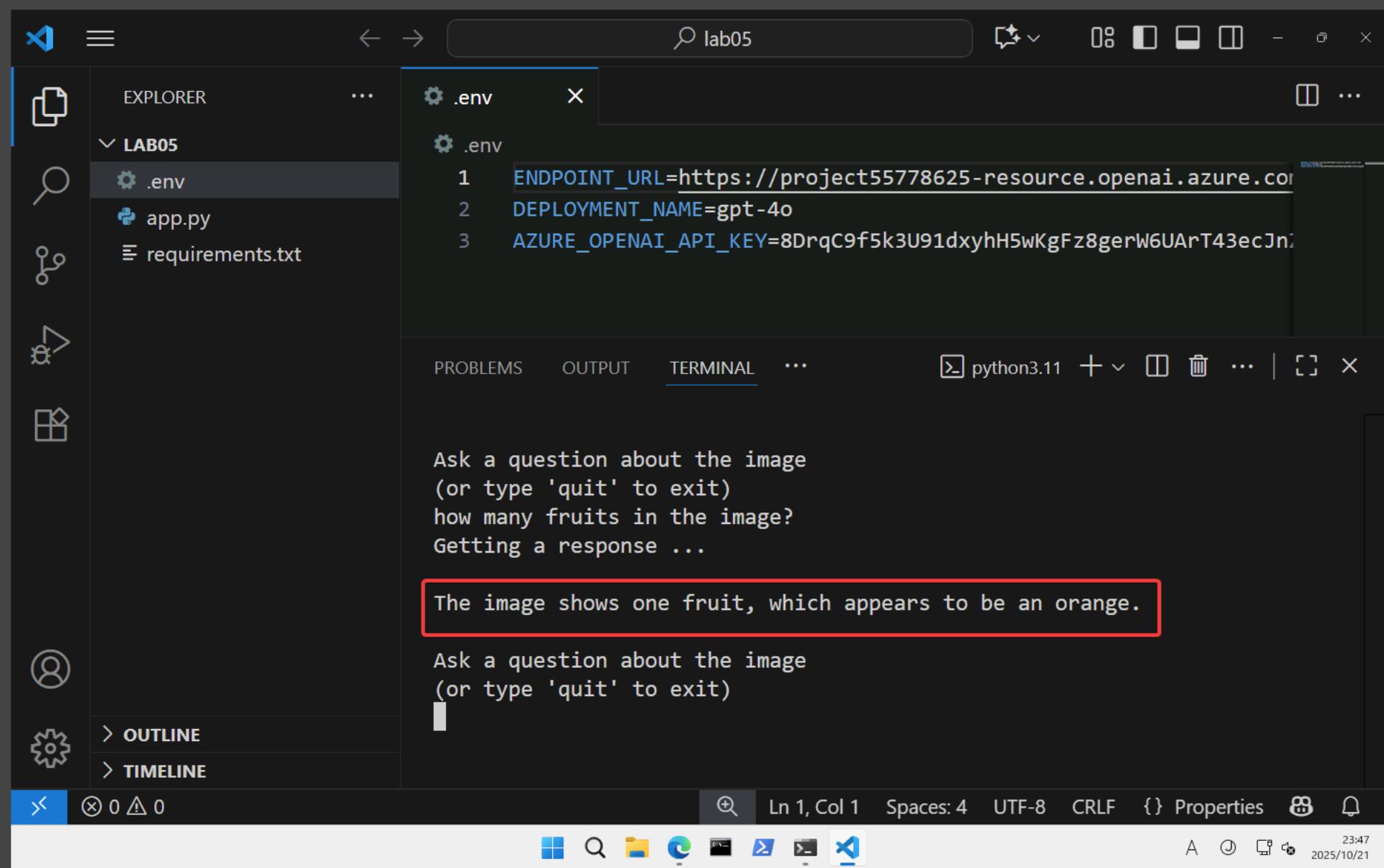
*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

5. [作成] を選び、選んだ gpt-4o モデル デプロイも含めて、プロジェクトが作成されるまで待ちます。

重要:gpt-4o モデルに使用可能なクオータ

前 終了 →

残り1時44分



The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the URL <https://labclient.labondemand.com/LabClient/a342d7dc-f283-4e74-a622-a708a91b7d8a>. The page title is "Develop a vision-enabled chat app (JA) / ビジョン対応のチャットアプリを開発する". The main content area displays a terminal window titled "python3.11" with the following text:

```
Ask a question about the image
(or type 'quit' to exit)
how many fruits in the image?
Getting a response ...
The image shows one fruit, which appears to be an orange.
```

Develop a vision-enabled chat app (JA) / ビジョン対応のチャットアプリを開発する

終了

指示 リソース ?

す。

1. ホーム ページの [モデルと機能を調査する] セクションで、プロジェクトで使用する **gpt-4o** モデルを検索します。
2. 検索結果で **gpt-4o** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。
3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを展開します。 **Project55778625**
4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。
 - Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - リージョン: AI Foundry が推奨するもの*の中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クォータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

5. [作成] を選び、選んだ gpt-4o モデル デプロイも含めて、プロジェクトが作成されるまで待ちます。

重要:gpt-4o モデルに使用可能なクオ

前 終了 →

残り1時44分

ラボ6

AIで画像を生成する

新しいタブ x +

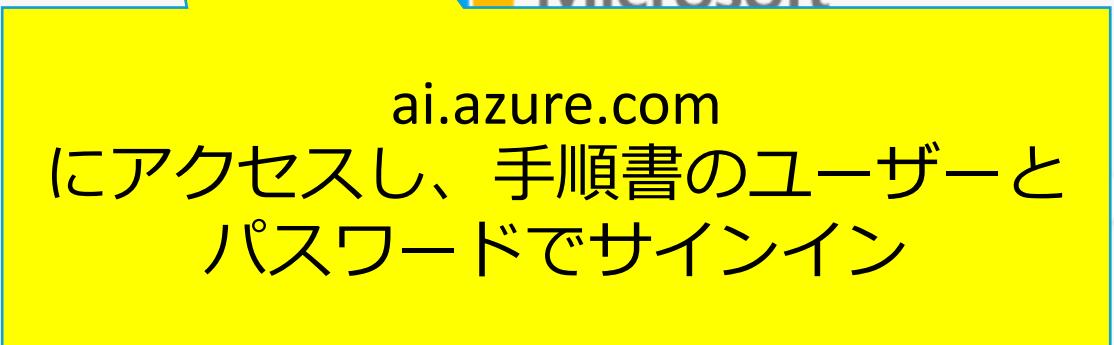
https://ai.azure.com

お気に入りバーにお気に入りを登録すると、簡単にアクセスできるようになります。今すぐお気に入りを管理する

EN Sign in

Microsoft

ai.azure.com
にアクセスし、手順書のユーザーと
パスワードでサインイン



A red arrow points from the '指示' (Instructions) section of the sidebar to the 'Sign in' button on the browser page.

23:13 2025/10/21

指示 リソース

Azure AI Foundry ポータルを開く

まず、Azure AI Foundry ポータルにサインインしましょう。

1. [Azure portal](https://portal.azure.com) (
https://portal.azure.com) を開き、
Azure 資格情報を使用してサインインしま
す。表示されているすべてのウェルカム メッ
セージまたはヒントを閉じます。ユーザー名:
User1-55777081@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com
パスワード: 2%Y5VHU2

Azure AI Foundry ポータルのスクリーンシ
ョット。

2. ホーム ページの情報を確認します。

プロジェクトを開始するモデル を選択する

Azure AI プロジェクトには、AI 開発のための共同ワー
クスペースが用意されています。まず、使用するモデル
を選択し、それを使用するプロジェクトを作成しまし
ょう。

← 前 終了 →

残り1時12分

Azure AI Foundry

https://ai.azure.com/?tid=4cfe372a-37a4-44f8-91b2-5faf34253c62&doNotRedirectLastResource=true

Model deployment: GPT-4o mini

System message: You are a helpful chatbot...

Knowledge: Knowledge gives the agent access to data sources for...

Research-agent: Here is the weather for today in the three biggest cities in the US.

Get me the weather in [input field]

Describe what you'd like to do or use / to refer to [input field]

5.8s Groundedness 0.4 Fluency 0.4 View

dall-e-3 テキストから画像

binary-table-detection-ms-e-37 特徴

ezle 特徴

その他の機能を探す

dall-e-3 モデルを検索し「このモデルを使用する」をクリック

Generate images with AI (JA) / AIで画像を生成する

指示 リソース

?

終了

Azure AI Foundry ポータルを開く

まず、Azure AI Foundry ポータルにサインインしましょう。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、Azure 資格情報を使用してサインインします。表示されているすべてのウェルカム メッセージまたはヒントを閉じます。ユーザー名: **User1-55777081@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com** パスワード: **2%Y5VHU2**

Azure AI Foundry ポータルのスクリーンショット。

2. ホームページの情報を確認します。

プロジェクトを開始するモデルを選択する

Azure AI プロジェクトには、AI 開発のための共同ワークスペースが用意されています。まず、使用するモデルを選択し、それを使用するプロジェクトを作成します。

前 終了 残り1時10分

プロジェクト名とリソースグループを手順書通りに設定し、プロジェクトを作成

3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを開きます。 project55777081

4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。

- Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- リージョン: AI Foundry が推奨するものの中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

dall-e-3 - Azure AI Foundry

Azure AI Foundry / dall-e-3 で作業するプロジェクトを作成する

← dall-e-3 このモデルを使用する 詳細 ライセンス

DALL-E 3 generates images available for use on Azure. The image generation API creates variations. Learn more at: <https://learn.microsoft.com/>

データ、メディア

Property サポートされるデータ型 サポートされている言語

project55777081 プロジェクト名は既に存在します

高度なオプション

最適な機能のために既定値が選択された新しいプロジェクトを設定します。プロジェクトは eastus2 リージョンに配置されます。

プロジェクト (新規) project55777081

Azure AI Foundry リソース

project55777081-resource サービス名は既に存在しています。このドメイン名は利用できません。

サブスクリプション MOC Subscription-10d51287076 新しいサブスクリプションの作成

公衆ネットワーク アクセス 有効

リソース グループ ResourceGroup1 新規リソース グループの作成

リージョン East US 2

作成する 取消す 置するときにこのモデル ID

23:17 2025/10/21 残り1時9分

プレイグラウンド - Azure AI Foundry

https://ai.azure.com/resource/playgrounds?wsid=/subscriptions/c1b09aea-3407-467e-8a42-3ed0688bf...

Azure AI Foundry / project55777081 / プレイグラウンド

概要 モデル カタログ プレイグラウンド ビルドとカスタマイズ エージェント テンプレート 微調整 コンテンツの解説 監視と最適化 ブレース プリビュー トレース プリビュー 監視 保護と管理 評価 プリビュー ガードレールとコント ロール リスク + アラート ラート ガバナンス プリビュー Azure OpenAI 格納された入力候補 パッチ ジョブ マイアセット データとインデックス モデル + エンドポイント その他 管理センター

AI プレイグラウンドで何ができるかを見る

さまざまなモデルやカスタマイズツールを使用して探索や実験を行い、試行を重ねて、何が構築できるかを確認しましょう。

エージェント プレイグラウンド

エンタープライズデータの中に安全に組み込まれ、APIや他の接続されたモデル駆動型関数を使用して独立したアクションを実行できる、AI搭載エージェントをビルドします。

始めましょう

Chatbot

When did Mona say that planning starts for the Summit project and what is the timeline mentioned in the 2023 Planning Document?

Write a sales report based on this data

0/4000 tokens to be sent > Run

チャット プレイグラウンド

最先端の大規模言語モデルの実験、テスト、評価を行います。

チャット プレイグラウンドを試す

画像 プレイグラウンド

gpt-image-1などのモデルを使用して、テキストおよび画像のプロンプトから魅力的な画像を生成します。

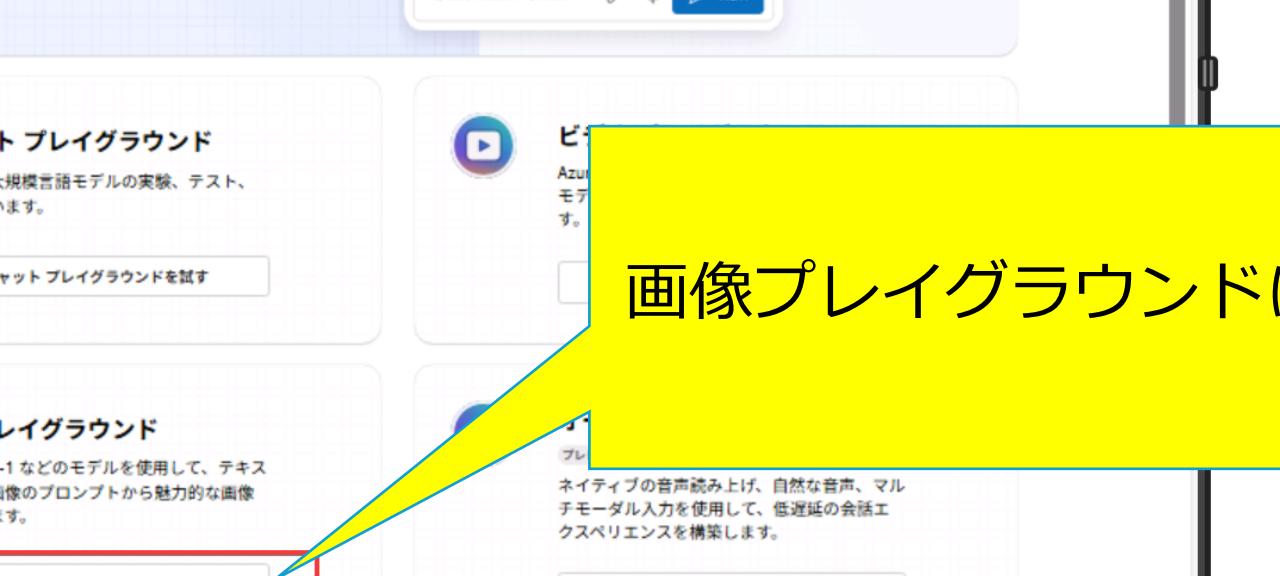
画像 プレイグラウンドを試す

オーディオ プレイグラウンド

ネイティブの音声読み上げ、自然な音声、マルチモーダル入力を使用して、低遅延の会話エクスペリエンスを構築します。

オーディオ プレイグラウンドを試す

画像 プレイグラウンドに移動



指示 リソース

セクションで、プロジェクトで使用する
dall-e-3 モデルを検索します。

2. 検索結果で dall-e-3 モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。

3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを開きます。 project55777081

4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。

◦ Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前

◦ プリビュー: ご自身の Azure プリビュー

ループ: ResourceGroup1

◦ AI Foundry が推奨するものを選択します*

Azure AI リソースは、リージョンとモデル クォータによって制限されます。演習の後半でクォータ

制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

前

終了

残り1時7分

画像プレイグラウンド - Azure AI Foundry

https://ai.azure.com/resource/image?wsid=/subscriptions/c1b09aea-3407-467e-8a42-3ed0688bf04d/re...

Azure AI Foundry / project55777081 / プレイグラウンド / 画像プレイグラウンド

概要 モデル カタログ プレイグラウンド ビルドとカスタマイズ エージェント テンプレート 微調整 コンテンツの解釈 監視と最適化 トレース プレビュー 監視 保護と管理 評価 プレビュー ガードレールとコント ロール リスク + アラート ガバナンス プレビュー Azure OpenAI 格納された入力候補 パッチ ジョブ マイアセット データとインデックス モデル + エンドポイント その他 管理センター

← 画像プレイグラウンド デプロイ dall-e-3 </> コードの表示 フィードバックのフィルター リスト グリッド

サンプル テキスト プロンプトから開始する

生成する画像について説明してください... 1024x1024 今。スタイル 品質 生成

画像プレイグラウンド内のメッセージは、このリソースへのアクセスがあり API を使用しているユーザー全員に表示されます。

指示 リソース

セクションで、プロジェクトで使用する **dall-e-3** モデルを検索します。

2. 検索結果で **dall-e-3** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。

3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを開いてください。 [project55777081]

4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。

- **Azure AI Foundry リソース:** Azure AI Foundry リソースの有効な名前
- **[サブスクリプション]:** ご自身の Azure サブスクリプション
- **リソース グループ:** ResourceGroup1
- **リージョン:** AI Foundry が推奨するもの *の中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。



前

終了

残り1時6分

サンプル コード

次のコードを使用して、DALL-E を使用して画像を生成および編集します。

```
https://user1-mh1k51q5-swedencentral.cognitiveservices.azure.com/openai/deployments/dall-e-3/images/generations?api-version=2024-04-01-preview
```

python

Entra ID 認証 キー認証

DALL-E 3 バージョン 1.0.0 以降の openai-python ライブラリが必要です。
import os
from openai import AzureOpenAI
import json

これらの環境変数を設定するか、次の値を編集する必要があります
endpoint = os.getenv("AZURE_OPENAI_ENDPOINT", "https://user1-mh1k51q5-swedencentral.cognitiveservices.azure.com/")
api_version = os.getenv("OPENAI_API_VERSION", "2024-04-01-preview")
deployment = os.getenv("DEPLOYMENT_NAME", "dall-e-3")
api_key = os.getenv("AZURE_OPENAI_API_KEY")

client = AzureOpenAI(
 api_version=api_version,
 azure_endpoint=endpoint,
 api_key=api_key,
)

result = client.images.generate(
 model=deployment,
 prompt=<IMAGE_PROMPT>,
 n=1

閉じる

「キー認証」をクリック

エンドポイントはこれを使用

デプロイ名はこれを使用

指示 リソース

セクションで、プロジェクトで使用する
dall-e-3 モデルを検索します。

2. 検索結果で dall-e-3 モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。

3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを開きます。 dall-e-3 モデルを選択します。

[カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。

- Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: ResourceGroup1
- リージョン: AI Foundry が推奨するもの *の中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

← 前

終了 →

残り1時6分

画像プレイグラウンド - Azure AI Foundry

サンプル コード

```
9 deployment = os.getenv("DEPLOYMENT_NAME", "dall-e-3")
10 api_key = os.getenv("AZURE_OPENAI_API_KEY")
11
12 client = AzureOpenAI(
13     api_version=api_version,
14     azure_endpoint=endpoint,
15     api_key=api_key,
16 )
17
18 result = client.images.generate(
19     model=deployment,
20     prompt=<IMAGE_PROMPT>,
21     n=1
22     style="vivid",
23     quality="standard",
24 )
25
26 image_url = json.loads(result.model_dump_json())['data'][0]['url']
27 print(image_url)
```

アプリケーションでキーが誤って公開されないようにするには、環境変数または Azure Key Vault
[環境の設定に関する詳細情報](#)

エンドポイント ⓘ

<https://user1-mh1k51q5-swedencentral.cognitiveservices.azure.com/openai/deployments/dall-e-3/images/generations?api-version=2024-04-01-preview>

API キー ⓘ

.....

キーはこれを使用

閉じる

A 23:21 2025/10/21

指示 リソース

セクションで、プロジェクトで使用する
➡ **dall-e-3** モデルを検索します。

- 検索結果で **dall-e-3** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。
- プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを開きます。 ➡ **project55777081**
- [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。
 - Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - リージョン: AI Foundry が推奨するもの *の中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

前

終了

残り1時4分

画像プレイグラウンド - Azure AI Four

https://ai.azure.com/resource/image?wsid=/subscriptions/c1b09aea-3407-467e-8a42-3ed0688bf04d/re...

Windows PowerShell

```
PS C:\Users\Admin> git clone https://github.com/hiryamada/ai-3004-lab.git
Cloning into 'ai-3004-lab'...
remote: Enumerating objects: 57, done.
remote: Counting objects: 100% (57/57), done.
remote: Compressing objects: 100% (47/47), done.
Receiving objects: 77% (44/57), 456.00 KiB | 797.00 KiB/s
remote: TReceiving
objects: 100% (57/57), 2.24 MiB | 3.25 MiB/s, done.
Resolving deltas: 100% (10/10), done.
PS C:\Users\Admin> code ai-3004-lab/lab06
PS C:\Users\Admin>
```

Generate images with AI (JA) / AIで画像を生
成する

指示 リソース

セクションで、プロジェクトで使用する
 dall-e-3 モデルを検索します。

2. 検索結果で dall-e-3 モデルを選んで詳細を確
認してから、モデルのページの上部にある
[このモデルを使用する] を選択します。

3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジ
エクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプシ
ョンを開きます。 project55777081

4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を
指定します。

- Azure AI Foundry リソース: Azure AI
Foundry リソースの有効な名前
- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure
サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- リージョン: AI Foundry が推奨するもの
の中から選択します

*一部の Azure AI リソースは、リ
ージョンのモデル クオータによって制
限されます。演習の後半でクオータ
制限を超えた場合は、別のリージョン
に別のリソースを作成する必要が生じ
る可能性があります。

← 前 終了 →

残り1時3分

The screenshot shows a Microsoft Visual Studio Code (VS Code) interface with an AI-generated guide overlay.

VS Code Explorer:

- File
- Edit
- Selection
- ...
- ← →
- Search bar: lab06
- Icons: Refresh, Minimize, Maximize, Close
- EXPLORER
- LAB06
- .env** (highlighted with a red box)
- app.py
- requirements.txt

Code Editor:

```
1 ENDPOINT_URL=https://user1-mh1k51q5-swedencentral.cognitiveservices.azure.com/
2 DEPLOYMENT_NAME=dall-e-3
3 AZURE_OPENAI_API_KEY=EOoDEuXs62skoMJRT9dArZAV8pxDlrs1FCNUF929ZppCb0MTjX7fJQQJ99BJA
4 OPENAI_API_VERSION=2024-04-01-preview
5
```

Terminal:

```
PS C:\Users\Admin\ai-3004-lab\lab06>
```

Status Bar:

Ln 2, Col 16 (15 selected) Spaces: 4 UTF-8 CRLF {} Properties A 23:23 2025/10/21

Bottom Icons:

Windows Start, Search, File Explorer, Task View, Taskbar, VS Code icon

AI Guide Overlay:

Generate images with AI (JA) / AIで画像を生成する

終了

指示 リソース

セクションで、プロジェクトで使用する **dall-e-3** モデルを検索します。

2. 検索結果で **dall-e-3** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。

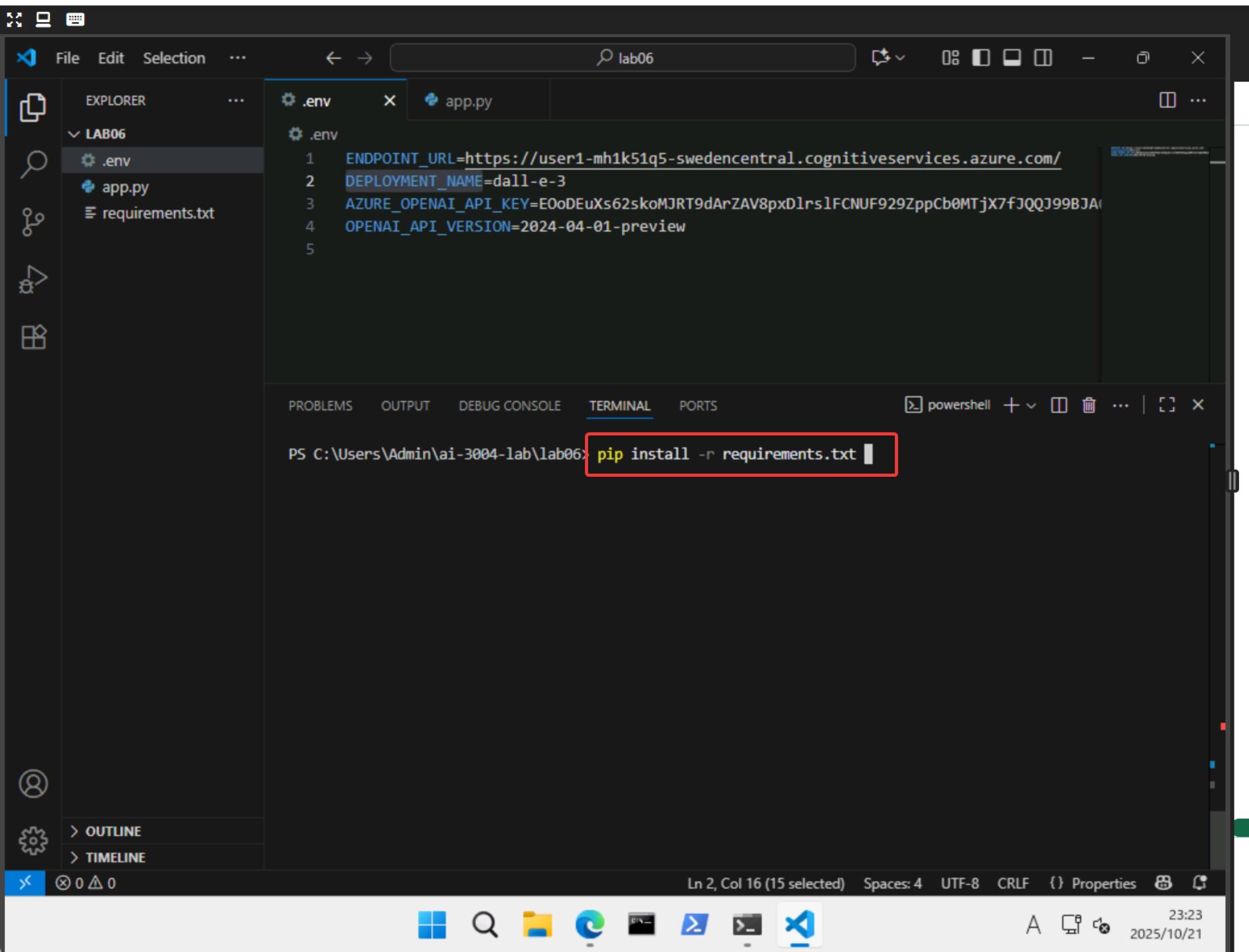
3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを開いてください。 **project55777081**

4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。

- Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- リージョン: AI Foundry が推奨するもの *の中から選択します*

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

前 終了 残り1時3分



Generate images with AI (JA) / AIで画像を生成する

X 終了

指示 リソース

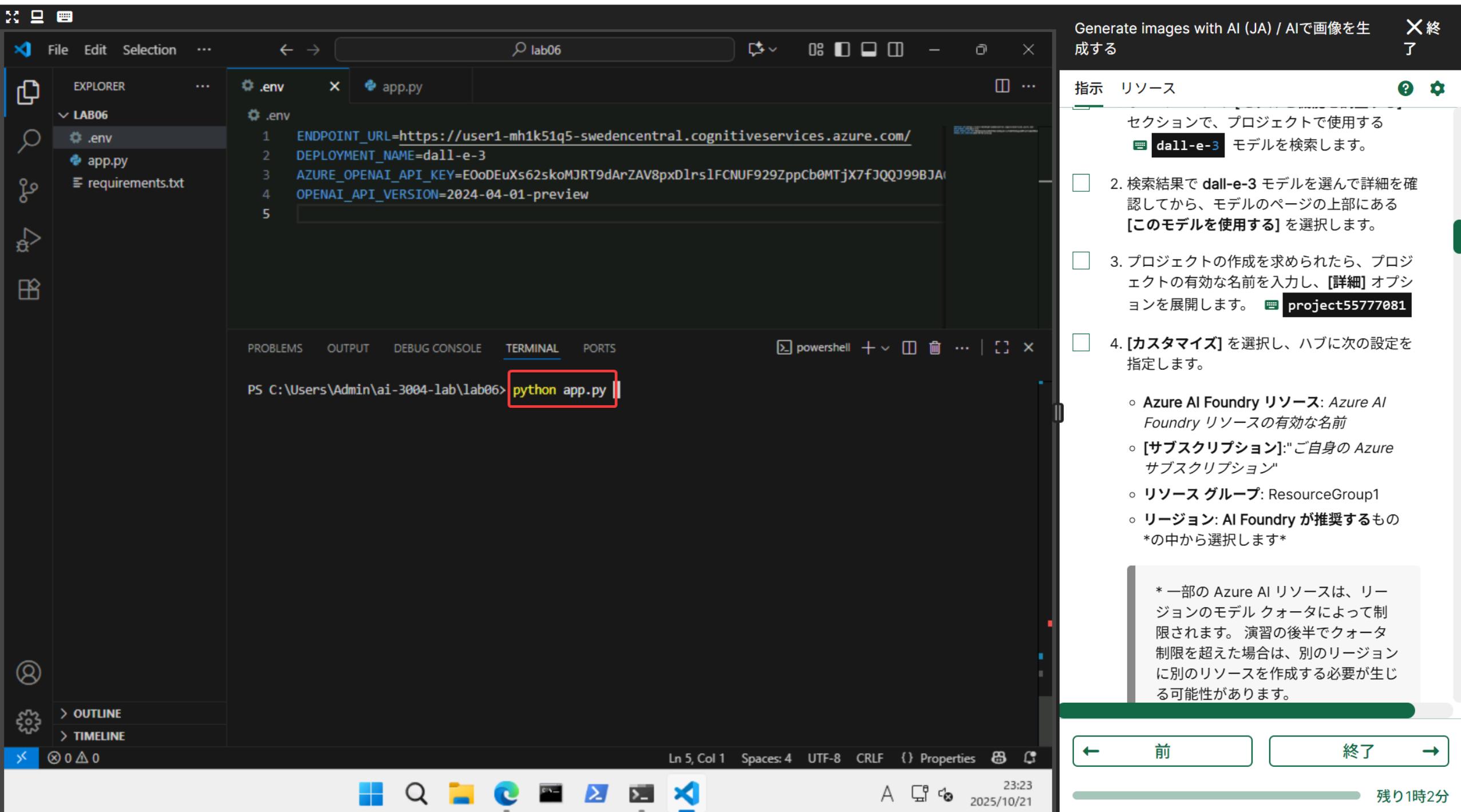
セクションで、プロジェクトで使用する
 dall-e-3 モデルを検索します。

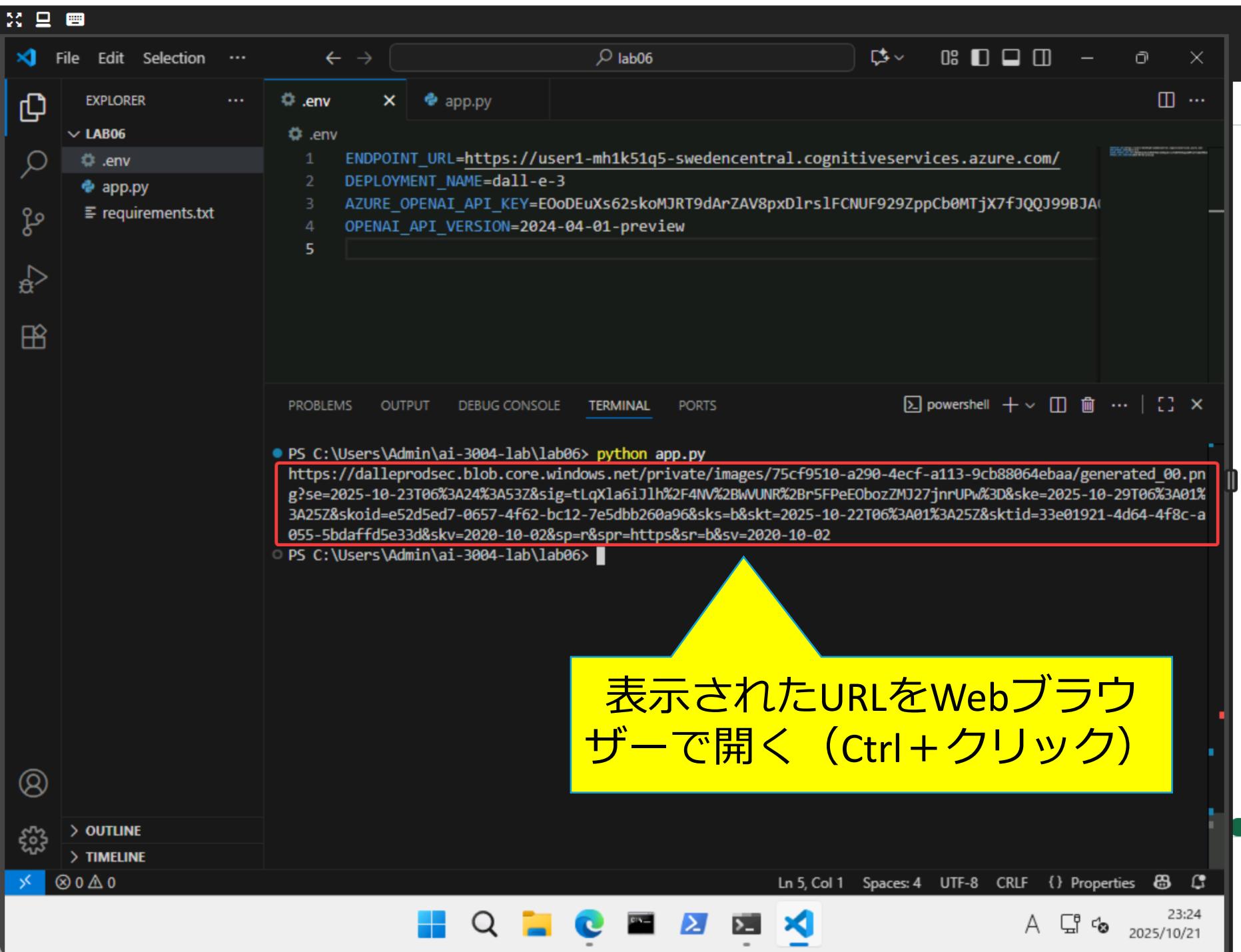
2. 検索結果で dall-e-3 モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある [このモデルを使用する] を選択します。
 3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、[詳細] オプションを展開します。  project55777081
 4. [カスタマイズ] を選択し、ハブに次の設定を指定します。
 - Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
 - [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - リソース グループ: ResourceGroup1
 - リージョン: AI Foundry が推奨するもの *の中から選択します*

* 一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

← 前 終了 →

残り1時2分





Generate images with AI (JA) / AIで画像を生成する

× 終了

指示 リソース

セクションで、プロジェクトで使用する
 **dall-e-3** モデルを検索します。

- 2. 検索結果で **dall-e-3** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある **[このモデルを使用する]** を選択します。
 - 3. プロジェクトの作成を求められたら、プロジェクトの有効な名前を入力し、**[詳細]** オプションを展開します。  **project55777081**
 - 4. **[カスタマイズ]** を選択し、ハブに次の設定を指定します。
 - **Azure AI Foundry リソース:** Azure AI Foundry リソースの有効な名前
 - **[サブスクリプション]:** "ご自身の Azure サブスクリプション"
 - **リソース グループ:** ResourceGroup1
 - **リージョン:** AI Foundry が推奨するもの *の中から選択します*

* 一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

← 前 終了 →

指示 リソース

セクションで、プロジェクトで使用する
 dall-e-3 モデルを検索します。

2. 検索結果で **dall-e-3** モデルを選んで詳細を確認してから、モデルのページの上部にある
[このモデルを使用する] を選択します。

3. プロジェクトの作成を始めたら、プロジェクト

生成された画像

- Azure AI Foundry リソース: Azure AI Foundry リソースの有効な名前
- [サブスクリプション]: "ご自身の Azure サブスクリプション"
- リソース グループ: ResourceGroup1
- リージョン: AI Foundry が推奨するもの
の中から選択します

*一部の Azure AI リソースは、リージョンのモデル クオータによって制限されます。演習の後半でクオータ制限を超えた場合は、別のリージョンに別のリソースを作成する必要が生じる可能性があります。

◀ 前

終了 ▶

